

令和7年度

長岡京市の教育

～心のふれあいを大切に 生きる力をはぐくむ
あす
明日の長岡京を創るしなやかな人づくり～

長岡京市教育委員会

長岡京市の教育

長岡京市の教育統計～教育委員会の概要と各種統計～

- 第1 教育行財政
- 第2 学校教育
- 第3 生涯学習・社会教育
- 第4 文化・スポーツ・文化財
- 第5 地域における育成・交流
- 第6 放課後児童健全育成

長岡京市の教育統計～付録～

- 付録1 市のあらまし
- 付録2 教育委員会のあゆみ
- 付録3 教育関連施設

- ※ 本書は、統計編、付録編の2つで構成されており、それぞれの表紙の次のページに各目次があります。
- ※ 統計編、付録編で別のページ番号となっています。
例えば、1ページ目は、統計編については「統1」、付録編については「付1」という形で番号が記載されています。

長岡京市の教育統計

～教育委員会の概要と各種統計～

第1 教育行財政

第2 学校教育

第3 生涯学習・社会教育

第4 文化・スポーツ・文化財

第5 地域における育成・交流

第6 放課後児童健全育成

【長岡京市の教育統計】 目次 ※各ページ番号に「統」を記載

第1 教育行財政

1. 教育委員会と組織

〔1〕 教育委員会	1
〔2〕 会議の開催状況	2
〔3〕 教育委員の活動状況	3
〔4〕 教育委員会の機構と主な事務内容	4
〔5〕 各種審議会等	5

2. 教育財政

〔1〕 予算	6
〔2〕 決算	8

3. 教育施策の方針等

〔1〕 長岡京市の教育が目指す姿（「長岡京市第2期教育振興基本計画」	9
〔2〕 教育に関連する各種計画	11
〔3〕 教育大綱	11
〔4〕 学校教育の重点	12
〔5〕 社会教育を推進するために	14

第2 学校教育

1. 市立小中学校の概要

〔1〕 学校一覧	16
〔2〕 学校教育目標及び指導の重点	18
〔3〕 学校施設一覧	24
〔4〕 児童生徒数等の推移	26
〔5〕 通学区域	27

2. 保健・安全・給食

〔1〕 学校保健	29
〔2〕 学校安全	30
〔3〕 学校給食	31

3. 就学援助・進路

〔1〕 就学援助	34
〔2〕 進路状況	35

4. 教育支援センター

〔1〕 教育支援センターの取組	36
〔2〕 教育相談・就学相談の件数	37
〔3〕 アゼリアひろばの状況	38

第3 生涯学習・社会教育

1. 生涯学習・社会教育

〔1〕 生涯学習・社会教育推進の取組	39
〔2〕 中央生涯学習センターの利用状況	41
〔3〕 生涯学習人材登録状況	42

2. 人権教育

〔1〕 人権教育推進の取組	43
〔2〕 市民啓発推進の状況	44

3. 中央公民館

〔1〕 中央公民館の取組	45
〔2〕 中央公民館の利用状況	47

4. 図書館

〔1〕 図書館の取組	52
〔2〕 蔵書構成	54
〔3〕 各種サービス利用状況	55

第4 文化・スポーツ・文化財

1. 文化振興

〔1〕 文化振興の取組	58
〔2〕 長岡京記念文化会館の利用状況	60

2. スポーツ振興

〔1〕 スポーツ振興の取組	61
〔2〕 西山公園体育館の利用状況	64
〔3〕 スポーツセンターの利用状況	65

3. 文化財保存活用

〔1〕 文化財の保護・継承の取組	66
〔2〕 文化財関連施設の利用状況	71
〔3〕 長岡京市内にある指定・登録文化財等一覧	72

第5 地域における育成・交流

1. 地域との連携・協働

〔1〕 すくすく教室	76
〔2〕 地域で支える中学校教育支援事業	77

2. 地域における青少年健全育成

〔1〕 青少年健全育成の取組	78
〔2〕 青少年健全育成関係団体	79

3. 北開田児童館（キッズナ）

〔1〕 北開田児童館の取組	80
〔2〕 北開田児童館の利用状況	83

第6 放課後児童健全育成

1. 放課後児童クラブ

〔1〕 放課後児童クラブの取組	84
〔2〕 放課後児童クラブ一覧	84
〔3〕 一日の生活の流れ・年間行事等	85

第 I 教育行財政

Ⅰ．教育委員会と組織

〔Ⅰ〕教育委員会

事務局所在地

〒 617-8501

京都府長岡京市開田Ⅰ丁目Ⅰ番Ⅰ号

電話 (075) 955-9532

FAX (075) 951-8400

教育長及び教育委員

(令和7年10月1日現在)

職 名	氏 名	現 任 期	就 任 日
教 育 長	にし むら ふみのり 西 村 文 則	令和6年4月1日～令和9年3月31日	令和3年4月1日
委 員 (教育長職務代理者)	きょう らく まほこ 京 樂 真帆子	令和7年10月1日～令和11年9月30日	平成29年10月1日
委 員	おお した かず ゆき 大 下 和 徹	令和4年10月1日～令和8年9月30日	平成30年10月1日
委 員	もり なが とし ひろ 盛 永 俊 弘	令和5年10月1日～令和9年9月30日	令和元年10月1日
委 員	いく しま たくみ 生 鷹 匠	令和6年10月1日～令和10年9月30日	令和6年10月1日

教育委員会の組織及び運営

教育委員会とは、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の定めるところにより、学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編成、教育課程、教科書その他の教材の取扱い及び教育職員の身分取扱いに関する事務を行い、また、社会教育その他の教育、学術及び文化に関する事務を管理し執行するために、都道府県や市町村等に設置される合議体の執行機関です。原則、教育長及び4人の委員で組織されます。教育委員会の職務権限に属する事務を具体的に処理し、執行するための事務機構として、事務局が設置されています。

教育長及び教育委員は市長が議会の同意を得て任命し、教育長の任期は3年、教育委員の任期は4年で、再任されることができると規定されています。

教育長職務代理者は、教育長に事故があるとき、又は教育長が欠けたときは、教育長の職務を代行します。

教育委員会会議

教育委員会の会議は、原則として毎月1回開催される定例会及び緊急に会議に付すべき事案が生じた場合に開催される臨時会からなっています。

総合教育会議

市長は、市長と教育委員会で構成された「総合教育会議」を設置することとされており、教育に関する大綱の策定、教育の条件整備など重点的に講ずべき施策、児童・生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置についての協議・調整を行います。

〔２〕会議の開催状況（令和６年４月１日～令和７年３月３１日）

教育委員会会議の開催

- ① 定例会 12回（毎月）
- ② 臨時会 1回（２月）

	会議名	開催日
1	4月定例会	令和6年04月24日（水）
2	5月定例会	令和6年05月15日（水）
3	6月定例会	令和6年06月26日（水）
4	7月定例会	令和6年07月24日（水）
5	8月定例会	令和6年08月28日（水）
6	9月定例会	令和6年09月25日（水）
7	10月定例会	令和6年10月16日（水）
8	11月定例会	令和6年11月20日（水）
9	12月定例会	令和6年12月18日（水）
10	1月定例会	令和7年01月22日（水）
11	2月定例会	令和7年02月19日（水）
12	2月臨時会	令和7年02月25日（火）
13	3月定例会	令和7年03月26日（水）

教育委員会会議の審議事項等

議案 19件（原案可決）

件	会議名	議案番号	議案名（※議案番号は暦年）
1	5月定例会	第9号	長岡京市社会教育委員の委嘱について
2		第10号	長岡京市地域学校協働本部委員等の委嘱について
3		第11号	長岡京市公民館運営審議会委員の委嘱について
4		第12号	長岡京市教育支援委員会委員の委嘱について
5		第13号	教育支援センター不登校研究部門研究員の委嘱について
6	6月定例会	第14号	長岡京市社会教育委員の委嘱について
7		第15号	長岡京市スポーツ推進審議会委員の任命について
8		第16号	長岡京市図書館協議会委員の任命について
9	7月定例会	第17号	長岡京市いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
10		第18号	長岡京市スポーツ推進審議会委員（臨時委員）の任命について

件	会議名	議案番号	議案名（※議案番号は暦年）
11	8月定例会	第19号	令和7年度から中学校において使用する教科書図書の採択について
12		第20号	令和7年度小・中学校において使用する教科用図書（学校教育法附則第9条に規定する教科用図書）の採択について
13	11月定例会	第21号	長岡京市教育委員会事務の点検及び評価の実施（令和5年度実績）について
14		第22号	長岡京市社会教育委員の委嘱について
15	12月定例会	第23号	長岡京市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について
16			
17	2月定例会	第1号	長岡京市立学校施設使用条例施行規則の一部改正について
18		第2号	長岡京市図書館設置条例施行規則の一部改正について
19		第3号	令和7年度「学校教育の重点」及び「社会教育を推進するために」の策定について
20	3月定例会	第4号	長岡京市教育委員会事務局組織規則の一部改正について

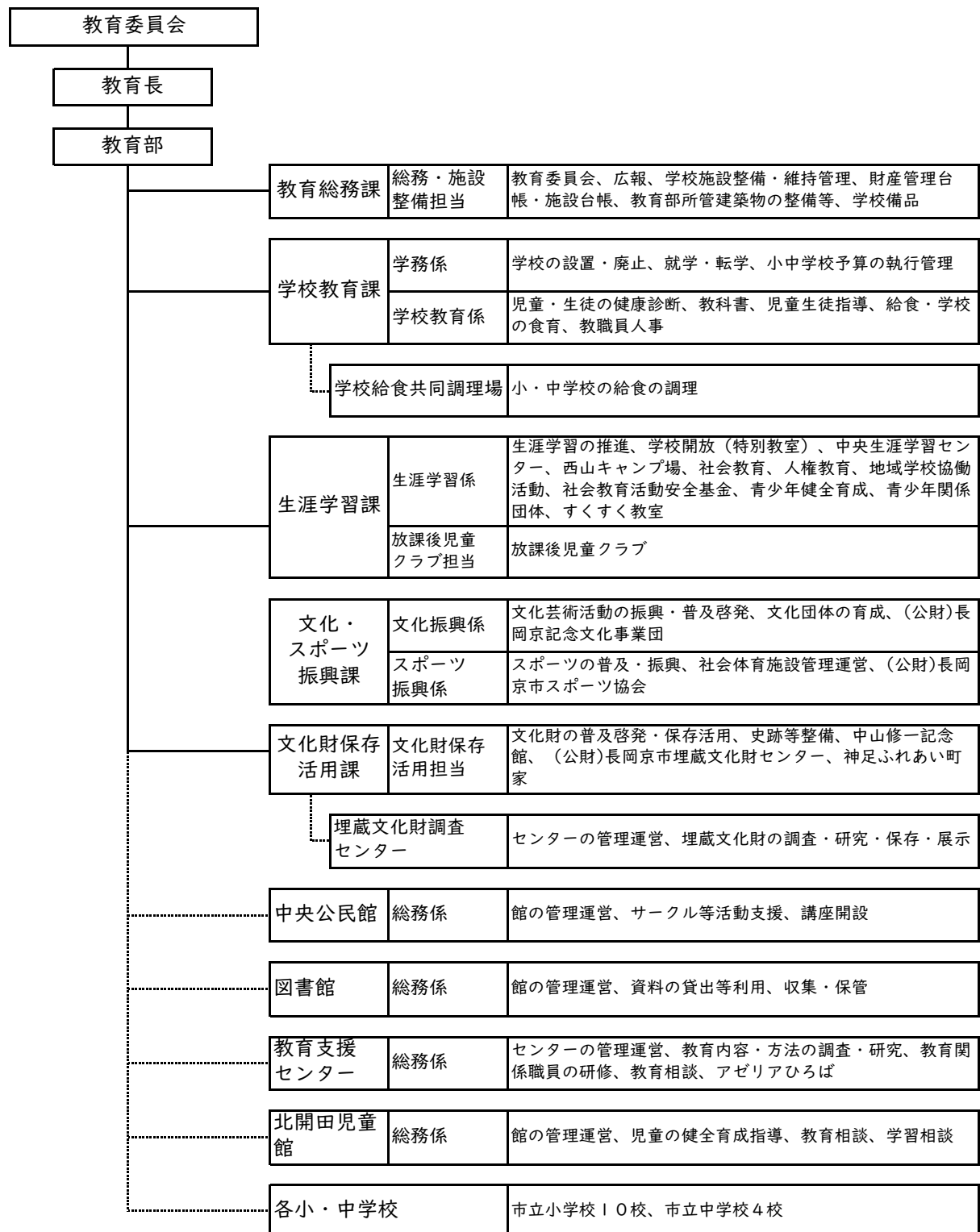
総合教育会議における協議・調整

	開催日	案件
第1回	令和6年11月20日(水)	・第2期長岡京市スポーツ振興計画について

〔3〕教育委員の活動状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	会議・行事等	内 容
①	式典、行事等	・市立小中学校入学式 ・市立小中学校卒業式
②	研修会、協議会等	・乙訓教育委員会連合会定期総会 ・乙訓教育委員会連合会委員研修 ・京都府市町村教育委員会連合会定期総会 ・京都府内市町（組合）教育委員会研修会 ・近畿市町村教育委員会研修大会 ・市町村教育委員会オンライン協議会

〔４〕教育委員会の機構と主な事務内容



（令和７年４月１日現在）

〔５〕 各種審議会等

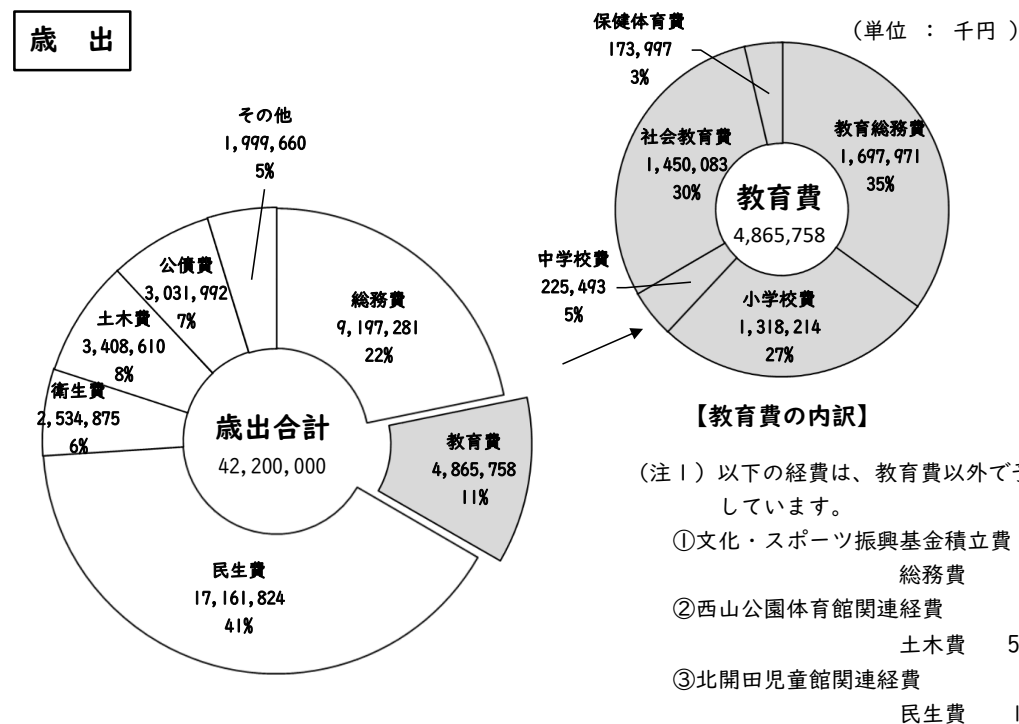
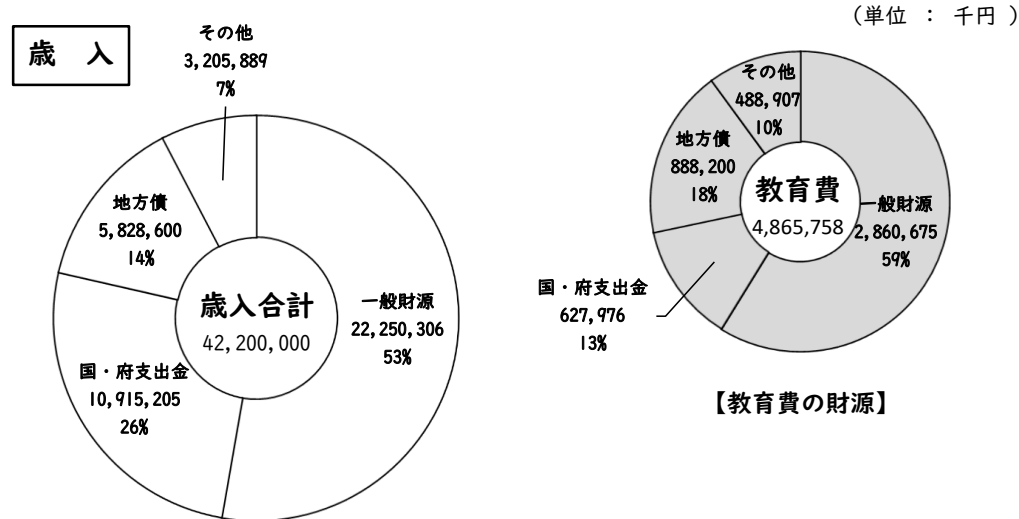
名称	目的・職務等	委員数	委員の構成	任期
教育振興基本計画審議会	「教育振興基本計画」の策定(見直しを含む)を行うに当たり、幅広い意見を反映させるため計画の内容に関する検討、協議等を行う。 (平成27年3月30日 条例第2号)	12人以内	(1) 学識経験者 (2) 教育関係者 (3) 市民 (4) 市職員 (5) 前各号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認める者	教育振興基本計画の策定の完了の日まで
長岡京市立学校通学区域審議会	教育委員会の諮問に応じ、市内の小学校や中学校の通学区域に関する必要な調査や審議を行う。 (昭和50年7月1日 条例第24号)	20人以内	(1) 育友会 (2) 自治会代表 (3) 知識経験者 (4) 教育関係者 (5) 公募	当該諮問に係る審議が終了するまで
いじめ防止対策推進委員会	教育委員会の求めに応じ、学校におけるいじめに関し、防止等のための調査研究等、有効な対策の検討や通報や相談に対する助言等、事案の調査等を行うこと。 (平成26年9月30日 条例第10号)	5人以内	(1) 弁護士 (2) 医師 (3) 学識経験者 (4) 心理又は福祉に関する専門的な知識又は経験を有する者 (5) その他教育委員会が必要と認める者	3年
教育支援委員会	教育上特別な配慮を要する児童及び生徒の心身の障がいの種類、程度等の判断、障がい又は発達に課題のある幼児、児童及び生徒の就学及び教育的支援について調査及び審議を行い、適切な就学の推進を図る。 (平成12年3月31日 教委規則第9号)	65人以内	(1) 長岡京市立小中学校長 (2) 特別支援学級担任 (3) 医師 (4) 児童福祉施設の職員 (5) その他教育委員会が必要と認める者	1年
社会教育委員会	社会教育法第15条に定める社会教育委員の会議。社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に応じて意見を述べることや、職務のために必要な研究調査、社会教育関係団体への補助金交付に対して意見を述べることを行う。 (昭和35年3月23日 条例第4号)	12人以内	(1) 学校教育及び社会教育の関係者 (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 (3) 学識経験のある者	2年
スポーツ推進審議会	教育委員会の諮問に応じ、スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項について調査審議を行う。 (昭和55年12月25日 条例第40号)	17人以内	(1) スポーツに関する学識経験のある者 (2) 関係行政機関の職員 ※市長の意見を聴いて任命	2年
スポーツ推進委員	スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う。 (昭和37年5月29日 条例第21号)	24人以内	社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を持ち、及びその職務を行うのに必要な熱意と能力を持つ者	2年
文化財保護審議会	文化財の保存及び活用に関し教育委員会の諮問に答え、又は教育委員会に意見を具申することやこのために必要な調査研究を行う。 (昭和50年7月1日 条例第25号)	10人以内	文化財に深い関心を有し学識経験のある者	2年
公民館運営審議会	公民館における各種の事業の企画、実施について調査、審議を行う。 (昭和62年12月25日 条例第24号)	12人以内	(1) 学校教育及び社会教育の関係者 (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 (3) 学識経験のある者	2年
図書館協議会	図書館の運営に関し館長に対して意見を述べる。 (昭和62年9月30日 条例第18号)	10人以内	(1) 学校教育及び社会教育の関係者 (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 (3) 学識経験のある者	2年

(注) 長岡京市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条の規定に基づき、教育委員会の議決により委嘱又は任命を行う附属機関等を掲載

2. 教育財政

[1] 予算

(1) 令和7年度一般会計予算、教育予算（当初予算）



(注1) 以下の経費は、教育費以外で予算計上しています。

- ①文化・スポーツ振興基金積立費
総務費 152千円
- ②西山公園体育館関連経費
土木費 57,841千円
- ③北開田児童館関連経費
民生費 194,459千円

(注2) 教育費には、幼児教育助成に関する費用が含まれていますが、当該事業は健康福祉部の所管となっています。

(2) 主な新規・拡充等の施策（「令和7年度当初予算説明書」より）

○学校教育

・教職員等支援システムの導入(教職員の負担軽減・保護者の利便性向上)	… 467万円	〈新規〉
・心と体の健康観察アプリの導入	… 136万円	〈新規〉
・米国短期交換留学渡航費助成金の充実	… 190万円	〈拡充〉
・Next GIGAスクール構想に基づく1人1台端末の再整備	… 4億8,957万円	〈拡充〉
・医療的ケア児支援体制の拡充	… 635万円	〈拡充〉
・全小中学校への不登校支援員の配置と環境整備	… 1,406万円	〈拡充〉
・小学校施設安全・快適整備事業	… 1,372万円	〈拡充〉
小学校体育館LED照明更新工事（長十小）		
・小学校施設再整備事業	… 8億7,597万円	〈拡充〉
長四小再整備工事		
長三小再整備工事実施設計（債務負担行為の予算化）		
長三小埋文調査		
長三小プール解体工事		
・中学校施設安全・快適整備事業	… 7,158万円	〈拡充〉
中学校体育館等LED照明更新工事（長三中・長四中）		
中学校グラウンド防球フェンス等更新工事実施設計（長中・長二中・長三中）		

○地域子育て支援

・二十歳の祝典事業	… 70万円	〈拡充〉
-----------	--------	------

○生涯学習・文化・スポーツ・文化財

・部活動の地域展開施工事業	… 96万円	〈新規〉
・中央公民館改修に係る経費（音響設備・舞台照明等改修工事）	… 1億2,111万円	〈拡充〉
・文化財保存活用推進協議会負担金	… 900万円	〈拡充〉
・新庁舎歴史資料展示室整備に係る経費	… 1億9,279万円	〈拡充〉
歴史資料展示室整備業務委託料（債務負担行為の予算化）		
歴史資料収蔵庫整備		
・長四中グラウンド夜間照明改修工事（LED化）	… 4,227万円	〈拡充〉
・若葉カップ全国小学生バドミントン大会への支援	… 620万円	〈拡充〉

〔2〕 決算

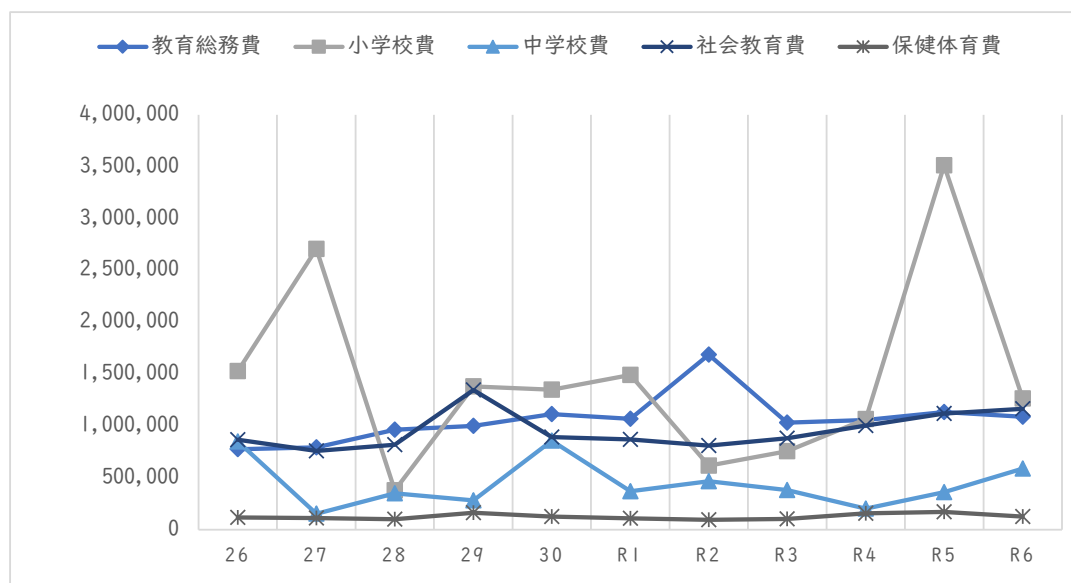
教育費の推移（決算額）

年度	一般会計		教育費			学校整備費		
	金額	指数	金額	指数	一般会計に占める割合	金額	指数	教育費に占める割合
単位	千円		千円		%	千円		%
平成26	27,448,270	100	4,140,344	100	15.1%	1,711,951	100	41.3%
平成27	29,050,785	106	4,525,365	109	15.6%	2,245,752	131	49.6%
平成28	26,449,286	96	2,615,589	63	9.9%	268,834	16	10.3%
平成29	28,636,415	104	4,175,866	101	14.6%	1,190,448	70	28.5%
平成30	28,254,655	103	4,339,384	105	15.4%	1,720,893	101	39.7%
令和元	30,507,076	111	3,908,745	94	12.8%	1,324,576	77	33.9%
令和2	39,087,220	142	3,679,688	89	9.4%	526,374	31	14.3%
令和3	35,848,981	131	3,153,004	76	8.8%	634,323	37	20.1%
令和4	38,381,071	140	3,488,452	84	9.1%	715,642	42	20.5%
令和5	36,440,804	133	6,299,676	152	17.3%	3,252,799	190	51.6%
令和6	38,225,529	132	4,235,336	94	11.1%	1,252,097	56	29.6%

※ 指数は、平成26年度を100として算出

※ 学校整備費は、下記事業の合計額で算出

- ・ 小学校施設安全・快適整備事業及び中学校施設安全・快適整備事業
- ・ 小学校施設再整備事業



3. 教育施策の方針等

〔1〕長岡京市の教育が目指す姿（「長岡京市第2期教育振興基本計画」）

（1）基本理念

心のふれあいを大切に 生きる力をはぐくむ ^{あす}明日の長岡京を創る しなやかな人づくり

「心のふれあいを大切に」は、多様な人々と関わりながら、自分の長所に気付き、自己肯定感を高めるとともに、互いの考え方を尊重し、共に学び合うことを示しています。

「生きる力をはぐくむ」は、変化が激しく複雑で予測困難な時代に、一人一人が生涯を通して主体的に学び、判断する力を身に付けるとともに、学んだことを生かして、自分の可能性を広げながら成長していくことを示しています。

これまでの地域の特性を生かした特色ある教育の姿勢を継承するとともに、子どもから大人まで、様々な人々との交流を通じて、自分自身や自分の暮らす地域に誇りを持ち、他者と協働・協力しながら明日の長岡京（新たな未来）を創ることができる、激動の時代を生き抜くしなやかさ（※）を備えた「人」の育成を目指します。

※「しなやかさ」とは 人に寄り添う協調性、折れない強さ、型にとらわれない柔軟性を含めたしなやかに成長する強さを示しています。

（2）目指す人間像

基本理念で示した「明日の長岡京を創るしなやかな人」から導かれる、目指す人間像（本市の教育が目指す市民の姿）として、次の3つの人間像を示しています。

これらの人間像は、変化し続ける社会において、一人一人が幸せな人生を送るため、長岡京市の教育が目指す市民の姿を明確にしたものです。

思いやりがあり、互いの違いを認め合い助け合える人

自分の命や人生を大切にし、社会の一員として他者の存在や個性を大切にする、思いやりがあり、互いの違いを認め合い助け合える人の育成を目指します。

何事にも前向きに挑戦して未来を拓く人

自ら進んで、他の人々を巻き込み協力しながら、様々な問題に、何事にも前向きに挑戦する、未来を拓く人の育成を目指します。

幅広い視野と柔軟な思考力を持つ人

基礎的な知識・技能に加え、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力など、幅広い視野と柔軟な思考力を持つ人の育成を目指します。

（3）基本目標

“基本理念”と“目指す人間像”の実現に向けて、4つの基本目標を定めています。

- 基本目標1 子どもたちの「生きる力」の育成
- 基本目標2 持続可能な教育施策推進のための環境整備
- 基本目標3 生涯を通じた、多様な学びによる豊かな人づくり、地域づくり
- 基本目標4 子どもを中心につなげる地域の学びの場の推進

(4) 施策の基礎となる視点

“基本理念”と“目指す人間像”の実現に向けて、4つの“基本目標”に基づき教育施策を展開するに当たり、今後基礎として踏まえるべき、全ての分野に共通する重要な視点として次の3つの視点を定めています。

視点1	“うるおい”資源※の活用
視点2	ICTを活用した新たな展開
視点3	SDGs との関わり

※うるおい資源 西山の緑・水、歴史・文化などの本市が有する地域資源

(5) 新たな教育の循環

～まちが人をはぐくみ、人がまちをつくる循環～

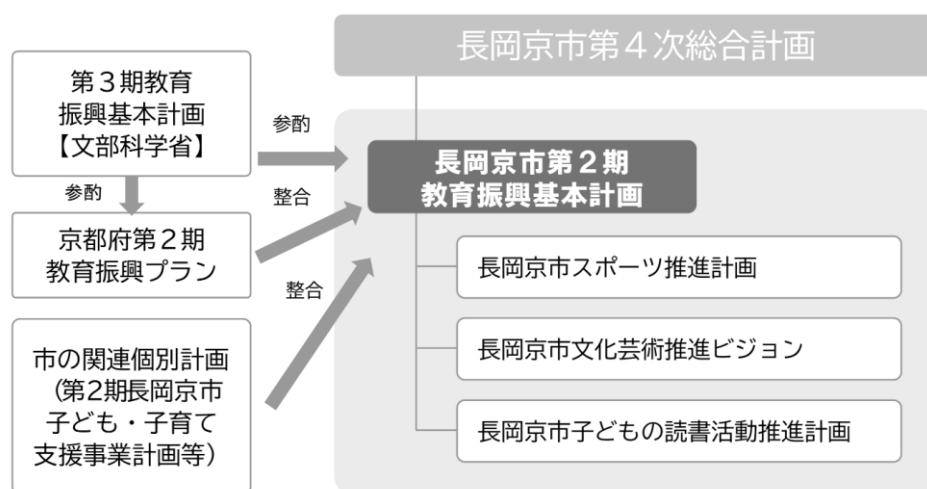
循環する学び（ふれあい、互いに影響し合う学び）の提供、まち全体に広がる学びを生み出す、学びが広がる（活動とまちがつながる）仕組みづくり、学校、家庭、地域の連携・協働のさらなる推進を図ります。



〔2〕教育に関連する各種計画

長岡京市ではまちづくりの基本方針である「長岡京市第4次総合計画（平成28年度～令和12年度）」に基づき、基本構想「住みたい 住み続けたい 悠久の都長岡京」の実現に向けて、各種施策に取り組んでいます。また、教育委員会では、令和3年3月に「長岡京市第2期教育振興基本計画」を策定し、10年間を通じて長岡京市の教育の目指す姿を明らかにし、その実現に向けて今後取り組むべき施策を示しました。

さらに、各分野では、長岡京市子どもの読書活動推進計画を平成31年3月に、長岡京市スポーツ推進計画（中間改定版）及び長岡京市文化芸術ビジョンを令和2年3月にそれぞれ策定し、施策及び事務事業を推進し、取り組んでいます。



〔3〕教育大綱

市長は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の「大綱」を定めることとされています。長岡京市においては、令和3年2月17日に開催された長岡京市総合教育会議で「大綱」についての協議が行われ、「長岡京市第2期教育振興基本計画」第3章の内容をもって「長岡京市教育大綱」と位置付けることが決定されました。

この大綱に基づき、教育に関する施策について総合的に推進していきます。

学校教育の重点

長岡京市教育委員会

【目指す人間像】

思いやりがあり、互いの違いを認め助け合える人

何事にも前向きに挑戦して未来を拓く人

幅広い視野と柔軟な思考力を持つ人

重点1 学力の充実・向上

①主体的に学ぶ子どもの育成

【主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり】

- ・学習指導要領の理念に基づく教育活動の実践
- ・体験的な活動や学び合い等、学び方や形態を工夫した特色ある教育課程の編成
- ・ICT 機器（1人1台端末等）を効果的に活用した教育の充実
- ・9年間を見通して学力向上を目指す小中連携の充実
- ・探究的な学習、教科横断的な学習の充実
- ・認知能力と非認知能力を一体的に育む教育の推進

【教科学習の充実と指導方法の調査研究】

- ・確かな学力の育成のための指導方法の工夫改善
- ・学力状況の把握・分析を踏まえた授業改善、指導と評価の一体化
- ・全教科を通じた言語活動の充実（ことばの力の育成）
- ・小学校における教科担任制（交換授業等）の推進

【英語（外国語活動・外国語）と国際理解教育の推進】

- ・発達段階を踏まえた4技能の系統的な指導
- ・ALT（外国語指導助手）を活用したコミュニケーション能力の育成

【読書活動の充実】

- ・図書館司書の配置による図書館環境の整備と読書に関する啓発活動

【家庭における学習習慣の確立】

- ・学校教育と家庭との連携による学習習慣・生活習慣の形成

②育ちと学びをつなぐ教育の推進

【就学前・小学校・中学校の連携推進】

- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共通の視点として、幼児教育と小学校教育をつなぐ「架け橋プログラム」の作成・実施に向けた、関係者間連携の充実

重点2 心の教育の推進

①道徳性を育む教育の推進

【道徳教育の充実】

- ・全教育活動を通じた道徳教育の展開と「特別の教科 道徳」の授業の充実
- ・家庭や地域社会と一体となった道徳的実践力を促す環境づくり

【実態に即した生徒指導（学級経営等）】

- ・発達支持的生徒指導・課題予防的生徒指導を重視した学級経営や学級活動の充実（実践上の視点：①自己存在感の感受 ②共感的な人間関係の育成 ③自己決定の場の提供 ④安全・安心な風土の醸成）
- ・非行防止教室などの活用及び家庭や地域社会との連携の強化による規範意識の醸成、生活習慣の確立
- ・SOS の出し方教育を含む自殺予防教育の推進（養護教諭やスクールカウンセラーと連携した取組）

【人権教育の充実】

- ・あらゆる教育活動を通じた人権教育の推進と同和教育上の残された課題の解決
- ・実践的態度の育成を図る人権学習の推進と啓発活動の展開
- ・教職員等の人権意識を高め、実践力・指導力向上を図る人権研修の充実

②豊かな人間性を育む体験活動の推進

【体験活動の充実】

- ・学びや活動の成果を発表できる場の設定
- ・市内の文化財等、地域における教育資源の活用
- ・市・中学校部活動方針を踏まえた生徒が主体的に取り組む部活動

重点3 健康・安全教育の推進

①健康教育・安全教育・食育の推進

【健康教育の推進】

- ・保健指導と保健管理の徹底（インフルエンザ・ノロウィルス・O157・新型コロナウイルス等の感染症及び熱中症等）
- ・学校保健会議の充実
- ・生命の安全教育等の充実と時代に即した性教育の実践
- ・生活習慣病の予防や喫煙、薬物乱用等健康に関する現代的課題について関係機関と連携した指導

【安全教育（防犯・交通安全）及び防災教育の推進】

- ・危機回避能力を育成し、自ら判断し、自ら行動する力を身に付けるための安全教育・防災教育の計画的な実施

【安全管理の充実】

- ・危機管理マニュアル（危険等発生時対処要領）の検証
- ・施設・設備の安全点検、安全指導及び教職員研修等に関する学校安全計画の策定・実施

【食育の推進と安全・安心な給食の提供】

- ・学校給食を活用し、食に関する指導計画に基づく、食に関する指導の充実
- ・食中毒や食物アレルギーへの対応に努め、安全・安心で栄養バランスの良い給食を提供（対応マニュアルに基づく適切な対応）

②体力向上の取組の推進

【学校体育・スポーツ活動の推進】

- ・体育科授業及び体育的行事の充実（全国体力・運動能力調査や新体力テストの結果の活用）
- ・競技スポーツ、地域スポーツ行事への参加を支援

重点4 きめ細かな支援の充実

①特別支援教育の推進

【特別支援教育の充実】

- ・合理的配慮を踏まえた個別的教育支援計画等の作成と活用
- ・インクルーシブ教育の視点を踏まえた理解教育の充実
- ・就学指導の充実

【関係機関との連携による発達障がいなどの早期支援】

- ・特別支援教育の推進体制の確立及び関係機関との連携の推進

【学校における指導体制及び学習環境の充実】

- ・“ながおかきょうリンク・ブック”の普及と活用
- ・特別支援コーディネーターを中心とした校内の指導体制の確立と、通級指導教室の充実

②教育的支援が必要な子どもへの相談・支援体制の充実

【不登校児童生徒への支援】

- ・校内教育支援センター設置等による不登校児童生徒の学びの場の確保
- ・1人1台端末を活用した心と体の健康観察アプリ等による心のSOSの早期発見、早期支援
- ・本市教育支援センター「不登校研究部門」における研究の成果を活用

【いじめ問題等への対策】

- ・いじめ防止対策推進委員会の定例化等、いじめ防止基本方針を踏まえた組織的な対応、取組の充実
- ・児童生徒の実態把握と分析および関係機関との連携によるいじめや虐待への迅速かつ適切な対応

【相談・支援体制の整備】

- ・児童生徒の思いを受け止める教育相談の充実
- ・不登校やいじめ、虐待の未然防止・早期発見・早期対応

重点5 変化の激しい時代を生き抜く力を育む教育の推進

① キャリア教育の推進

【キャリア教育の充実】

- ・教科、校種を超え、将来を展望したキャリア教育の推進
- ・職場体験等、地域と連携した体験的な学習や活動の充実
- ・希望進路の実現を目指す学習指導の充実・学力の向上
- ・児童生徒の思いに寄り添う進路相談の充実

②グローバル化など社会の変化に対応した教育の推進

【英語(外国語活動・外国語)と国際理解教育の推進】

- ・異文化や異なる生活習慣を学び、多角的な価値観を尊重する姿勢を育成
- ・帰国児童生徒、外国人児童生徒への適切な対応

【SDGsの視点での教育の推進】

- ・各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間等、あらゆる教育活動における横断的指導・体験的学習、問題解決的学習の推進
- ・外部人材を活用した幅広い学びを支援

【プログラミング教育・ICTを活用した教育の推進及び情報活用能力の育成】

- ・1人1台端末(タブレット)を活用した教育の充実とICT機器等の効果的な活用
- ・プログラミング的思考(論理的思考力)を育むプログラミング教育の推進
- ・情報モラルやマナーについての指導強化(ソーシャルメディア使用に対する指導の充実)

重点6 学びを支える環境の整備

①学習環境等の整備・充実

【指導内容に対応した教材、備品の配備】

- ・1人1台端末(タブレット)等をはじめ、学校が必要とする備品、教材等の適切な配備

【就学や進学に対する支援体制の充実】

- ・就学支援制度や高校進学への支援制度の情報提供等による家庭への経済的支援

②教職員にとって働きがいのある環境づくり

【持続可能な学校指導体制の環境整備】

- ・各種業務の見直しにより、本来の仕事に取り組み、質の高い教育実践に専念できる環境づくり

重点7 よりよい学校づくりの推進

①教職員の資質能力の向上

【教職員研修事業】

- ・ICTを活用した授業等、指導力向上を図る研修の充実
- ・OJTによる若手教員の指導力向上を支援
- ・公的教育関係機関による研修会への参加を支援

②開かれた学校づくり

【地域とともにある学校づくり】

- ・学校運営協議会を活用した地域と一体となった特色ある学校づくりの推進
- ・学校評価を活用した教育活動の充実・改善

【外部人材等の活用】

- ・教職員(学校)を支援する外部人材・地域資源の活用

社会教育を推進するために

人口減少や高齢化をはじめとする多様な課題の顕在化や、急速な社会経済環境の変化に対応していくとともに、本市の魅力や特色を改めて見つめ直し、その維持発展に取り組めます。そのため、SDGsの視点を取り入れ、一人一人の生涯にわたる学びを支援し市民がつながる地域づくりの促進に努めます。

生涯を通じた、多様な学びによる豊かな人づくり、地域づくり

生涯を通じた多様な学びの充実と 人権教育の推進

① 生涯を通じた学びの機会の充実

いつでも、どこでも、誰でも、何度でも学ぶことのできる機会の充実と、学んだことを生かして新たなチャレンジができる社会の実現を目指します。学習情報の提供や相談体制(生涯学習相談員)の充実など、様々な学習支援を行います。

公民館市民講座等開設事業

- ・市民企画講座、少年少女発明クラブ、子育て講座、熟年生き生き講座等

中央生涯学習センター事業

- ・夏休み・冬休み親子企画、バンビオライブ缶、文学講座、3Dプリンター教室・講座等

② 地域へ広がる学びへの支援

市民の主体的な学びを支援するとともに、その成果を地域の課題解決に生かすことができる環境づくりとその充実を進め、「学び」と「活動」が循環する地域づくりを推進します。

社会教育推進事業

- ・社会教育関係団体への支援

公民館市民講座等開設事業

- ・市民企画講座

各種団体サークル等活動支援事業

- ・サークルの施設利用促進、公サ連まつり等

③ 人を育む読書活動の推進

自ら読書に親しみ、進んで読書習慣を身に付けていくように、子どもの読書活動を推進します。また、誰もが生涯にわたって読書に親しむことができる環境を目指し、取組を進めます。

図書館サービスの推進・充実

- ・乳幼児から大人まで、全ての年代に向けた読書啓発のためのイベント、講演会、図書展示等の実施、本の配送(アウトリーチ)サービス等

読書活動の充実(小・中学校)

- ・図書館司書の配置、読書啓発活動の推進等

④ 人権教育・多様性への理解の推進

基本的人権が守られ、多様性への理解のもと、一人一人が個性と能力を発揮できる社会を目指し、様々な人権問題について学ぶ機会の創出や課題を解決するための学習活動を推進します。

人権教育・啓発推進事業

- ・人権問題研究市民集会、人権啓発作品募集、人権学習会や研修会の実施

人権教育の充実(小・中学校)

- ・人権啓発標語やポスターの取組等

文化・スポーツの振興と文化財の保存活用

① 文化・芸術の振興

文化や芸術を学ぶことを通じて、豊かな地域づくりが推進できる環境の整備とその活動の支援を推進します。また、文化施設を活用し、優れた文化・芸術に親しむ機会の充実を図ります。

文化・芸術のまちづくり事業

- ・長岡京芸術劇場、駅前広場コンサート等

文化活動推進・支援事業

- ・名月の宴、市民文化まつり、長岡京展、市民文化教室、文化講座等

② スポーツの振興

いつでも、どこでも、誰でもスポーツを楽しめる生涯スポーツ社会の実現を目指します。市民、各種団体との連携を図りながら、スポーツ大会等の開催や総合型スポーツクラブの支援により市民のスポーツに接する場や機会の充実、体力の維持向上にむけた取組を支援します。

総合型地域スポーツクラブ推進事業

- ・全小学校区での総合型地域スポーツクラブの設立

スポーツ交流推進事業

- ・若葉カップ全国小学生バドミントン大会、市民大運動会等

スポーツ施設環境の整備

- ・各施設の維持管理、市民のライフステージに応じた市民スポーツ活動の充実

学校体育・スポーツ活動の推進(小・中学校)

- ・体育の授業づくりの推進や地域人材の活用等
- ・部活動地域展開に向けた試行

③ 文化財の保存と活用

地域の歴史文化の調査研究や展示、講演会等を通じて、文化財の価値や魅力をわかりやすく発信していきます。また、総合的・計画的な文化財の保存・活用を進めます。

総合的な文化財保存活用の推進

- ・文化財保存活用地域計画に基づく取組の推進(歴史文化めぐる。7つのものがたり事業など)
- ・歴史講演会の開催
- ・新庁舎での歴史資料の展示公開に向けた整備
- ・「乙訓古墳群」の保存・整備、未調査の歴史資料の収集・調査・保存

長岡京市第2期教育振興基本計画

基本理念

心のふれあいを大切に 生きる力をはぐくむ
明日の長岡京を創る しなやかな人づくり

目指す人間像

思いやりがあり、互いの違いを認め合い助け合える人
何事にも前向きに挑戦して未来を拓く人
幅広い視野と柔軟な思考力を持つ人

子どもを中心につなげる地域の学びの場の推進

家庭・地域・学校の 連携・協働による教育の充実

① 地域ぐるみでの育成活動の推進

学校を支援する地域組織等を通じて、子どもたちが地域とふれあい、協力を得ながら成長していくことができるよう、学校・家庭・地域の連携・協働による取組を進めます。また、地域学校協働本部と学校運営協議会により、一体的に子どもたちの学びを支援していきます。

地域見守り活動の推進

・校区ごとのパトロールや安全・安心長岡京市子ども絵画展の実施、たそがれコンサート、中学生とトーク等

地域で支える中学校教育支援事業

・地域コーディネーターの配置、ボランティアの活用（授業支援、放課後の学習支援、部活動支援、図書ボランティア等）

② 家庭教育への支援の充実

家庭の教育力を高めるため、発達段階に応じた子どものしつけや教育を行うことができるよう、家庭が果たすべき役割や子育てについて学ぶ講座の充実や、親（保護者）が学べる場を充実します。また、親（保護者）が抱える不安や悩みに対応し、相談の場づくりや情報提供を充実させるとともに、地域の中に子育てを通じた交流の場をつくり、子育て家庭が孤立しないよう地域での子育て支援に取り組みます。

家庭教育に関する学びの機会の充実

・親（保護者）が学ぶ機会の充実や情報提供の推進

教育に関する保護者相談体制の充実

・教育支援センターにおける教育相談の充実、相談体制の充実、相談窓口の周知

児童館子どもの居場所づくり事業

・子育てサロンの実施

家庭における学習習慣の確立

・家庭との連携による取組

子どもを健全に育む場の充実

① 放課後児童対策の充実

放課後における子どもたちの安全・安心な居場所であるとともに、就労等により昼間、保護者が家庭にいない児童が生活や遊びを通して自主性、社会性、創造性を培うことができる場として、充実を図ります。

放課後児童クラブ育成事業

・家庭に代わる生活の場の確保及び児童の健全な育成の推進
・保育施設の拡充等のサービス内容の充実
・保護者の仕事と子育ての両立の支援

② 体験・交流の場の充実

家庭ではできない貴重な体験やふれあいの場をつくることを通じて地域の協力者との連携を促進するとともに、児童館における集団での遊びのなかで子どもたちの協調性等を育むなど、地域における様々な体験・交流の視点をもった事業の充実を図ります。

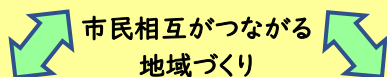
すくすく教室推進事業

・学校や地域、家庭が一体となった子どもの安全・安心な居場所の確保
・放課後や週末などの活動拠点を創出し、学習やスポーツ、文化活動などの取組の推進
・放課後児童育成事業との連携

児童館子どもの居場所づくり事業（子どもの遊び場等）

・児童館事業の充実
・児童館施設利用者のニーズに沿った運営

社会教育



学校教育

家庭教育

生涯学習

生涯学習は、家庭教育・学校教育・社会教育のすべての学習を含んでおり、生涯にわたる学習活動のことを指します。

何かをきっかけに、何かを学びたいと思ったとき、「いつでも」「どこでも」「誰でも」「何度でも」学ぶことができるという環境が保障され、さらにその成果を適切に生かすことができる社会が、生涯学習社会です。

第 2 学校教育

1. 市立小中学校の概要

〔1〕学校一覧

1 小中学校一覧表

令和7年5月1日現在

学 校 名			所 在 地	電 話	校 長	児童・ 生徒数	学級数	府費教 職員数	市費教 職員数
				Fax	教 頭				
小 学 校	神 足	神足3丁目2番1号	951-1034	藤井 一郎	388	17	27	1	
			951-5389	義村 賢治					
	長 法 寺	長法寺川原谷31番地	951-0027	寺尾裕美子	378	16	24	0	
			951-5388	松尾 博史					
	長岡第三	今里4丁目5番10号	951-0902	田中 淳子	385	19	28	1	
			951-5390	佐々木寿史					
	長岡第四	友岡1丁目2番4号	953-4004	西出さつき	374	18	26	1	
			953-1498	中嶋 大喜					
	長岡第五	下海印寺東山1番地	952-0005	春名 貴之	927	36	49	0	
			951-5391	森 久彰					
				西原 寛貴					
	長岡第六	長岡2丁目3番1号	954-5300	前田久美子	296	15	26	0	
			951-5392	中川 由美					
	長岡第七	今里北ノ町35番地	954-6500	村上 裕子	351	16	26	0	
			951-5394	清水 智子					
	長岡第八	勝竜寺29番1号	952-4400	木邑 一彰	521	24	33	1	
			951-5395	中西真理子					
	長岡第九	東神足2丁目17番1号	955-4081	奥田 賢	565	24	34	0	
			951-5396	堀内 大輔					
	長岡第十	井ノ内玉ノ上22番地	955-4600	杉本 里佳	287	14	23	1	
			951-5397	橋本 恭輔					
計		10校			4,472	199	296	5	
中 学 校	長 岡	天神4丁目5番1号	951-1171	湯浅 修一	535	18	40	0	
			951-8427	廉隅 楼雄					
	長岡第二	今里5丁目20番1号	954-5330	永砂 正弘	509	21	46	0	
			951-8428	竹ヶ鼻宏治					
	長岡第三	勝竜寺28番1号	955-2556	小山 慎也	613	23	45	1	
			951-8429	影山 佑樹					
	長岡第四	下海印寺西山1番地の1	951-2112	高橋 泰三	414	14	30	0	
			951-8430	白敷 賢祐					
計		4校			2,071	76	161	1	

2 小・中学校学年別 児童・生徒数及び学級数

令和7年5月1日現在

学校	児童・生徒数		学年	1	2	3	4	5	6	特別支援 学級	計
	学校名	学級数									
小学校	神 足	児童数	59	55	55	62	75	61	21	388	
		学級数	2	2	2	2	※ 3	2	4	17	
	長 法 寺	児童数	62	71	57	62	52	58	16	378	
		学級数	2	3	2	2	2	2	3	16	
	長岡第三	児童数	49	57	48	65	76	61	29	385	
		学級数	2	2	2	2	※ 3	2	6	19	
	長岡第四	児童数	62	58	59	58	48	65	24	374	
		学級数	2	2	2	2	2	2	6	18	
	長岡第五	児童数	159	163	146	151	146	130	32	927	
		学級数	5	5	※ 5	※ 5	※ 5	※ 5	6	36	
	長岡第六	児童数	54	35	51	46	40	51	19	296	
		学級数	2	1	2	2	2	2	4	15	
	長岡第七	児童数	51	39	54	59	66	63	19	351	
		学級数	2	2	2	2	2	2	4	16	
	長岡第八	児童数	67	68	98	70	91	85	42	521	
		学級数	2	2	3	※ 3	3	3	8	24	
	長岡第九	児童数	89	108	90	93	80	83	22	565	
		学級数	3	4	3	3	※ 3	3	5	24	
	長岡第十	児童数	34	46	43	43	43	62	16	287	
		学級数	1	2	2	2	2	2	3	14	
計		児童数	686	700	701	709	717	719	240	4,472	
		学級数	23	25	25	25	27	25	49	199	

中学校	長 岡	生徒数	154	187	170		24	535	
		学級数	4	5	5		4	18	
	長岡第二	生徒数	151	175	148		35	509	
		学級数	4	5	4		8	21	
	長岡第三	生徒数	186	205	190		32	613	
		学級数	5	6	5		7	23	
	長岡第四	生徒数	147	125	133		9	414	
		学級数	4	4	4		2	14	
	計		生徒数	638	692		641	100	2,071
			学級数	17	20		18	21	76

※少人数学級

〔２〕学校教育目標等及び重点研究

Ⅰ 各小中学校の学校教育目標等

学 校 名	学 校 教 育 目 標 等
神足 小学校	〔校訓〕 至誠（真面目に頑張る子） 進取（自ら進んで取り組む子） 敬愛（思い遣る子） 〔学校教育目標〕 しなやかに考え 認め合い高め合い 愉しむわたしたち
	〔育てたい力〕 ・自ら学び、考え、判断し、行動できる（自立） ・違いを認め合い、話し合い、課題を解決できる（協働） ・新たな価値を創造することができる（創造）
長法寺 小学校	〔校訓〕 楽信の心（わくわく挑戦！つながり高め合う） 責任・自主・勤勉・敬愛 〔学校教育目標〕 豊かな心でたくましく生きる力を身に付け、 自ら考え、正しく判断し、行動できる児童の育成
	〔育てたい児童像〕 ・あきらめず取り組み、責任感を持って粘り強く取り組む子 ・自分が「主体者」となり進んで学んだり積極的に挑戦したりする子 ・学習や係活動、掃除など、真面目に「一生懸命」に取り組む子 ・人権意識や道徳的実践力が高まり、自分や友達を大切にする子
長岡第三 小学校	〔学校教育目標〕 確かな学力 豊かな人間性 努力を続ける力 ・児童が「毎日が楽しい」と感じる学校の実現 ・児童を成長させることのできる学校の実現 ・保護者からさらに信頼される学校の実現
	〔めざす児童像〕 (1)「みんなで学ぶことが楽しい」と思える子ども (2)お互いの立場や考えを尊重しながら自分の考えを伝え合う子ども (3)自ら取り組み、粘り強く挑戦することができる子ども (4)「自分には良いところがある」「自分は誰かの役に立っている」と感じることのできる子ども

長岡第四 小学校	〔学校教育目標〕 展望する力(知)、つながる力(徳)、挑戦する力(体)の調和を大切に した教育の推進 〔目指す子ども像〕 よく考え 心豊かで 元気な子
長岡第五 小学校	〔校訓〕 正しく 強く 明るく 〔めざす子ども像〕 ・よく考え、正しいと思うことは進んでする子 ・心・体・頭を鍛え、強くたくましい子 ・なかまと力を合わせ、笑顔でがんばる子
長岡第六 小学校	〔教育目標〕 人権 自立 共働 健康 ～つなぐ 創る～ 〔めざす子ども像〕 人権…多様な人となつがり、行動する子 自立…自分の意見をもち、自己決定する子 共働…友達と協力し、創りあげる子 健康…自分の体と心を意識し、大切にする子
長岡第七 小学校	〔学校教育目標〕 人間尊重を基盤に、すべての教育活動を通して、「確かな学力」「豊かな 心」「健やかな体」を育み、主体的に判断し、行動するなど、「たくまし く生きる児童」を育成する。 〔めざす子ども像〕 よく聞きしっかり話せる子ども ねばり強くやり抜く子ども 人を大切にする子ども

長岡第八 小学校	〔学校教育目標〕 地域や児童の願いを踏まえ、真理と正義を愛し、知・徳・体の調和のとれた、生きる力と創造性にあふれる心豊かな児童の育成を目指す。
	〔めざす児童像〕 自ら学び、深く考える児童（知育） 友達を大切にし、心やさしい児童（徳育） いのちと体を大切にし、元気で明るい児童（体育）
長岡第九 小学校	〔学校教育目標〕 自ら進んで学び、仲間とともにかがやく児童の育成
	〔めざす具体的な子どもの姿〕 ・自ら学ぶ子 ・誰とでも手を取り合える子 ・乗り越えようとチャレンジする子
長岡第十 小学校	〔学校教育目標〕 自ら考え、主体的に行動できる、心豊かな児童の育成
	〔目指す児童像〕 自ら学び共に学び合う子 仲良く助け合い、最後まで頑張る子 自他の生命を大切にし、元気で明るい子
長岡 中学校	〔学校教育目標〕 ・目標をもち、自ら学び、未来を切り拓く力を育てる【自主】 ・豊かな人間性と人権感覚を身に付け、人間関係を広げ、仲間とともに生きる力を育てる【友愛】 ・強くしなやかな意志、健康でたくましい身体を育てる【剛健】
	〔目指す子ども像〕 ・夢を持ち、仲間とともに「社会」という荒野を生き抜いていける人間の育成 ① 目標をもち、主体的に学び、未来を切り拓く力をもった子ども【自主】 ② 豊かな人間性と人権感覚をもち、人間関係を広げ、仲間と共に生きる力をもった子ども【友愛】 ③ 強くしなやかな意志、健康でたくましい身体をもった子ども【剛健】 ④ 地域社会の一員であることを自覚し、行動できる子ども

長岡第二 中学校	〔教育理念〕 誰も除外しない、どの子も見捨てない ～困難に直面している子どもにこそ優先順位を高く～ 〔目指す生徒像〕 主体的に生き抜く、創造性あふれる、心豊かな人間の育成
長岡第三 中学校	〔教育理念〕 誰一人取り残されない、みんなが安心して学べる学校 〔教育目標〕 「主体的に学ぶ力」「豊かにつながる力」「たくましく生きる力」の育成 〔目指す生徒像〕 ① 自ら考え、自ら選び、自ら進む生徒 ② 人を思いやり、人とつながることを大切にする生徒 ③ 粘り強く、前向きに挑戦する生徒
長岡第四 中学校	〔校訓〕 自分を大切に 人を大切に 物を大切に 〔教育目標〕 自ら学ぶ意欲をもち、生命と人権を尊重し、心豊かに健康でたくましく生き抜く生徒の育成 〔目指す生徒像〕 創造・共生・継続 ・自ら学ぶ意欲をもち、ものごとを創造することができる生徒 ・生命と人権を尊重し、素直で豊かな心をもつ生徒 ・心身ともに健康で、粘り強くやりぬく生徒

2 令和7年度 各学校の研究一覧表

学 校 名	教科領域等	研 究 主 題
神足 小学校	教育活動 全般	しなやかに思考し、表現する児童の育成
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8・R9年度）
長法寺 小学校	国語	対話を通して互いの考えを認め、高め合う児童の育成」
		長岡京市教育委員会指定（R6・R7年度） （R7非認知能力と認知能力を一体的に育む取組支援事業）
長岡第三 小学校	全教科	「安心」に満ちた学級をめざして ～多様性を尊重する子の育成～
		長岡京市教育委員会指定（R6・R7年度）
長岡第四 小学校	生活科 総合的な学 習の時間	「人・まち・未来」仲間と協働し、探究し続ける児童の育成 ～「もっとしたい！」があふれる授業の創造～
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8年度）
長岡第五 小学校	全教科	児童が安心して通える学校づくりを授業・学級経営から考える ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れて～
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8・R9年度）
長岡第六 小学校	人権教育	つなぐ つくる ～人権教育を要として～
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8年度）
長岡第七 小学校	国語科	自分の思いや考えをもち、表現できる子どもの育成 ～言葉の力を高め、児童が主体的に学ぶ国語科の授業づくりを通して～
		令和7年度 学力充実校（国語）乙訓教育局 長岡京市教育委員会指定（R6・R7年度）

長岡第八 小学校	道徳	ともにより良く生きる長八っ子を育む道徳教育の実践 ～主体的に考え、意欲的に議論する授業づくりを目指して～
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8年度）
長岡第九 小学校	全教科	子どもが主役の『楽しい』『わかる』『伝えたい』授業づくり ～非認知能力に沿った授業デザイン力の向上～
		長岡京市教育委員会指定（R6・R7年度） （「非認知能力と認知能力を一体的に育む取組」支援授業）
長岡第十 小学校	体育	運動に主体的に関わる児童の育成 ～やりたい・続けたい・つながりたいを生み出すしかけ～
		長岡京市教育委員会指定（R6・R7・R8年度）
長岡 中学校	全教科	「わかる授業」から目指す、質の高い学力の構築と学習の定着に弱さのある生徒へのアプローチの開発 ICTの活用を踏まえた、質の高い「問い」をたてられる教師力の育成を図る。
		長岡京市教育委員会指定（R6・R7年度）
長岡第二 中学校	全教科・ 全領域	『誰も除外しない、どの子も見捨てない』授業の創造
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8年度） 令和7年度「乙訓学力充実校」乙訓教育局
長岡第三 中学校	全教科	「学びを継続する生徒」「学びを共有できる生徒」「学びを発展させられる生徒」を育成するための授業改善と授業実践
		長岡京市教育委員会指定（R6・R7・R8年度）
長岡第四 中学校	全教科・ 全領域	食を通して人生を楽しく健康で過ごすための実践力を育てる ～日本の食文化や伝統を継承しつつ、グローバルな視点をもち協働的・発展的に実践する～
		長岡京市教育委員会指定（R5・R6・R7年度） 京都府教育委員会「食に関する指導充実事業」（R5・R6・R7年度）

〔3〕学校施設一覧
学校施設状況（公立学校施設台帳）

Ⅰ 小 学 校

令和7年5月1日現在

学 校 名	校 舎			屋内運動場		プール	給食室	敷 地		
	鉄 筋 鉄 骨 (㎡)	鉄 筋 (㎡)	造 骨 木 (㎡)	鉄 筋 (㎡)	鉄 筋 (㎡)			建 物 (㎡)	グランド (㎡)	その他 (㎡)
神 足 寺	5,487	265	-	5,752	921	310	263	※① 7,233	12,677	-
長 法 三	4,021	28	-	4,049	606	335	324	6,353	6,202	851
長 岡 第 三	4,641	123	-	4,764	585	400	163	7,542	10,659	-
長 岡 第 四	6,032	-	-	6,032	585	325	351	7,000	9,031	349
長 岡 第 五	5,320	1,140	-	6,460	603	400	338	8,726	10,544	-
長 岡 第 六	4,349	76	-	4,425	625	300	※④ 1,025	※② 8,605	6,374	※② 2,328
長 岡 第 七	4,457	-	-	4,457	686	310	195	※③ 8,166	8,137	-
長 岡 第 八	4,624	173	-	4,797	753	312	※④ 954	9,983	10,187	-
長 岡 第 九	4,540	127	-	4,667	700	400	450	9,296	9,803	-
長 岡 第 十	3,730	46	-	3,776	700	400	※④ 701	9,157	9,845	-
計	47,201	1,978	0	49,179	6,764	3,492	4,764	82,061	93,459	3,528

※①保育所占有面積(1,920㎡)を含む

※②新田保育所との複合施設占有面積(1,965㎡)を含む

※③保育園占有面積(1,100㎡)を含む

※④学校給食共同調理場

Ⅱ 中 学 校

令和7年5月1日現在

学 校 名	校 舎				屋内運動場		プール	給食室	敷 地		
	鉄 筋 鉄 骨 (㎡)	鉄 筋 (㎡)	造 骨 木 (㎡)	鉄 筋 (㎡)	鉄 筋 (㎡)	武 道 場 (㎡)			建 物 (㎡)	グランド (㎡)	その他 (㎡)
長 岡 第 二	6,471	113	-	6,584	1,242	262	400	-	8,074	9,811	-
長 岡 第 三	6,611	116	-	6,727	998	400	425	-	9,976	9,222	-
長 岡 第 四	5,370	337	41	5,748	1,026	400	400	-	11,338	14,858	※⑤ 260
長 岡 第 五	4,382	318	44	4,744	999	250	400	582	11,296	10,787	6,471
計	22,834	884	85	23,803	4,265	1,312	1,625	582	40,684	44,678	6,731

※⑤近畿財務局からの借用

学校施設整備状況

1 小 学 校

学校名	開校年度	建築年度				備考
		校舎	屋内運動場	プール	給食室	
神足	明治6年	昭和48年・52年・平成27年	昭和56年	平成27年	平成25年	長法寺小から分離 神足小から分離 長法寺小から分離 神足小から分離 長岡第三小から分離 長岡第四小から分離 神足小から分離 長岡第三小から分離
長法寺	明治5年	昭和44年・49年・53年・平成20年	昭和51年	昭和50年	平成18年	
長岡第三	昭和42年	昭和41年・42年・45年	昭和43年	昭和43年	昭和42年	
長岡第四	昭和43年	令和5年	昭和44年	令和5年	令和5年	
長岡第五	昭和46年	昭和45年・46年・49年・54年・平成26年	昭和46年	昭和47年	平成26年	
長岡第六	昭和48年	昭和47年・50年・52年	昭和49年	令和元年	令和元年	
長岡第七	昭和49年	平成22年	平成22年	平成23年	平成22年	
長岡第八	昭和50年	昭和49年 ^立	平成21年	平成30年	平成30年	
長岡第九	昭和54年	昭和53年 ^立 ・57年・令和4年	昭和54年 ^立	昭和53年 ^立	令和5年	
長岡第十	昭和55年	昭和54年 ^立	昭和55年 ^立	昭和55年 ^立	平成29年	

2 中 学 校

学校名	開校年度	建築年度				備考
		校舎	屋内運動場	プール	給食室	
長岡	昭和30年	昭和35年・38年・41年・45年・55年	平成2年	平成2年		長岡中から分離 長岡中から分離 長岡中から分離
長岡第二	昭和48年	昭和47年・48年・50年・54年	平成21年	昭和48年		
長岡第三	昭和51年	昭和50年 ^立 ・51年・58年	昭和51年 ^立	昭和53年		
長岡第四	昭和60年	昭和59年 ^立	昭和59年 ^立	昭和59年 ^立	平成30年	

^立 (財)山城学校建設公社による立替施行

〔４〕児童生徒数等の推移

１．学校数・児童・生徒数の推移

各年5月1日現在

年度	学校数		児童・生徒数(人)			【参考】	備考
	小学校	中学校	小学校	中学校	計	本市人口	
H28	10	4	4,518	2,070	6,588	80,555	
H29	10	4	4,574	2,065	6,639	80,999	
H30	10	4	4,589	2,064	6,653	81,177	
R元	10	4	4,579	2,076	6,655	81,218	
R2	10	4	4,587	2,134	6,721	81,051	
R3	10	4	4,564	2,146	6,710	81,065	
R4	10	4	4,582	2,128	6,710	81,576	
R5	10	4	4,530	2,111	6,641	82,090	
R6	10	4	4,493	2,094	6,587	82,373	
R7	10	4	4,472	2,071	6,543	82,144	

２．年度別学校別 児童・生徒数の推移

各年5月1日現在

学校\年度		28	29	30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
小学校	神 足	483	462	460	465	450	449	441	424	389	388
	長 法 寺	353	374	372	379	370	354	356	352	372	378
	長岡第三	386	383	397	401	404	421	424	418	404	385
	長岡第四	360	362	344	343	351	362	364	358	376	374
	長岡第五	974	972	958	952	920	899	906	905	925	927
	長岡第六	258	268	281	277	298	297	298	291	275	296
	長岡第七	462	492	503	492	480	459	417	399	363	351
	長岡第八	547	548	561	539	539	559	560	564	529	521
	長岡第九	379	396	406	425	442	441	504	519	555	565
	長岡第十	316	317	307	306	333	323	312	300	305	287
計		4,518	4,574	4,589	4,579	4,587	4,564	4,582	4,530	4,493	4,472
中学校	長 岡	528	546	539	531	545	540	547	551	547	535
	長岡第二	464	427	440	457	499	538	574	558	545	509
	長岡第三	682	669	654	637	627	612	582	582	602	613
	長岡第四	396	423	431	451	463	456	425	420	400	414
計		2,070	2,065	2,064	2,076	2,134	2,146	2,128	2,111	2,094	2,071

〔5〕通学区域

通学区域一覧表

〔小学校〕

令和7年4月1日現在

学 校 名	区	域
神足小	一 里 塚	全域
	馬 場	1丁目、2丁目
	神 足	1丁目、2丁目、3丁目（※うち2丁目17番～21番は平成20年3月31日まで長八小校区）
	開 田	全域
長法寺小	奥海印寺	東代
	今 里	舞塚、宇津久志、大塚、南平尾、細塚、新池 薬師堂の一部（13番地、18番地）
	長 法 寺	全域
	粟 生	<以下を除く> 田内 梶ヶ前の一部（27番地の枝番） 畑ヶ田の一部（24番地～26番地）
	う ぐ い す 台	全域
	天 神	3丁目、5丁目 2丁目の一部（1番～8番、15番7号～15号、21番8号、26番～31番） 4丁目の一部（3番22号～39号、4番～20番）
	光 風 台	全域
長岡第三小	今 里	1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目 更ノ町、藤ノ木、西ノ口、彦林、亀井、大西、赤ノ上、蓮ヶ系、北平尾、向イ芝 畔町の一部<以下を除く> （13番地の3、14番地の3、15番地、18番地の2 23番地の2、24番地の3、24番地の4、25番地の4 25番地の5、26番地、27番地の2） 樋ノ尻の一部（38番地） 庄ノ淵の一部（20番地の2） 薬師堂の一部<以下を除く> （13番地、18番地）
	粟 生	田内 梶ヶ前の一部（27番地の枝番） 畑ヶ田の一部（24番地～26番地）
	井 ノ 内	下東ノ口の一部（20・21番地とその枝番） 坂川の一部（1～14番地とその枝番、22番地の5～13） 南内畑の一部（28番地とその枝番）
	長 岡	1丁目の一部（45番14号～17号） 3丁目の一部<以下を除く> （2番1号～5号・29号～38号）
長岡第四小	友 岡	1丁目、2丁目、3丁目、4丁目 川原、山王、西畑、西山
	下海印寺	樽井（※平成24年8月31日まで長五小校区）
	花 山	全域
	竹 の 台	全域
	緑 が 丘	全域（※平成20年3月31日まで長八小校区）
	調 子	1丁目、2丁目
長岡第五小	友 岡	川向イ
	奥海印寺	東代以外の区域
	下海印寺	樽井以外の区域
	梅 が 丘	全域
	金 ケ 原	全域
	浄 土 谷	全域
	こ が ね が 丘	全域
	泉 が 丘	全域
	河 陽 が 丘	全域
	高 台	全域
	高 台 西	全域
	天 神	2丁目の一部<以下を除く> （1番～8番、15番7号～15号、21番8号、26番～31番）

学 校 名	区 域	
長岡第六小	八 条 が 丘	全域
	天 神	1丁目 4丁目の一部（1番、2番、3番1号～21号・40号～49号）
	長 岡	2丁目 1丁目の一部＜以下を除く＞（45番14号～17号） 3丁目の一部（2番1号～5号・29号～38号）
	野 添	2丁目の一部（1番～5番、7番10号～12号、8番）
長岡第七小	今 里	川原、貝川、桃ヶ本、北ノ町、三ノ坪 畔町の一部（13番地の3、14番地の3、15番地、18番地の2 23番地の2、24番地の3、24番地の4、25番地の4、 25番地の5、26番地、27番地の2） 樋ノ尻の一部＜以下を除く＞（38番地） 庄ノ淵の一部＜以下を除く＞（20番地の2）
	柴 の 里	全域
	野 添	1丁目 2丁目の一部＜以下を除く＞（1番～5番、7番10号～12号、8番）
	一 文 橋	全域
長岡第八小	勝 竜 寺	全域
	城 の 里	全域
	東 神 足	2丁目の一部（8番14号～24号・26号）
	久 貝	全域
長岡第九小	調 子	3丁目
	馬 場	1丁目・2丁目以外の区域
	神 足	1丁目・2丁目・3丁目以外の区域
	東 和 苑	全域
長岡第十小	東 神 足	1丁目 2丁目の一部＜以下を除く＞（8番14号～24号・26号）
	井 ノ 内	＜以下を除く＞ 下東ノ口の一部（20・21番地とその枝番） 坂川の一部（1～14番地とその枝番、22番地の5～13） 南内畑の一部（28番地とその枝番）
	西 の 京	全域
	滝 ノ 町	全域

〔 中学校 〕

学 校 名	区 域	
長岡中	神足小学校区	全域
	長法寺小学校区	全域
	長岡第六小学校区	全域
長岡第二中	長岡第三小学校区	全域
	長岡第七小学校区	全域
	長岡第十小学校区	全域
長岡第三中	長岡第四小学校区	調子1丁目・2丁目 友岡1丁目・2丁目・3丁目・4丁目 竹の台全域・緑が丘全域
	長岡第八小学校区	全域
	長岡第九小学校区	全域
長岡第四中	長岡第四小学校区	友岡川原、友岡山王、友岡西畑、友岡西山 下海印寺樽井 花山全域
	長岡第五小学校区	全域

２．保健・安全・給食

〔１〕 学校保健

小学校児童数計	4,493
中学校生徒数計	2,094

令和６年度児童・生徒の疾病・異常及びり患率状況

疾病・異常	小学校		中学校	
	人数	り患率(%)	人数	り患率(%)
う歯（未処理歯）	450	10.0	79	3.8
その他の歯疾患	166	3.7	127	6.1
裸眼視力 1.0 未満	1,882	41.9	1,203	57.4
眼の疾患・異常	324	7.2	207	9.9
鼻・副鼻腔疾患	656	14.6	214	10.2
耳疾患	560	12.5	308	14.7
口腔咽喉頭疾患・異常	128	2.8	23	1.1
喘息	166	3.7	26	1.2
蛋白検出	44	1.0	49	2.3
肥満傾向	214	4.8	93	4.4

※小数点第２位四捨五入

〔2〕学校安全

Ⅰ 令和6年度の災害種類別発生状況

種類		骨折	打撲	捻挫	挫傷 擦過傷	切創 裂創	歯折	脱臼	その他	合計
小学校	件数	70	62	91	23	24	7	1	31	309
	全体に対する割合	22.7%	20.1%	29.4%	7.4%	7.8%	2.3%	0.3%	10.0%	100.0%
中学校	件数	112	62	125	12	5	4	5	51	376
	全体に対する割合	29.8%	16.5%	33.2%	3.2%	1.3%	1.1%	1.3%	13.6%	100.0%
小中件数合計		182	124	216	35	29	11	6	82	685

2 令和6年度災害発生の場所と時間

(1) 小学校 309 件

<災害発生場所>

場 所		件数	全体に対する割合
校舎内	教室	55	17.8%
	廊下・階段・昇降口	37	12.0%
	体育館	71	23.0%
	校舎内その他	3	1.0%
校舎外	運動場・校庭	121	39.1%
	校舎外その他	6	1.9%
学校外	道路	12	3.9%
	体育施設	0	0.0%
	学校外その他	4	1.3%
計		309	100.0%

<災害発生時間帯>

時間帯		件数	全体に対する割合
休憩時	休憩（始業前）	15	4.9%
	休憩（業間時）	117	37.8%
	休憩（放課後）	13	4.2%
体育時	教科体育時	101	32.7%
	体育行事	1	0.3%
	体育クラブ(部活含む)	4	1.3%
その他	その他の教科	33	10.7%
	その他	25	8.1%
計		309	100.0%

(2) 中学校 376 件

<災害発生場所>

場 所		件数	全体に対する割合
校舎内	教室	20	5.3%
	廊下・階段・昇降口	16	4.3%
	体育館	147	39.1%
	校舎内その他	2	0.5%
校舎外	運動場・校庭	128	34.0%
	校舎外その他	12	3.2%
学校外	道路	5	1.3%
	体育施設	45	12.0%
	学校外その他	1	0.3%
計		376	100.0%

<災害発生時間帯>

時間帯		件数	全体に対する割合
休憩時	休憩（始業前）	2	0.5%
	休憩（業間時）	19	5.1%
	休憩（放課後）	4	1.1%
体育時	教科体育時	109	29.0%
	体育行事	12	3.1%
	体育クラブ(部活含む)	215	57.2%
その他	その他の教科	8	2.1%
	その他	7	1.9%
計		376	100.0%

〔3〕 学校給食

1 目 標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと

2 献立の作成

乙訓二市一町で乙訓学校給食研究会を組織し、標準献立を作成している。

献立原案作成

→

標準献立

→

実施献立

乙訓学校給食研究会栄養教諭・栄養職員部会

各校栄養教諭・栄養職員

(行事等により若干変更)

3 給食用物資

(1) 主食

- ① パン：京都府でパン業者が指定され、パン規格、原材料、配合割合等が定められている。パンの種類は、規格パンの他に、特別加工パンが6種類あり、それぞれ低学年・中学年・高学年・中学生の4段階に分量区別をしている。

<規格パンの配合割合>

平成26年4月改訂

小 麦	脱脂粉乳	砂 糖	油脂(マーガリン)	イースト	食 塩
100 g	3%	8%	8%	3%	1.7%

- ② 米飯：京都府産及び乙訓産の米を使い平成27年度から週4回の米飯給食を実施している。学校毎に炊飯設備を整備し、自校給食室での炊飯を行っている。
白飯だけでなく、麦ご飯、玄米ご飯や炊き込みご飯、混ぜ込みご飯等行事や季節感のある炊飯の工夫をしている。

(2) 牛乳

飲用前々日に製造し、検査を受けた200cc紙パック入り牛乳を飲用している。

(3) 副食

主に京都府学校給食会から購入。生鮮食料品については地元業者からも購入している。また、たけのこ、なす、花菜等の特産品をはじめ、地元の農家から野菜を継続して購入し、地産地消を推進している。

食材料は、安全で新鮮かつ衛生的に管理されているものを選ぶようにし、特に生のまま食べる果物については、低農薬有機栽培等のものを選定している。また、ねり製品（ちくわ、ベーコン等）も添加物を使用していないものを購入している。

4 所要経費（令和7年度予定）

年間基準給食回数 小学校 186 回 中学校 174 回

給食費	1 食単価	小学校	305 円
		中学校	378 円
	年額	小学校	56,730 円
		中学校	65,772 円

5 児童1人1食当りの学校給食摂取基準（小学校中学年）

栄養素	乙訓地域摂取基準 (令和6年度)	令和6年度実績値
エネルギー(kcal)	644	634
たんぱく質(g)	27.4	24.2
脂 質 (%)	学校給食による摂取エネルギー 全体の 25%	26.8
ナトリウム(食塩相当量)(g)	2.0 未満	2.2
カルシウム(mg)	350	330
マグネシウム(mg)	80	89
鉄 (mg)	3.0	2.3
亜 鉛(mg)	2.0	3.1
ビタミンA(μgRE)	200	214
ビタミンB1(mg)	0.40	0.34
ビタミンB2(mg)	0.40	0.54
ビタミンC(mg)	25	24
食物繊維(g)	4.5	4.1

6 米飯給食

学校給食における食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米を中心とした正しい食事のあり方を身につけることを目的とする。

昭和53年の実験試行から始まった米飯給食は、順次増回し、平成27年以降は週4回実施している。

7 施設の整備

【経過】	平成 3 年 7 月	小学校へランチルームの整備を開始
	3 年 11 月	陶磁器食器(全 5 種)の導入
	19 年 3 月	長法寺小学校給食室 ドライシステムで運用開始 (オール電化)
	23 年 4 月	長岡第七小学校給食室 ドライシステムで運用開始
	26 年 4 月	神足小学校給食室 ドライシステムで運用開始
	26 年 9 月	長岡第五小学校給食室 ドライシステムで運用開始
	27 年 4 月	食物アレルギー対応専用食器の導入
	30 年 3 月	北部共同調理場の新設
	31 年 2 月	長岡第四中学校給食室の新設
	31 年 3 月	南部共同調理場の新設
	令和 2 年 3 月	中部共同調理場の新設
	6 年 1 月	長岡第四小学校給食室 ドライシステムで運用開始
	6 年 4 月	長岡第九小学校給食室 ドライシステムで運用開始

8 給食業務の一部民間委託

平成 11 年 9 月から平成 23 年 4 月にかけて、小学校給食の民間委託（調理・洗浄・清掃業務）を順次導入し、平成 30 年 8 月から令和 2 年 6 月にかけて、中学校給食において運搬業務を加えた民間委託を導入した。

9 研究指定

平成 15 年度	文部科学省委嘱	「安全かつ安心な学校給食推進事業」
平成 16・17 年度	文部科学省委嘱	「学校を中心とした食育推進事業」
平成 16・17 年度	京都府教育委員会指定	「『食』に関する指導の実践モデル市町村」
平成 18 年度	文部科学省委嘱	「栄養教諭を中核とした学校・家庭・地域の連携による食育推進事業」
平成 18～20 年度	京都府教育委員会指定	「食に関する指導普及推進事業推進市町村」
平成 21～令和 7 年度	京都府教育委員会指定	「食に関する指導充実事業」実践市町



【たけのこの皮むきの様子】



【たけのこのかか煮】

3. 就学援助・進路

〔1〕 就学援助

令和6年度要保護及び準要保護児童生徒援助費支給状況

(単位：円・人)

区 分	小学校		中学校		合計	
	扶助費	延人数	扶助費	延人数	扶助費	延人数
学用品費 通学用品費	5,182,280	360	5,729,930	203	10,912,210	563
修学旅行費	1,272,593	55	4,267,775	69	5,540,368	124
校外活動費 (宿泊を伴うもの)	328,963	56	0	0	328,963	56
校外活動費 (宿泊を伴わないもの)	740,348	373	531,153	137	1,271,501	510
学校給食費	18,721,006	1,031	12,562,186	1,959	31,283,192	2,990
医療費	36,139	8	3,210	3	39,349	11
体育実技用具費	0	0	89,429	19	89,429	19
新入学児童生徒 学用品費	3,312,480	106	4,221,000	67	7,533,480	173
合 計	29,593,809	1,989	27,404,683	2,457	56,998,492	4,446

〔２〕進路状況

令和7年3月中学校卒業者の進路状況

令和7年3月31日現在

地域・男女別				府内	府外	全体	
進路区分							
A 進学者（就職進学者を含む）	高等学校（本科）	全日制	国立	0	1	1	
			公立	428	4	432	
			私立	184	21	205	
			小計	612	26	638	
		定時制	公立	7	0	7	
			私立	0	0	0	
			小計	7	0	7	
		通信制	公立	2	1	3	
			私立	10	25	35	
			小計	12	26	38	
		高等学校（別科）			0	0	0
		高等専門学校			5	1	6
特別支援学校高等部			4	0	4		
計（ア）			640	53	693		
B 専修学校入学者（就職して入学した者を含む）	専修学校	高等課程	0	0	0		
		一般課程	0	0	0		
	各種学校		0	0	0		
	公共職業訓練施設等		0	0	0		
	計		0	0	0		
就職者（A及びBを除く）				1	0	1	
上記以外の者				4	0	4	
死亡・不詳				0	0	0	
合計（卒業者総数）（イ）				645	53	698	
進学率（ア）／（イ）×100%						99.3%	

4. 教育支援センター

〔1〕教育支援センターの取組

教育支援センターは、長岡京市の教育の振興を図り、教育活動に対する支援を行うため、市立総合交流センター5階に開設している。

主な事業

- 本市の小学生及び中学生並びにその保護者が抱える教育上の問題についての相談
 - ・ 教育に関する多様な問題についての幅広い教育相談
 - ・ 就学前から義務教育終了時の進路決定に至るまでの就学発達相談
 - ・ 児童精神科医による助言
 - ・ 教育相談及び就学相談と連携したプレイセラピー
- 不登校児童生徒に対する相談・支援
 - ・ 不登校児童生徒及びその保護者、教育関係者への相談・支援
 - ・ 不登校児童生徒の社会的自立を目指す『アゼリアひろば』の運営
 - ・ 校内教育支援センター設置と指導員・不登校支援員の配置
 - ・ 1人1台端末を活用した心と体の健康観察アプリの導入
- 教育関係職員の専門職としての資質と指導力の向上を図るための教職員研修
 - ・ 教育課題特別研修会、経験職務別（初任者）研修会
 - ・ その他、必要に応じた教職員研修会
- 教育に係る専門的、技術的事項の調査及び研究
 - ・ 教職員を研究員委嘱して行う研究部門活動（令和5・6年度に引き続き、令和7年度も不登校研究部門）
- 障がい又は発達に課題のある子どもの就学及び教育的支援について専門的・総合的立場から調査及び審議を行い適切な就学の推進を図るため「教育支援委員会」を設置
 - ・ 新入児審議部・在校生審議部・幹事会・全体会・学習会など委員会の運営
- 児童生徒の健全育成の指導に関する取組
 - ・ 中学生英語暗唱大会
 - ・ 小学生アイデア作品展
 - ・ わたしの主張発表大会
- 校務支援システム（Te-Comp@ss）の活用支援

相談員の構成（令和7年4月1日現在）

教育相談員	9名	（会計年度任用職員）	
アゼリアひろば指導員	3名	（会計年度任用職員）	計12名

〔２〕教育相談・就学相談の件数

（１）来所相談（実件数）

年度	主訴内容 校種	教育相談							就学相談	
		不登校	心身の健康について	発達について	学校生活について	家庭生活について	その他	計	発達検査	面接・相談等
令和元年度	小学校	23	5	6	5	7	0	46	72	104
	中学校	23	3	5	2	5	0	38	29	40
	計	46	8	11	7	12	0	84	101	146
令和2年度	幼児	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	小学校	25	7	4	5	10	0	51	81	119
	中学校	23	2	4	3	7	0	39	23	36
	計	48	9	9	8	17	0	91	104	155
令和3年度	小学校	37	8	5	4	7	0	61	90	130
	中学校	27	3	5	0	4	0	39	27	35
	計	64	11	10	9	11	0	100	117	165
令和4年度	小学校	40	6	6	2	9	2	65	83	137
	中学校	39	2	3	1	4	0	49	30	44
	計	79	8	9	3	13	2	114	113	181
令和5年度	小学校	33	4	5	1	5	2	50	86	207
	中学校	36	5	7	4	5	0	57	40	57
	高校等									5
	計	69	9	12	5	10	2	107	126	269
令和6年度	小学校	27	6	6	4	5	2	50	88	175
	中学校	37	6	7	2	7	0	59	31	56
	高校等									0
	計	64	12	13	6	12	2	109	119	232

※令和5年度から、切れ目ない支援のために、次の支援先に引き継ぐまでの間の就学相談を受け入れることとしましたので、新たな項目として「高校等」の校種を追記しています。

(2) 電話相談（延べ件数）（令和6年度）

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教育相談	53	77	74	53	39	61	65	58	54	50	50	44	678
就学相談	55	68	45	58	53	67	81	69	65	82	60	60	763

〔3〕アゼリアひろばの状況

アゼリアひろば入級児童生徒数

		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	小計	合計
R4 年度	男	0	0	0	0	0	0	1	2(2)	0	3(2)	9(6)
	女	0	0	0	0	0	0	1	3(2)	2(2)	6(4)	
R5 年度	男	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	3(2)	4(3)	18(7)
	女	0	0	0	0	1	0	6	3(1)	4(3)	14(4)	
R6 年度	男	0	0	0	0	0	0	2	0	1(1)	3(1)	17(11)
	女	0	0	0	0	0	1	1	7(6)	5(3)	14(10)	

注：（ ）内は、前年度からの継続入級児童生徒数の再掲

第3 生涯学習・社会教育

Ⅰ．生涯学習・社会教育

〔Ⅰ〕生涯学習・社会教育推進の取組

Ⅰ 推進組織支援事業

（Ⅰ）生涯学習人材登録制度

様々な分野の豊かな知識や技能をお持ちの方（教えたい人）に登録いただき、学びたい人の要請に応じ、教えたい人と学びたい人をつなぐための制度。学んだ知識を教え、学びが地域に還元される仕組みを目指す。



地域における生涯学習活動
講座「童謡・歌唱・懐メロの世界」

（Ⅱ）生涯学習団体交流室

JR 長岡京駅前中央生涯学習センター（バンビオⅠ番館）内の生涯学習団体交流室に生涯学習相談員を配置し、生涯学習に関する相談機能の充実を図るとともに、生涯学習講座を開催する。また、市内の様々な主体による生涯学習活動を支援し連携を図る。



生涯学習団体交流室
（バンビオⅠ番館 6 階）



生涯学習講座
（水彩画教室）

2 学校特別教室等開放事業

市内小学校特別教室等を生涯学習を目的とする団体・サークルに開放。

開放日：月・水・金・土 開放教室数：24 教室

3 中央生涯学習センター管理運営事業

生涯学習・文化活動の拠点として、市民の自主的・自発的な学習環境の充実に努める。

・指定管理者 大阪ガスビジネスクリエイト株式会社

（令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日）

4 社会教育推進事業、社会教育委員設置事業

(1) 社会教育関係団体

社会教育関係団体を支援し、連携・協力を進める。

(2) 社会教育委員会議

市の社会教育に関し、協議し意見を述べる。

5 西山キャンプ場管理運営事業

青少年が自然と美しさに触れ、野外生活の楽しさを味わい、仲間とともに働くことの尊さを体験する場として設置している。

開設期間：4月1日～11月10日

施設：7,700㎡

- ・ つどいの広場
- ・ テントサイト
- ・ 調理場（かまど6連+3連、給水場5個）
- ・ 簡易水洗トイレ

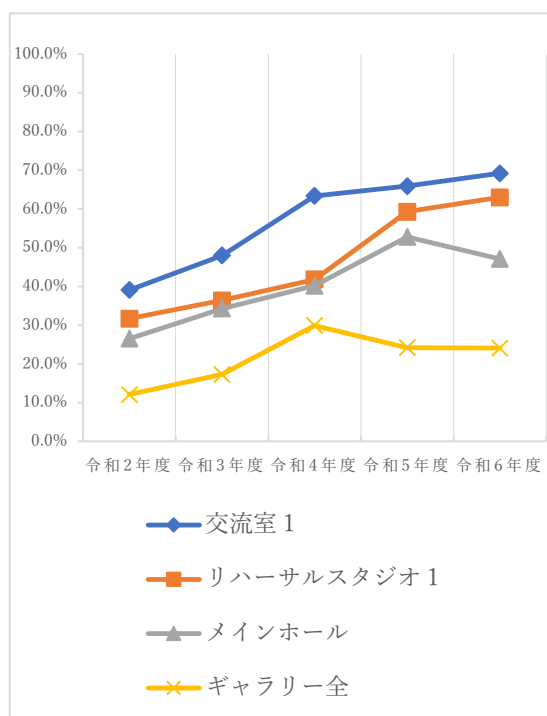
※駐車場なし



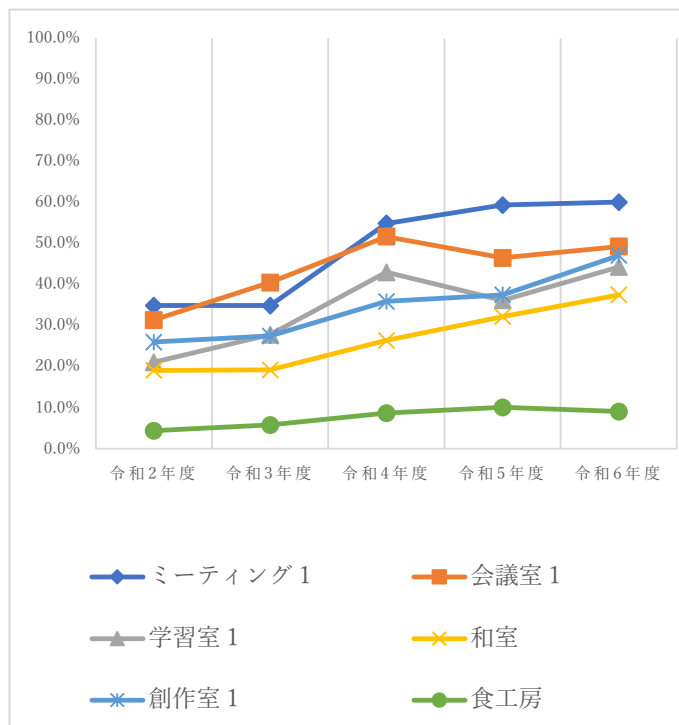
西山キャンプ場

〔2〕中央生涯学習センターの利用状況

中央生涯学習センターのホール・スタジオ等年度別稼働時間



中央生涯学習センターの会議室等年度別稼働時間率の推移



中央生涯学習センターの年度別全施設平均稼働時間率の推移

年度	全施設平均 稼働時間率 (%)	開館日数 (日)
令和 2 年度	26.8%	357
令和 3 年度	30.1%	357
令和 4 年度	40.9%	357
令和 5 年度	43.6%	355
令和 6 年度	46.2%	357

※稼働時間率＝使用時間数／使用可能時間数×100

※令和 2・3 年度の使用可能時間数には新型コロナウイルスによる閉館日等を含みます。

〔3〕生涯学習人材登録状況

分野別登録状況

分野	登録件数
A 趣味・けいこごと	63 件
B 教養の向上	5 件
C 体育・レクリエーション	18 件
D 家庭教育・家庭生活	28 件
E 職業知識・技術の向上	4 件
F 市民意識・社会連帯意識	1 件
G 指導者の養成	0 件
H その他	0 件



人材登録ボランティアによる生涯学習講座の様子

2. 人権教育

〔1〕 人権教育推進の取組

Ⅰ 人権教育・啓発推進事業

（1） 人権啓発標語・ポスター等作品募集

人権の大切さや思いやり、差別やいじめ等への怒りや悲しみなど、人権啓発に関する内容の作品募集。市内に在住・在学・在勤している小学4年生以上を対象。10月下旬～1月初旬を予定。

（2） 第41回人権問題研究市民集会

市民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、人権を考える機会として令和8年2月14日（土）に開催予定。人権啓発作品の展示等を行う。

（3） 社会教育関係団体指導者研修会

社会教育関係団体の指導者育成を図るため、研修を実施する。

（4） 人権マスコット「たけとん」の活用

世界人権宣言60周年を記念して、公募により決定した人権マスコットを人権啓発の機会を通して活用する。



人権マスコット「たけとん」



人権啓発作品展示（標語）



人権啓発作品展示（ポスター）

〔2〕市民啓発推進の状況

人権啓発作品募集状況

	小学生の部					中学生の部					一般の部				
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
標語部門	1,153	1,166	1,334	1,262	1,278	2,657	2,060	1,718	1,716	1,728	2	241	355	250	198
ポスター部門	713	752	690	698	692	531	686	525	1,038	531	10	57	27	9	14
作文等部門															
写真部門											0	0	0	0	2
計	1,866	1,918	2,024	1,960	1,970	3,188	2,746	2,243	2,754	2,259	12	298	382	259	214

(単位：点)

	合 計				
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
標語部門	3,812	3,467	3,407	3,228	3,204
ポスター部門	1,254	1,495	1,242	1,745	1,237
作文等部門	0				
写真部門	0	0	0	0	2
計	5,066	4,962	4,649	4,973	4,443

3. 中央公民館

〔1〕 中央公民館の取組

中央公民館では、世代を超えて住みつづけたいまちを創造する意欲と実践力のある人間の育成に努める。これらを達成するため、社会の様々な教育機能を有機的に関連付け、生涯にわたって学び続けることができる学習環境の充実を目指す。

1 基本方針

公民館は、生涯学習時代における社会教育の振興とコミュニティづくりの拠点であり、手をつなぎ、心をむすぶ活動が推進されるようにする。

(1) 市民の相互教育の機会の充実

市民が互いに安心して暮らすための実際生活の向上や自治意識の高揚を図るための学習の機会の充実を図る。

(2) 心のふれあいとより広がりのある地域活動の展開

公民館活動が地域に還元され、より多くの市民のものとなるよう啓発する。また、地域活動の核となる人材の発掘とリーダー育成に努める。

(3) 市民活動の主体的・自主的な学習環境づくり

市民啓発の教育活動を展開し、市民の自主的・主体的な学習活動を生み出し支援する活動の積極的推進を図る。

2 努力点

(1) 学習機会の提供と学習内容の充実

生涯学習時代における社会教育機関の一つとして、市民が充実した生活を求めて集まり、学び合う場を提供する。あわせて、学習者の主体性を確立し学習内容を充実する。

(2) 人権・平和・環境・福祉教育の推進

人権を尊び、平和の大切さを共に考え、人と物とを大事にする共生の生活環境を構築するため、学びあう学習を推進するとともに高齢者や障がいのある人の立場を理解し、共に生きる地域社会づくりの教育事業を充実させる。

(3) くらしや地域に密着した学習活動の展開

地域住民の多様な学習ニーズに対応し、ライフステージや現代的課題に即した学習機会を提供する。

(4) 学習・文化情報の提供と学習相談の実施

市民の潜在的要求を喚起し、学習や文化活動を促進・支援するため、学習・文化情報を収集し広く市民に提供する。また、学習促進に関する相談事業を充実する。

(5) サークル・団体との協働・連携と地域の教育・文化活動の振興

地域全体の文化振興とコミュニティ活動を促進するため、公民館を拠点として活動している学習・文化活動サークル・団体等と協働・連携を図りながら、その活動が地域に根付いた活動となるよう支援する。

(6) 生涯学習関係機関・施設・行政との協働・連携

各社会教育施設及びその他関係機関相互の有機的な連携と情報のネットワーク化を推進する。また行政専門分野との協働・連携に努める。

3 令和7年度事業計画

事業名	実施日（期間）	参加対象者	参加予定人数	内容
少年少女発明クラブ	令和7年5月～ 令和8年2月	市内在住 小学4～6年生	25人	基本的な工作づくりや自由な発想でものづくりにチャレンジする。
多文化共生 子育て講座	令和7年7月～ 令和8年3月	子育て中の 外国人ほか	10組	長岡京市に在住している子育て中の外国人の親同士の交流や外国人と日本人の親が交流できる場を創造することにより、子育てへの支援を行う。
ぴよぴよクラブ	令和7年4月～ 令和8年2月	市内在住 2～3歳児親子	30組	2～3歳の親子同士が交流を図る中で、共に育っていくことを応援する。また、子育てを通じたネットワークづくりにつなげる。
子育てふれあい ルーム 第1・3・5火 第2木 第4水	第1・3・5火曜日 第2木曜日 第4水曜日 午前10:00～12:00 午後 1:30～ 3:30	市内在住 3ヶ月～就学前 の親子	-	児童室を開放し、親子のふれあい、親同士の子育てを通じた交流あるいは学びの場の創出をする。
子育てボラン ティア養成講座	令和7年9月～ 令和8年3月	現ボランティア と市内在住在勤 の登録を希望す るもの	30人	公民館主催事業、子育て支援事業のスタッフとしての、子育てボランティアの養成および支援を行う。
サポーター ふれあいネット	毎月第3水曜日	中央公民館子育 てボランティア	23人	サポーターとして活動する者が一堂に会することで、「子育てふれあいルーム」運営に関し情報を共有するとともに、サポーター同士のネットワークをつくり、人的、質的調整及び連絡を図り互いに学びあう。
京都西山短期大 学との連携事業	令和7年7月～ 令和8年3月	市民	-	京都西山短期大学と締結している協定に基づき、大学が持っている学術的・専門的知識や大学生の力を活かした連携により、生涯学習の充実、地域学習の振興を図る講座を実施する。
男女共同参画 講座	令和7年9月～ 令和8年3月	市民	20人	男女共同参画社会の実現を目指し、ニーズに合った学習機会を提供する。
平和フォーラム	令和7年 7月19日(土)	市民	-	平和の尊さについて、青少年から大人までが、一緒に考える機会とする。
聴覚言語障がい 者学級	令和7年9月～ 令和8年3月	市内在住 ろうあ者及び 難聴者	25人	情報伝達に困難を伴う聴覚言語障がい者を対象として、特に社会に出てこれない人を標準とし、交流や情報交換・社会参加の場となることをめざす。
市民企画講座	令和7年6月～ 令和8年3月	市民	講座による	公民館が指定するテーマ（①こども②くらし③かがやき④まち⑤みどり⑥けいえい）から選択し、市民自ら講座の企画・実施をする。
熟年生き生き 講座	毎月第2水曜日 ※1、2月は市民 ホール工事予定 のため未定	市民	140人	大勢で歌唱することで、互いの共感や連帯感を生み出し、会話が促されやすくなることを利用し、仲間づくりにつなげる。

〔2〕中央公民館の利用状況

Ⅰ 令和6年度社会教育ホール月別利用状況

(上段：件数 下段：人数)

使用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
開館日数	24	26	26	25	18	23	26	25	23	22	23	26	287	23.92
レクリエーション室	51	48	60	55	34	49	56	50	47	49	51	55	605	50.42
	770	1,187	1,004	807	607	879	1,360	1,308	1,107	944	889	1,107	11,969	997.42
料理室	8	8	8	10	3	8	9	8	12	6	9	5	94	7.83
	90	112	112	81	90	155	220	144	235	106	221	142	1,708	142.33
実習室	45	46	49	44	31	48	50	44	45	41	42	47	532	44.33
	405	500	417	383	254	431	574	605	422	402	416	418	5,227	435.58
講座室	37	42	36	44	27	41	39	38	38	42	38	39	461	38.42
	742	1,271	843	863	435	787	1,551	1,125	1,037	791	2,031	871	12,347	1,028.92
学習室1	42	36	37	38	27	41	43	38	37	36	38	40	453	37.75
	416	321	396	362	250	349	709	601	576	342	359	487	5,168	430.67
学習室2	33	38	35	30	20	33	37	31	29	26	35	35	382	31.83
	427	821	487	404	251	443	831	689	587	369	450	547	6,306	525.50
和室	29	34	43	35	14	34	41	37	29	31	36	29	392	32.67
	315	577	494	355	162	305	357	458	273	281	354	395	4,326	360.50
視聴覚室	41	37	46	48	31	46	45	44	36	38	40	41	493	41.08
	668	989	700	789	449	772	1,176	905	678	552	1,982	715	10,375	864.58
児童室	17	19	20	18	16	19	17	19	16	18	17	19	215	17.92
	293	344	408	373	342	485	374	379	345	405	338	352	4,438	369.83
焼成炉室	1	1	1	1	0	6	2	1	1	1	1	1	17	1.42
	40	120	48	80	0	149	132	60	40	18	72	144	903	75.25
件数	304	309	335	323	203	325	339	310	290	288	307	311	3,644	303.67
人数	4,166	6,242	4,909	4,497	2,840	4,755	7,284	6,274	5,300	4,210	7,112	5,178	62,767	5,230.58
一日平均件数	12.67	11.88	12.88	12.92	11.28	14.13	13.04	12.40	12.61	13.09	13.35	11.96	12.70	—
一日平均人数	173.58	240.08	188.81	179.88	157.78	206.74	280.15	250.96	230.43	191.36	309.22	199.15	218.70	—

※8/20～8/23、8/27～8/30エレベーター改修工事のため貸館休止

※平均は少数点第3位四捨五入

2 令和6年度社会教育ホール部屋別・時間別年間稼働率

区分	使用可能日数 (A)	使用可能回数 (B)	午前		午後		夜間		合計	
			使用回数 (C)	稼働率 (C)/(A)	使用回数 (D)	稼働率 (D)/(A)	使用回数 (E)	稼働率 (E)/(A)	使用回数 (F)	稼働率 (F)/(B)
レクリエーション 室	287	861	237	82.6%	224	78.0%	181	63.1%	642	74.6%
料理室	287	861	76	26.5%	47	16.4%	17	5.9%	140	16.3%
実習室	287	861	264	92.0%	251	87.5%	79	27.5%	594	69.0%
講座室	287	861	193	67.2%	221	77.0%	113	39.4%	527	61.2%
学習室1	287	861	206	71.8%	253	88.2%	44	15.3%	503	58.4%
学習室2	287	861	188	65.5%	200	69.7%	38	13.2%	426	49.5%
和室	287	861	215	74.9%	168	58.5%	50	17.4%	433	50.3%
視聴覚室	287	861	213	74.2%	188	65.5%	143	49.8%	544	63.2%
合計	2,296	6,888	1,592	69.3%	1,552	67.6%	665	29.0%	3,809	55.3%

※8/20～8/23、8/27～8/30エレベーター改修工事のため貸館休止

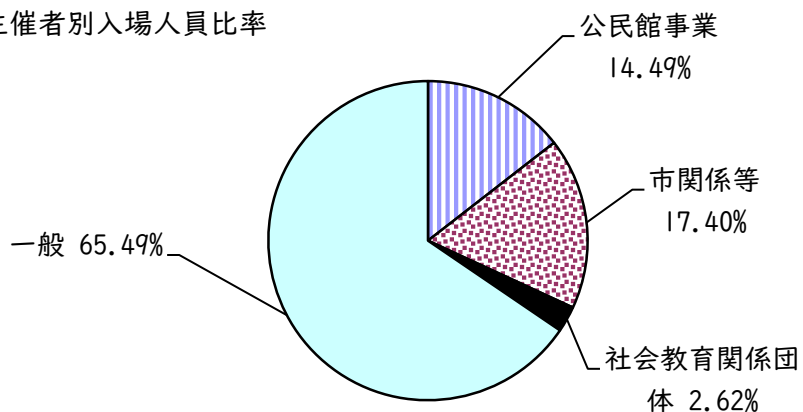
※稼働率は小数点第2位四捨五入

3 社会教育ホール利用状況グラフ

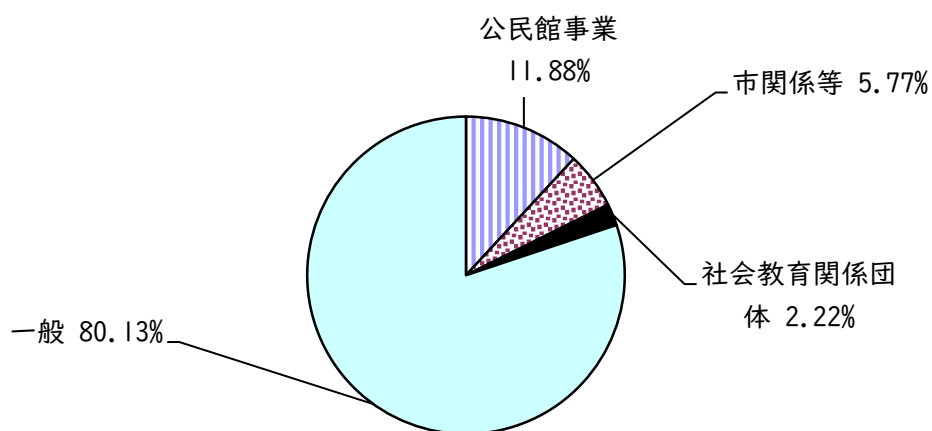
主催者別入場人員（令和6年度）

	公民館事業	市関係等	社会教育関係団体	一般	合計
人数（人）	9,094	10,920	1,648	41,105	62,767
比率（%）	14.49%	17.40%	2.62%	65.49%	100.00%

主催者別入場人員比率



	公民館事業	市関係等	社会教育関係団体	一般	合計
件数（件）	433	210	81	2,920	3,644
比率（%）	11.88%	5.77%	2.22%	80.13%	100.00%



4 令和6年度市民ホール月別利用状況

区分 月	使用可能 日数 (A)	使用日数 (B)	使用率 (B)/(A)	使用可能 回数 (C)	使用回数				回転率 (D)/(C)	使用件数	入場者数
					午前	午後	夜間	合計 (D)			
4月	25	12	48.0%	75	9	9	5	23	30.7%	13	902
5月	27	16	59.3%	81	12	13	11	36	44.4%	17	1,211
6月	26	14	53.8%	78	11	11	5	27	34.6%	17	1,537
7月	26	18	69.2%	78	17	16	10	43	55.1%	21	1,901
8月	19	6	31.6%	57	5	4	3	12	21.1%	5	534
9月	22	10	45.5%	66	6	8	5	19	28.8%	12	1,086
10月	27	20	74.1%	81	13	16	29	58	71.6%	18	2,315
11月	26	15	57.7%	78	13	14	5	32	41.0%	15	1,200
12月	23	11	47.8%	69	9	9	7	25	36.2%	13	1,028
1月	23	7	30.4%	69	4	6	3	13	18.8%	7	703
2月	24	19	79.2%	72	14	16	11	41	56.9%	23	1,464
3月	24	16	66.7%	72	14	13	7	34	47.2%	22	1,847
計	292	164	56.2%	876	127	135	101	363	41.4%	183	15,728

※使用率・回転率は小数点第2位四捨五入

※8/20～8/23、8/27～8/30エレベーター改修工事のため貸館休止

5 令和6年度中央公民館月別部屋別稼働率

(日数は単位：日、稼働率は単位：％)

施設名	市民ホール				社会教育ホール				レクリエーション室			料理室		実習室		講座室		学習室Ⅰ			学習室Ⅱ			和室		視聴覚室		
	開館日数	稼働率	稼働率	稼働率	開館日数	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	
年度	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6
4月	26	25	24.4%	30.7%	26	24	48.4%	51.7%	83.3%	70.8%	12.8%	11.1%	60.3%	66.7%	43.6%	55.6%	57.7%	61.1%	41.0%	47.2%	37.2%	41.7%	51.3%	59.7%				
5月	26	27	47.4%	44.4%	26	26	55.0%	57.7%	73.1%	71.8%	21.8%	17.9%	61.5%	73.1%	61.5%	70.5%	59.0%	56.4%	55.1%	59.0%	50.0%	52.6%	57.7%	60.3%				
6月	25	26	44.0%	34.6%	26	26	50.3%	52.4%	78.2%	78.2%	14.1%	11.5%	57.7%	66.7%	53.8%	50.0%	52.6%	48.7%	46.2%	47.4%	41.0%	57.7%	59.0%	59.0%				
7月	26	26	44.9%	55.1%	25	25	52.5%	54.0%	77.3%	76.0%	14.7%	17.3%	64.0%	64.0%	54.7%	62.7%	54.7%	54.7%	46.7%	42.7%	40.0%	48.0%	68.0%	66.7%				
8月	25	19	37.3%	21.1%	27	18	41.7%	45.1%	70.4%	63.0%	13.6%	9.3%	51.9%	61.1%	39.5%	51.9%	46.9%	51.9%	29.6%	37.0%	33.3%	29.6%	48.1%	57.4%				
9月	26	22	38.5%	28.8%	25	23	57.8%	56.7%	82.7%	71.0%	21.3%	15.9%	68.0%	73.9%	65.3%	62.3%	53.3%	62.3%	60.0%	52.2%	49.3%	49.3%	62.7%	66.7%				
10月	26	27	59.0%	71.6%	25	26	62.2%	63.5%	85.3%	82.1%	29.3%	23.1%	66.7%	78.2%	64.0%	65.4%	69.3%	67.9%	54.7%	57.7%	57.3%	62.8%	70.7%	70.5%				
11月	26	26	37.2%	41.0%	26	25	59.1%	63.3%	82.1%	81.3%	24.4%	21.3%	62.8%	74.7%	62.8%	66.7%	61.5%	66.7%	53.8%	56.0%	56.4%	64.0%	69.2%	76.0%				
12月	23	23	23.2%	36.2%	23	23	56.7%	54.3%	84.1%	71.0%	24.6%	27.5%	55.1%	69.6%	63.8%	63.8%	58.0%	58.0%	53.6%	44.9%	47.8%	44.9%	66.7%	55.1%				
1月	23	23	24.6%	18.8%	22	22	51.7%	52.7%	78.8%	74.2%	15.2%	10.6%	60.6%	66.7%	47.0%	65.2%	59.1%	57.6%	45.5%	40.9%	45.5%	48.5%	62.1%	57.6%				
2月	20	24	51.7%	56.9%	21	23	57.9%	57.1%	74.6%	75.4%	19.0%	18.8%	60.3%	66.7%	60.3%	63.8%	68.3%	58.0%	55.6%	53.6%	49.2%	53.6%	76.2%	66.7%				
3月	22	24	50.0%	47.2%	22	26	56.1%	51.8%	78.8%	75.6%	19.7%	9.0%	65.2%	64.1%	59.1%	55.1%	60.6%	56.4%	47.0%	50.0%	50.0%	43.6%	68.2%	60.3%				
合計	294	292	40.1%	41.4%	294	287	54.0%	55.3%	79.0%	74.6%	19.2%	16.3%	61.1%	69.0%	56.1%	61.2%	58.2%	58.4%	48.9%	49.5%	46.3%	50.3%	62.9%	63.2%				

※8/20～8/23、8/27～8/30エレベーター改修工事のため貸館休止

※稼働率は小数点第2位四捨五入

4. 図書館

〔1〕 図書館の取組

本市の図書館は、図書館法に基づき設置されたものであり、市民の教養・調査研究・レクリエーションに資すべき役割とともに市民の“憩いの文化”“感じる文化”“考える文化”を育てる「生涯学習の場」である。

1 運営方針

- (1) 生涯学習の中核施設として、市民サービスに努める
- (2) 図書、その他の資料を介して、市民の教養・調査研究・レクリエーションに資し、その自己啓発と暮らしに役立てる
- (3) 親しみがあり、気軽に利用できる運営に努める

2 各種行事（令和6年度実績報告）

事業名	実施日・回数	参加対象者	内容
えほんのひろば	月1回(8・12月休)	乳幼児	おはなし会と絵本の相談
えほんのひろば inバンビオ	① 8月2日(金) ② 12月6日(金)	乳幼児	図書館以外の場所(市東部)でのおはなし会
読み聞かせボランティア	年72回	乳幼児	読書ボランティア養成講座を受講した方によるおはなし会
おはなしなあに	年6回	幼児	おはなし会
むか～しあったとさ	年6回	小学生	おはなし会
いい本みつけ！	7月25日(木)	小学生	自由研究に役立つ本の紹介
身近な科学あそび	7月26日(金)	小学生	夏休みの科学イベント
ぶんこピクニック in勝竜寺城公園	年6回	小学生まで	図書館以外の場所(市東部)でのおはなし会
めっちゃ図書館	年6回	小学生まで	おはなし会と工作
長岡京市文庫連絡会企画 イベント	文庫まつり 年4回 文庫講習会 年1回	①小学生まで ② 全 年 齢	おはなし会とワークショップ
よもう！たのしもう！ かがくの本	① 6月9日(日) ② 7月28日(日) ③ 11月22～24日 (金～日) ④ 1月19日(日)	小学生以上	体験型の自然科学教室 ①きのこ ②せみ ③いろいろおちば (原画展・ワークショップ) ゲスト講師：くさはらかな氏 ④さんかくでいえをつくろう

お仕事図鑑	① 7月7日(日) ② 3月2日(日)	中高生	職業体験講座 ①カメラ講座 協力：STU：L ②司書体験
ビブリオトーク ビブリオバトル	① 8月3日(土) ② 12月21日(土)	中高生以上	本の紹介と交流会
絵本で楽しむ英語のいっぽ	① 6月30日(日) ※乳幼児向け ② 12月8日(日) ※小学校低学年向け	大人	英語絵本の選び方と楽しみ方の紹介
子どもの本を読む会	月1回 (8・9月休)	大人	子どもの本の研究と読書会
読書ボランティア 養成講座	① 11月 7日(木) ② 11月21日(木)	大人	絵本の選び方や読み聞かせの指導 ①講師：北畑博子氏 ②講師：大川久美子氏
おはなし講座	年3回	大人	ボランティア団体主催の読み聞かせ実技やワークショップ
大人のための昔話	月1回	大人	昔話のおはなし会
としょかん文学講座	8月15日(木)	大人	司書による文学講座
雑誌スポンサー制度 コラボイベント	① 1～2月 ② 1月29日(水)	大人	①写真と本の展示 「写真でつなぐ 家族の軌跡」 ②撮影会 協力：ながおかスタジオ
読書講演会	① 5月26日(日) ② 11月2日(土)	大人	①やっぱり本が好き！どうして好き？～子どもの本と歩んで～ (講師：楠章子氏) ②関ヶ原合戦から大坂の陣へ第2弾-大坂の陣について- (講師：笠谷和比古氏)
金のうろこ公開講座	3月8日(土)	全年齢	読み聞かせとディスカッション
戦争と平和展	7月13日(土)	全年齢	7/19「平和の日」をテーマとしたおはなし会と展示
雑誌リサイクルデー	12月1日(日)	全年齢	保存年限が過ぎた雑誌の譲渡会
リサイクル図書	1年(9・10月休止)	全年齢	常設の図書譲渡コーナー (市民寄贈本や除籍本)
わくわくぶくろ	1月	全年齢	貸出本を福袋のように楽しむ企画
本の修理、見学しませんか？	11月3日(日)	全年齢	市民サークルによる本の修理と実演
西山短期大学 読み聞かせイベント	12月7日(土)	乳幼児 保護者	パペット、ペープサート 「3匹のこぶた」

〔２〕 蔵書構成

蔵書構成（令和７年４月１日現在）

（１）分類別図書冊数

（単位：冊、％）

分類	一般書	児童書	合 計	構成比率
総記	5,607	704	6,311	2.7%
哲学	6,093	794	6,887	3.0%
歴史	14,406	3,302	17,708	7.6%
社会科学	24,118	3,816	27,934	12.0%
自然科学	9,335	7,438	16,773	7.2%
工学	11,934	2,565	14,499	6.2%
産業	4,337	1,414	5,751	2.5%
芸術	12,582	3,343	15,925	6.9%
言語	2,403	816	3,219	1.4%
文学	58,537	28,363	86,900	37.3%
絵本		28,215	28,215	12.1%
紙芝居		2,628	2,628	1.1%
小 計	149,352	83,398	232,750	100%
雑誌			10,143	
合 計	149,352	83,398	242,893	

（２）他の資料

リスニング資料	1,026 タイトル
新聞	6 紙
雑誌	142 タイトル 10,143 冊
カセットブック (視覚障がい者用)	73 タイトル 799 本

〔3〕 各種サービス利用状況

貸出状況（令和6年度）

開館日数 278 日

◎ 総貸出冊数 424,174 冊 （個人貸出＋団体貸出＋相互貸出＋学校貸出）

（1）貸出冊数

（単位：冊）

	貸出館	一般書	児童書	雑誌	点字	小 計	合 計	一日平均
4 月	本館	15,206	14,808	1,566	0	31,580	32,532	1,414
	パンビオ	627	270	55	0	952		
5 月	本館	17,080	14,597	1,560	0	33,237	34,253	1,370
	パンビオ	705	257	54	0	1,016		
6 月	本館	16,495	17,022	1,589	1	35,107	36,114	1,445
	パンビオ	691	271	45	0	1,007		
7 月	本館	15,923	18,636	1,571	0	36,130	37,219	1,551
	パンビオ	662	383	44	0	1,089		
8 月	本館	16,501	18,923	1,522	0	36,946	38,007	1,520
	パンビオ	691	334	36	0	1,061		
9 月	本館	13,121	13,243	1,201	0	27,565	28,412	1,776
	パンビオ	515	304	28	0	847		
10 月	本館	16,483	15,898	1,437	0	33,818	35,101	1,404
	パンビオ	833	404	46	0	1,283		
11 月	本館	15,121	16,388	1,358	0	32,867	34,013	1,417
	パンビオ	720	387	39	0	1,146		
12 月	本館	14,868	15,189	1,316	0	31,373	32,380	1,472
	パンビオ	663	310	34	0	1,007		
1 月	本館	15,702	15,401	1,397	0	32,500	33,557	1,525
	パンビオ	685	335	37	0	1,057		
2 月	本館	15,412	15,143	1,342	1	31,898	32,918	1,496
	パンビオ	673	310	37	0	1,020		
3 月	本館	16,785	17,024	1,431	0	35,240	36,321	1,453
	パンビオ	722	320	39	0	1,081		
小 計(本館)		188,697	192,272	17,290	2	398,261	410,827	1,478
小 計(パンビオ)		8,187	3,885	494	0	12,566		
合 計		196,884	196,157	17,784	2	410,827	410,827	

団体貸出	登録	77 団体	貸出	46 団体	(単位：冊)
貸出冊数	一般書	児童書	点字資料	雑誌資料	合計
	1,598	8,199	2	239	10,038

相互貸借貸出	85(登録 80+府外 5)団体		貸出	69(登録 64+府外 5)団体		(単位：冊)
貸出冊数	一般書	児童書	点字資料	雑誌資料	合計	
	1,331	290	0	22	1,643	

学校貸出	登録	14 校	貸出	11 校	(単位：冊)
貸出冊数	一般書	児童書	点字資料	雑誌資料	合計
	44	1,585	0	37	1,666

(2) 貸出者数 ※令和 6 年から男女別表記無

(単位：人)

	一般	児童	計	一日平均
4 月	9,138	2,504	11,642	506
5 月	9,983	2,552	12,535	501
6 月	9,886	2,901	12,787	511
7 月	9,913	3,346	13,259	552
8 月	10,047	3,409	13,456	538
9 月	7,677	2,204	9,881	618
10 月	10,088	2,771	12,859	514
11 月	9,506	3,138	12,644	527
12 月	9,071	2,801	11,872	540
1 月	9,504	2,684	12,188	554
2 月	9,353	2,700	12,053	548
3 月	10,064	3,018	13,082	523
合 計	114,230	34,028	148,258	533

(3) 予約受付冊数

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
カウンター	740	769	711	686	684	584	826	740	710	742	734	825	8,751
電話	1	1	0	4	3	2	7	2	6	1	5	0	32
WEB	1,704	1,904	1,934	1,856	1,770	1,557	1,872	1,826	1,887	1,906	1,864	2,153	22,233
携帯	3,047	3,118	3,310	3,286	3,218	3,158	3,320	3,176	3,129	3,406	3,365	3,110	38,643
合計	5,492	5,792	5,955	5,832	5,675	5,301	6,025	5,744	5,732	6,055	5,968	6,088	69,659

(4) 長岡京市立総合交流センターにおける返却資料預かり件数及び冊数

(単位：冊)

	一般	児童	計
4月	1,771	1,189	2,960
5月	1,768	1,116	2,884
6月	1,723	1,110	2,833
7月	1,682	1,287	2,969
8月	1,720	1,627	3,347
9月	1,556	1,161	2,717
10月	1,834	1,197	3,031
11月	1,732	1,189	2,921
12月	1,484	1,277	2,761
1月	1,757	1,217	2,974
2月	1,801	1,296	3,097
3月	1,793	1,196	2,989
合計	20,621	14,862	35,483



体験型自然科学教室
「よもう！たのしもう！かがくの本！」



本の福袋「わくわくぶくろ」

第4 文化・スポーツ・文化

Ⅰ. 文化振興

〔Ⅰ〕文化振興の取組

文化は、私たちの生活の中に深く根ざし、長い歴史をかけて積み重ねられ、現代に伝えられてきた。文化芸術は、人間が人間らしく生きる糧となるものであり、真にゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活を実現していく上で不可欠なものである。

社会全体の先行きが不透明であっても、心の豊かさや安らぎ、生きがいを求めて、また地域コミュニティの活性化やより質の高い文化活動の実現に向けて、市民の文化への関心は高まっている。

こうした多様化する文化への指向を踏まえ、文化芸術活動に関する情報の提供や優れた文化・芸術に親しむ機会の拡充を図り、地域の文化力を高める自主的な文化活動を支援するため、これらの文化事業・活動を「長岡京芸術劇場」として推進していく。

○文化・芸術のまちづくり事業

Ⅰ 長岡京市文化賞の顕彰

文化の振興と発展を図るため、市民文化の向上に貢献したもの（個人・団体）を顕彰する。

※令和6年度受賞者数 文化奨励賞 3団体8個人

2 乙訓文化芸術祭の充実

自主運営による文化芸術サークルの発表の場である、乙訓文化芸術祭の『合唱フェア』、『バレエの祭典』を開催する。

※令和6年度開催状況

事業名	開催日	開催場所	参加者(来場者)数
合唱フェア	令和7年2月9日	長岡京記念文化会館	出演 24 団体、454 人 参加(鑑賞) 人数 1,913 人
バレエの祭典	令和7年3月9日	長岡京記念文化会館	出演 7 団体、138 人 参加(鑑賞) 人数 950 人

3 「長岡京芸術劇場」の実施

平成 23 年に「こころを整える～文化発心」をテーマに京都府内各地で開催された『第 26 回 国民文化祭・京都 2011』を契機とした文化振興を継続していくために、平成 24 年度から、「駅前広場コンサート」「国民文化祭記念コンサート」「学生オーケストラの響宴」を、国民文化祭出演団体を中心に実施してきた。

平成 28 年度から文化・芸術のまちづくりの基幹事業として、これまでの「長岡京音楽祭」を見直し、新たに「長岡京芸術劇場」を実施している。

※長岡京芸術劇場（令和 7 年度）実施状況（予定含む）

公 演 名	開 催 日
長岡京室内アンサンブル～森悠子 追悼コンサート～	令和 7 年 7 月 12 日
第 37 回長岡京市中学校 吹奏楽合同演奏会	令和 7 年 7 月 21 日
劇団四季ファミリーミュージカル「王子と少年」	令和 7 年 7 月 31 日
夏井いつき句会ライブ	令和 7 年 8 月 2 日
京都芸大企画コンサート「クラシック聞いてみよう♪」	令和 7 年 10 月 25 日
国民文化祭記念コンサート	令和 7 年 12 月 14 日

○文化活動推進・支援事業

Ⅰ 文化活動団体の活動支援

文化芸術の伝承及び自主活動を推進するため、市民文化団体への支援を図ると共に、自主自立の文化意識の高揚に努める。

文化活動団体

団 体 名	長岡京市文化協会
設立年月日	昭和 58 年 5 月 29 日
目 的	会員相互の文化活動の向上と市民の文化意識の高揚
組 織	3 部会 10 連盟 69 団体（個人含む）、666 名 （※令和 6 年度実績）
主 な 事 業	・「名月の宴」（令和 6 年 9 月 7 日（土）） ・「市民文化まつり」（令和 6 年 10 月 11 日（金）～13 日（日）） ・「長岡京展」（令和 7 年 3 月 7 日（金）～9 日（日）） （※令和 6 年度実績）



第 62 回市民文化まつり



第 33 回長岡京展

2 文化奨励事業の推進

文化芸術の推進を図るため、広く市民の模範となる文化・芸術活動及び事業に対し支援する。
(なお、令和 2 年度からは、コロナ禍に対応してオンライン開催等も対象にしている。)

長岡京市文化奨励事業補助金（過去の実績）

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
申請件数	6	8	6
交付件数	6	7	6

○文化会館運営支援

（公財）京都府長岡京記念文化事業団が実施する芸術・文化の創造活動やすぐれた芸術・文化の公開等の事業運営に対して支援をするとともに、文化・芸術の振興を図る。

〔2〕長岡京記念文化会館の利用状況

年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
開館日数	288	286	286	278	278
使用率 (使用者数(延べ))	23.3% (11,878)	40.9% (35,883)	61.2% (54,172)	64.4% (72,028)	65.5% (79,252)

2. スポーツ振興

〔1〕スポーツ振興の取組

近年の急速な少子・高齢化や社会環境の急激な変化は、スポーツ・レクリエーション活動の実践にも大きな影響を及ぼしつつある。

これらの変化を踏まえながら「みんなもスポーツ心を！」のスローガンのもと、スポーツ・レクリエーション活動が継続的、日常的に行われるよう、次の事項を重点として推進する。

Ⅰ 重点目標及び具体的施策

（1）体育・スポーツ活動へのいざない

① 市民大運動会の開催

スポーツに関する意識を高め、市民の健康、体力づくりなどの啓発を図り、健康で生き生きとした活力ある市民生活に寄与することを目的に（公財）長岡京市スポーツ協会に委託し、多くの市民が参画できる活動として小学校区ごとにスポーツ・レクリエーションの機会を設ける。

② 長岡京ガラシャロードレース（市民マラソン）の開催

小学生以上を対象に、ジョギング、約3km、約5km、約10kmの各コースを設け、自分の体力に応じたコースを走破し、健康、体力づくりに関する意識の向上を図る。

③ 校区活性化事業

各校区内の連携を通じて、スポーツ活動の活性化と、スポーツ団体指導者へニュースポーツの啓発を行い、総合型地域スポーツクラブ等へのプログラム提供に努める。また、地域スポーツ振興事業として各校区からアイデアを募集し、それぞれの特性を活かして地域の活性化を図る。

④ 市民スポーツフェスティバルの開催

（公財）長岡京市スポーツ協会に委託し、誰でも参加できる体力測定や女性スポーツ交流会及び幼児期からでも楽しめる様々なスポーツ教室を開催し、市民の健康・体力の増進を図る。

また、創設済の総合型地域スポーツクラブが「総合型クラブフェスティバル」を開催し、生涯スポーツの推進を図る。

⑤ スポーツ賞の顕彰

スポーツ活動の促進と競技力の向上に役立てるため、体育・スポーツの普及振興や競技会で功績のあった者を顕彰する。

(2) 体育・スポーツ活動の推進

① 学校開放事業の推進

開放時間の見直しを行うなど事業の充実を図る。また、積極的に児童に対するプログラムサービスの提供を図る。

② スポーツ指導者の育成

スポーツ活動の活性化と、ニーズに合った適切な指導・助言ができる資質を備えた指導者の確保と育成を図る。

③ スポーツ団体組織の援助と育成

スポーツ活動が市民生活の活性化へと結びつき、豊かな心を育むよう、その推進母体である(公財)長岡京市スポーツ協会に対して援助・支援を行う。

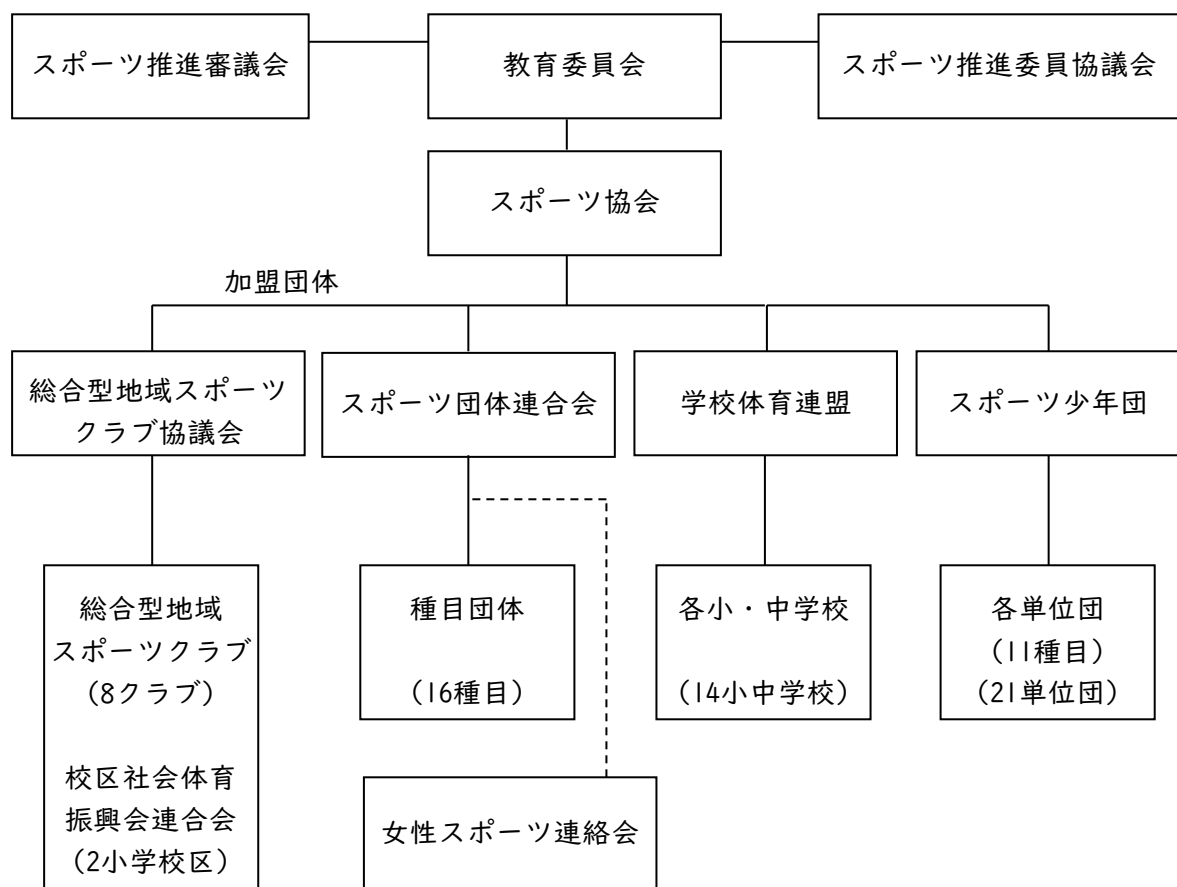
「いつでも」「どこでも」「だれでも」スポーツを楽しむことを理念の一つとする「総合型地域スポーツクラブ」の調査・研究を行うとともに、新たなクラブの創設に向けて、校区の関係団体役員を対象とした巡回説明会や一般市民向けの研修会を行う。また、創設済クラブに補助金を交付するなどの援助・支援を行う。

2 令和7年度 スポーツ振興事業計画一覧表

事業名	目的	対象	回数	備考
第61回 市民大運動会	健康・体力づくりの意識向上と地域住民相互の交流を図る。	市民	1回	スポーツ協会 へ委託
第44回 長岡京ガラシャ ロードレース	自分の体力に応じたコースを走破することにより、健康・体力づくりに関する意識の向上を図る。	市民	1回	
第37回 市民スポーツ フェスティバル	誰でもが参加できる健康・体力測定や、幼児期からでも楽しめるスポーツ教室などを開催し、市民の健康・体力の増進を図る。	市民	1回	スポーツ協会 へ委託
総合型クラブ フェスティバル	創設済の総合型地域スポーツクラブが、それぞれの特性を活かした事業を実施し、総合型地域スポーツクラブの取り組みを市民にアピールするとともに生涯スポーツの推進を図る。	市民	1回	スポーツ協会 へ委託
スポーツ賞の 顕彰	スポーツの普及・振興や競技会で優秀な成績を収めた者を顕彰することにより、運動・スポーツ活動への関心を高める。	市民	1回	

第41回 若葉カップ全国 小学生バドミ ントン大会	大会を通じてバドミントン競技の普及と技術の 向上を目指すとともに、全国の小学生相互の交 流を図る。	小 学 生	1 回	実 行 委 員 会 へ の 補 助
学校開放事業	市内小中学校体育施設を開放することにより、 スポーツ活動の場を提供するとともに、地域住 民の交流を図る。	市 民	通 年	
地域スポーツ 振興事業	各校区からアイデアを募集し、それぞれの特性 を活かしたスポーツ振興事業を開催し、市民の 健康増進及び地域の活性化を図る。	市 民	通 年	小 学 校 区 毎に開催
総合型地域 スポーツクラブ 推進事業	「総合型地域スポーツクラブ」の創設に向け、 説明会を行う。また、創設済クラブに補助金を 交付するなどの援助・支援を行う。	市 民	通 年	
部活動地域展開 試行事業	中学校の部活動について、体験会の実施や指導 者の派遣など、地域展開事業を試行的に行う。	中 学 生	通 年	

3 スポーツ振興の組織



4 スポーツ推進審議会

『第2期長岡京市スポーツ推進計画』に基づく取り組み状況を確認しながら、随時、必要な方策について審議する。

5 スポーツ推進委員

市民の体育・スポーツ活動に対する関心を高め、日常的な活動を推進するためのコーディネーターとしてスポーツ推進委員14名を委嘱している。

多様化する市民ニーズに対応するため、自らの資質の向上を図りながら、市民のスポーツ活動への参加を促すための活動を行っている。

〔2〕西山公園体育館の利用状況

（上段：使用可能コマ数 中段：使用コマ数 下段：稼働率（％）（使用者数（延べ））

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館日数	255	246	306	305	302
大体育室	1,996	1,858	2,434	2,174	2,416
	1,690	1,639	2,139	1,926	2,079
	78.8% (43,092)	88.2% (39,760)	87.9% (56,505)	88.6% (55,733)	86.1% (83,728)
小体育室	2,026	1,904	2,438	2,216	2,419
	1,799	1,697	2,261	2,019	2,250
	88.8% (24,604)	89.1% (22,976)	92.7% (29,253)	91.1% (42,021)	93.0% (50,705)
武道場	2,010	1,899	2,440	2,416	2,417
	1,377	1,401	1,974	1,824	1,713
	68.5% (12,153)	73.8% (13,570)	80.9% (17,779)	75.5% (18,760)	70.9% (17,541)
研修室	983	951	1,219	1,213	1,208
	230	361	473	361	315
	23.4% (2,650)	38.0% (3,310)	38.8% (3,934)	29.8% (5,594)	26.1% (4,654)
談話室	984	950	1,219	1,055	1,200
	56	210	264	245	271
	5.7% (179)	22.1% (954)	21.7% (1,026)	23.2% (2,258)	22.6% (1,445)
トレーニング室利用者数 (延べ)	6,177	5,466	9,161	10,848	12,356
合計人数	88,855	86,036	117,658	135,214	170,429

〔３〕スポーツセンターの利用状況

（上段：使用可能コマ数 中段：使用コマ数 下段：稼働率（％）（使用者数（延べ））

年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
開館日数	294	280	348	349	348
体育館	2,303	2,156	2,745	2,306	2,762
	1,755	1,781	2,252	1,840	2,249
	76.2% (30,048)	82.6% (30,795)	82.0% (27,703)	79.8% (23,993)	81.4% (29,218)
グラウンド	1,138	1,053	1,333	1,333	1,304
	774	713	985	914	889
	68.0% (24,452)	67.7% (18,829)	73.9% (41,884)	68.6% (36,520)	68.2% (39,010)
テニスコート	2,246	2,113	2,157	2,654	2,680
	1,566	1,441	1,588	1,858	1,961
	68.7% (17,060)	68.2% (17,997)	73.6% (9,517)	70.0% (11,115)	73.2% (11,693)
合計人数	71,560	67,621	79,104	71,628	79,921



第60回市民大運動会
（神足小学校）



文化賞・スポーツ賞表彰式
（中央公民館）

3. 文化財保存活用

〔1〕文化財の保護・継承の取組

本市は、古くから生活環境に恵まれた土地であったため、当時日本の政治・文化・経済の中心であった「長岡京」（784～794年）の都城跡を含め、市域のいたるところに各時代の遺跡が所在しており、埋蔵文化財包蔵地の数は120か所近くを数える。

これらをはじめとする文化財を保護するため、昭和50年7月に文化財保護条例を制定し、10月には文化財保護審議会を設置した。また、埋蔵文化財の保護及び急増する発掘調査に対応するため、昭和57年7月に財団法人長岡京市埋蔵文化財センターを設立、昭和60年7月に長岡京市立埋蔵文化財調査センターを開所し、埋蔵文化財の普及啓発事業の一環として、センター内に収蔵・展示している遺物等を市民が自由に閲覧できるようにしている。今後も、貴重な文化遺産を後世に伝えていくため、宅地開発等による破壊の危機にさらされている古墳などの埋蔵文化財を積極的に保護する必要がある。

また、文化財の保存と活用を計画的に、着実に進めるため、「長岡京市文化財保存活用推進計画」を作成し、令和4年12月に文化庁長官の認定を受けた。その「長岡京市文化財保存活用地域計画」の重点事業である「まちなか博物館ネットワーク」の具現化に向けて、長岡京市新庁舎2期庁舎には、歴史資料展示室（令和8年度完成予定）と歴史資料収蔵庫が設けられる。また、同計画でまとめた本市の歴史文化の魅力「7つのものがたり」の発信拠点とするためにも、市史編纂事業等で明らかになった古文書類、美術工芸品、民俗資料等を収蔵・展示する施設として整備を進めていく。同時に、継続的な調査・研究を進め、知識を蓄積していくことで、歴史文化の次世代への継承を行う。

これからも、「7つのものがたり」の魅力を発信していくとともに、文化財の保存・活用の取り組みを総合的・計画的に推進していく。



歴史文化めぐる。総合活用事業 恵解山古墳公園開園10周年記念イベント「いげのやまフェスタ」と「タケノコ食えストスタンプラリー」の様子（令和6年度）

1. 文化財啓発事業

- (1) 文化財保護審議会
- (2) 文化財保存活用推進会議
- (3) 文化財関係会議
 - ・長岡京連絡協議会
 - ・乙訓文化財事務連絡協議会
 - ・全国史跡整備市町村協議会
 - ・京都府文化財保護指導委員説明会
令和7年度指導委員 井上佳永子氏
 - ・京都府文化財所有者等連絡協議会
 - ・京都府文化財保存活用推進会議
- (4) 展示（埋蔵文化財）（公財）長岡京市埋文センター委託
 - ・埋蔵文化財調査センター特別収蔵室
 - ・その他
長法寺小学校・バンビオ1番館・JR長岡京駅地下道ギャラリー・今里自治会館・
長岡京@navi.（西山天王山駅観光案内所）、京都済生会病院
- (5) 行事（公財）長岡京市埋文センター委託
 - ・文化財講演会
 - ・発掘調査関係者説明会
 - ・発掘調査現地説明会
 - ・調査成果報告会
 - ・「スライドでみる おとくにの発掘」（乙訓文化財事務連絡協議会主催）
 - ・夏休み歴史教室
 - ・小中学校の体験学習
- (6) 講師派遣・寄稿
- (7) 情報発信
 - ・文化財情報誌「Moshi-mosu」の編集・発行
- (8) 歴史文化めぐる。総合活用事業
 - ・デジタルコンテンツ・謎解き等を活用した周遊イベント
 - ・文化財保存活用地域計画講演会の開催
開催日・会場：令和7年6月28日・乙訓寺客殿
講演会テーマ：昭和大礼の建物の下賜と乙訓寺客殿
- (9) 公開支援
 - ・長岡天満宮本殿屋根保存修理現場説明会



長岡京市文化財保存活用地域計画講演会「『名所図会』にみる江戸時代の長岡京市と光明寺」（令和6年度）

2. 埋蔵文化財調査事業

- (1) 埋蔵文化財発掘調査および報告書作成（公財）長岡京市埋文センター委託
 - ・市内遺跡発掘調査（国庫補助事業）
 - ・開発事業に伴う発掘調査（原因者負担）
 - ・住宅建設等に伴う立会調査
- (2) 市内遺跡出土遺物保存処理事業
 - ・金属製品4点（長岡京跡右京第1252次調査出土、第1295次調査出土）
 - ・木製品5点（右京第1295次調査出土）
- (3) 文化財調査報告書の刊行
『文化財調査報告書』第84・85冊



令和6年度現地説明会（井ノ内稲荷塚古墳）

3. 史跡等整備・活用事業

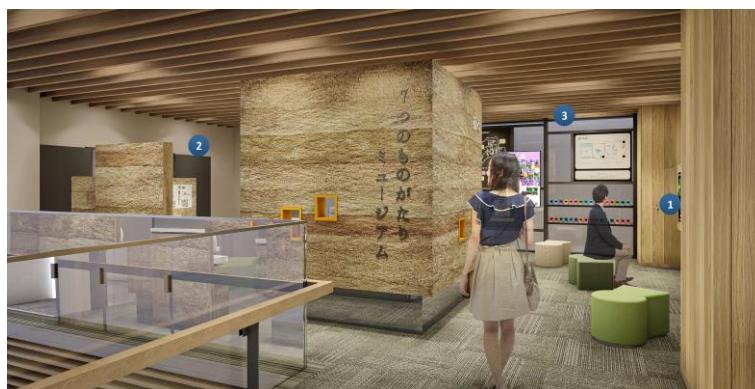
- (1) 史跡 恵解山古墳の整備と活用
- (2) 史跡 乙訓古墳群の整備と活用
- (3) 維持管理
 - ・恵解山古墳公園
 - ・井ノ内車塚古墳
 - ・井ノ内稲荷塚古墳
 - ・長法寺七ツ塚2・7号墳
 - ・勝龍寺城土塁跡（きりしま苑南側）



恵解山古墳の階段設置工事の様子（左：設置前 右：設置後）

4. 歴史資料活用・保存事業

- (1) 新庁舎歴史資料展示室整備事業
 - ・新庁舎歴史資料展示室 実施設計の確定
 - ・新庁舎歴史資料展示室の製作
 - ・新庁舎歴史資料収蔵庫の整備
 - ・執務室の新庁舎への引っ越し
 - ・歴史資料の新庁舎への運搬・収納
- (2) 歴史資料の調査
 - ・調査および整理
岡本弥兵衛家旧蔵文書
 - ・収集
- (3) 歴史資料の保存・管理
 - ・資料および保管室の害虫防除処理
 - ・神足地区旧公図（地籍図）の修理
 - ・靱岡達雄家旧蔵文書の修理
 - ・市内所在資料の保存支援
 - ・廃棄公文書の選別・保存
- (4) 歴史資料の記録
 - ・岡本雅男家旧蔵文書の撮影・デジタルデータ・紙焼き作成
 - ・昭和40年代 市民情報課撮影広報写真のデジタルデータ作成
 - ・データ保存用ファイルサーバの管理
- (5) 普及啓発（歴史資料）
 - ・資料の公開・利用（閲覧・複写・掲載・貸出）
 - ・古文書講座「ふるさとワーク」
 - 「古文書輪読会」（上級者用） 4回
 - 「古文書初級講座」（初心者用）4回
 - ・展示
 - 平和を考える市民フォーラムパネル展示
 - ・展示支援
 - 佐藤家住宅（国登録）
 - ・刊行物の贈呈・販売
 - ・ふるさと納税
 - 長岡京市歴史資料集成2『写真でふりかえる長岡京市』＋観光写真5枚セットを返礼品として提供



新庁舎歴史資料展示室 展示スペース（イメージ）

5. 文化財保存・活用事業

- (1) 国宝重要文化財等保存・活用事業費、保存整備費補助金
 - ・乙訓寺木造十一面観音立像像内納入品保存修理
- (2) 京都府指定・登録等補助事業
 - ・防火資機材整備事業（消火器購入）
 - ・長岡天満宮本殿屋根保存修理
- (3) 国・京都府維持管理費補助金
 - ・国指定文化財
乙訓寺
 - ・京都府指定・登録文化財等
長岡天満宮・楊谷寺・寂照院・乗願寺・光明寺
楊谷寺庭園修理
- (4) 京都府社寺等文化資料保全事業
 - ・赤根天神社本殿附覆屋屋根保存修理
- (5) 長岡京市文化財補助金
 - 上記の補助事業に連動



乙訓寺木造十一面観音立像像内納入品保存修理（令和6年度）

6. 公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センター支援事業

- ・長岡京市埋蔵文化財調査研究事業補助金の交付

7. 埋蔵文化財調査センター充実事業

- ・（公財）長岡京市埋蔵文化財センター委託業務
 - 埋蔵文化財の調査および研究
 - 出土品の収蔵
 - 資料の収集・整理・保存および貸出
 - 遺跡台帳等の整備
 - 特別収蔵室展示品の一般公開
 - 施設の管理
- ・施設および設備の修繕

8. （仮称）長岡京市ふるさと資料館検討事業

- ・京都府ミュージアムフォーラム

9. 中山修一記念館管理運営事業

・指定管理者

特定非営利活動法人 長岡京市ふるさとガイドの会

令和6年4月1日～令和11年3月31日

10. 神足ふれあい町家管理運営事業

・指定管理者

特定非営利活動法人 乙訓障害者事業協会

令和6年4月1日～令和12年3月31日

〔2〕文化財関連施設の利用状況

文化財関連施設の来館者数

単位：人

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
埋蔵文化財調査センター	2,772	699	2,635	1,344	1,576
神足ふれあい町家	8,247	7,143	10,306	10,945	12,681
中山修一記念館	2,926	652	1,357	1,116	1,309



中山修一記念館 来場者 5 万人記念式典

[3] 長岡京市内にある指定・登録文化財等一覧

(令和7年4月1日現在)

種 別			名 称 および 員 数	件数	時 代	指定日・登録日	所 在 地	管 理 者
国指定	重要文化財	絵画	絹本着色二河白道図 1 幅	1	鎌 倉	明40. 5. 27	東京国立博物館勸告	光 明 寺
			絹本着色四十九化仏阿弥陀来迎図 1 幅	1	〃	〃	奈良国立博物館寄託	〃
			紙本着色法然上人絵伝（弘願本） 3 巻	1	南 北 朝	昭30. 2. 2	京都国立博物館寄託	個 人
		彫刻	木造毘沙門天立像 1 軀	1	平 安	明34. 8. 2	今里3丁目14-7	乙 訓 寺
			木造千手観音立像 1 軀	1	〃	大 9. 4. 15	京都国立博物館寄託	光 明 寺
			木造十一面観音立像 1 軀	1	鎌 倉	昭 53. 6. 15	〃	勝 龍 寺
			木造十一面観音立像 1 軀	1	〃	令 5. 6. 27	今里3丁目14-7	乙 訓 寺
			附 結縁交名				長岡京市教育委員会寄託	〃
	史跡		おどくに 乙訓古墳群 5 基	1	古 墳	平28. 3. 1 (平30. 2. 13名称変更)	長法寺南原4・4-2・4-3・ 9・10・10-1・10-2・10-3、 長法寺谷山5、市有道路敷 勝竜寺・久貝二丁目地内	個 人 長 岡 京 市
			長法寺南原古墳 25, 574. 50㎡			(平30. 2. 13 追加指定)		
			いげのやま 恵解山古墳 19, 495. 995㎡			昭56. 10. 13		
			井ノ内車塚古墳 1, 352㎡			平28. 3. 1		
			井ノ内稲荷塚古墳 2, 015㎡			平28. 3. 1		
国登録	建造物		石田家住宅主屋 1 棟	1	江 戸	平12. 12. 4	神足2丁目13-10	長 岡 京 市
			佐藤家住宅主屋 1 棟	1	明 治	平20. 10. 23	長法寺祭ノ神7	個 人
			佐藤家住宅雑具蔵 1 棟	1	江 戸	〃	〃	〃
			佐藤家住宅新蔵 1 棟	1	明 治	〃	〃	〃
			佐藤家住宅西米蔵 1 棟	1	江 戸	〃	〃	〃
			佐藤家住宅東米蔵 1 棟	1	〃	〃	〃	〃
			佐藤家住宅長屋門 1 棟	1	〃	〃	〃	〃
			佐藤家住宅露地門及びび庭堀 1 棟	1	明 治	〃	〃	〃
			佐藤家住宅築地堀 1 棟	1	江 戸	〃	〃	〃
			佐藤家住宅高堀 1 棟	1	昭 和	〃	〃	〃
			中野家住宅主屋 1 棟	1	江 戸	平22. 9. 10	調子1丁目31・32・33・34合併	長 岡 京 市
			中野家住宅茶室 1 棟	1	昭 和	〃	〃	〃
			中野家住宅土蔵 1 棟	1	江 戸	〃	〃	〃
			河合家住宅主屋 1 棟	1	〃	平23. 1. 26	粟生梶ヶ前19	個 人
			河合家住宅土蔵 1 棟	1	〃	〃	〃	〃
			河合家住宅表門及びび高堀 1 棟	1	大 正	〃	〃	〃
			河合家住宅露地門及び仕切り堀 1 棟	1	〃	〃	〃	〃
			河合家住宅築地堀 1 棟	1	江 戸	〃	〃	〃
			田村家住宅離れ（旧鈴木医院） 1 棟	1	大 正	平24. 8. 13	長法寺南谷11	〃
			田村家住宅茶室任無亭 1 棟	1	江 戸	〃	〃	〃
			田村家住宅井戸屋形 1 棟	1	明 治	〃	〃	〃
			石田家住宅主屋 1 棟	1	江 戸	平25. 3. 29	井ノ内北内畑26	〃
			石田家住宅土蔵 1 棟	1	大 正	〃	〃	〃
			石田家住宅土堀 1 棟	1	江戸～大正	〃	〃	〃
			今尾家住宅茶室薫風亭 1 棟	1	大 正	令5. 8. 7	天神2丁目45-4	〃
			今尾家住宅土蔵 1 棟	1	大正～昭和	〃	〃	〃
府指定	建造物		長岡天満宮本殿 1 棟	1	明 治	平23. 3. 25	天神2丁目15-13	長岡天満宮
	絵画		絹本着色紅玻璃阿弥陀像 1 幅	1	鎌 倉	平 7. 3. 14	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
			絹本着色阿弥陀如来像 1 幅	1	〃	平 9. 3. 14	〃	〃
	彫刻		木造阿弥陀如来坐像 1 軀	1	平 安	昭61. 4. 15	浄土谷宮ノ谷4	乗 願 寺
			木造千手観音立像 1 軀	1	〃	平 4. 4. 14	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
			附 紙本墨書承元四年修造勸進結縁願文 1 巻、紙本墨書修造勸進結縁奉加状			(平10. 3. 13 追加指定)		

種 別		名 称 および 員 数	件数	時 代	指定日・登録日	所 在 地	管 理 者
府指定	彫刻	Ⅰ巻、紙本墨書戒名札Ⅰ巻					
		木造十一面観音坐像 Ⅰ軀	Ⅰ	南 北 朝	平 8. 3. 15	東神足2丁目12-4	観 音 寺
		木造四天王立像 4 軀	Ⅰ	鎌 倉	平 9. 3. 14	奥海印寺明神前31	寂 照 院
	古文書類	木造菩薩立像 Ⅰ軀	Ⅰ	〃	令 3. 3. 30	勝竜寺19-25	勝 龍 寺
		調子家文書 725 点	Ⅰ	鎌倉～明治	平 7. 3. 14	府立山城郷土資料館寄託	個 人
		寂照院金剛力士像造立結縁交名 (紙背御成敗式目) Ⅰ巻	Ⅰ	南 北 朝	平17. 3. 18	開田1丁目1-1	長 岡 京 市
府登録	考古資料	恵解山古墳出土品 一括	Ⅰ	古 墳	平11. 3. 19	府立山城郷土資料館寄託	長 岡 京 市
	名 勝	楊 谷 寺 庭 園 365㎡	Ⅰ	江 戸	昭62. 4. 15	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
	保全地区	楊谷寺文化財環境保全地区 11.4ha	Ⅰ		平13. 3. 23	浄土谷堂ノ谷2 他	楊 谷 寺 他
	建造物	楊 谷 寺 3棟	Ⅰ	江 戸	昭58. 4. 15	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
		本 堂 Ⅰ棟 庫裏及び書院 Ⅰ棟 表 門 Ⅰ棟					
	天然記念物	寂照院のモウソウチク林 400㎡	Ⅰ		平24. 3. 23	奥海印寺明神前31	寂 照 院
府暫定登録	建造物	角宮神社本殿 Ⅰ棟	Ⅰ	江 戸	平29. 8. 21	井ノ内南内畑35	角 宮 神 社
		角宮神社春日神社本殿 Ⅰ棟	Ⅰ	〃	〃	〃	〃
		角宮神社末社八幡宮本殿 Ⅰ棟	Ⅰ	〃	〃	〃	〃
		走田神社本殿覆屋 Ⅰ棟	Ⅰ	近 代	〃	奥海印寺走田3	走 田 神 社
		走田神社本殿 Ⅰ棟	Ⅰ	江 戸	〃	〃	〃
		楊谷寺阿弥陀堂 Ⅰ棟	Ⅰ	〃	〃	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
		楊谷寺経蔵 Ⅰ棟	Ⅰ	〃	〃	〃	〃
		楊谷寺鐘楼 Ⅰ棟	Ⅰ	〃	〃	〃	〃
		楊谷寺稻荷社 Ⅰ棟	Ⅰ	〃	〃	〃	〃
		楊谷寺独鈷水堂 Ⅰ棟	Ⅰ	近 代	〃	〃	〃
		楊谷寺玄関 Ⅰ棟	Ⅰ	江 戸	〃	〃	〃
		楊谷寺手洗屋形 Ⅰ棟	Ⅰ	近 代	〃	〃	〃
		乗願寺本堂 Ⅰ棟	Ⅰ	江 戸	〃	浄土谷堂ノ谷4	乗 願 寺
		子守勝手神社本殿 Ⅰ棟	Ⅰ	〃	平29. 11. 25	粟生清水谷27	子 守 勝 手 神 社
	絵 画	絹本着色阿弥陀聖衆来迎図 Ⅰ幅	Ⅰ	室 町	平29. 8. 21	粟生西条内26-1	光 明 寺
		絹本着色阿弥陀聖衆来迎図 Ⅰ幅	Ⅰ	〃	〃	〃	〃
		絹本着色地藏菩薩像 ※1 Ⅰ幅	Ⅰ	鎌 倉	〃	〃	〃
		絹本着色地藏菩薩像 ※3 Ⅰ幅	Ⅰ	南 北 朝	〃	〃	〃
		絹本着色十六羅漢像 その一～その十六 16幅	16	室 町	〃	〃	〃
		絹本着色羅漢像 その一・その二 ※4 2幅	2	南北朝～室町	〃	〃	〃
		絹本着色楊柳観音像 ※5 Ⅰ幅	Ⅰ	室 町	〃	〃	〃
		絹本着色仏涅槃図 ※2 Ⅰ幅	Ⅰ	南 北 朝	〃	〃	〃
		絹本着色十一尊図 Ⅰ幅	Ⅰ	鎌 倉	〃	京都国立博物館寄託	〃
		光明寺障壁画 (旧宝永度内裏常御殿障壁画) 附 紙本着色大和絵人物図屏風 ※6 55面	Ⅰ	江 戸	令 3. 3. 30	粟生西条内26-1	〃
	彫 刻	木造千手観音坐像 Ⅰ軀	Ⅰ	鎌 倉	平29. 8. 21	奥海印寺明神前31	寂 照 院
		木造金剛力士立像 阿形 ※11 Ⅰ軀	Ⅰ	南 北 朝	〃	〃	〃
		木造金剛力士立像 吽形 ※11 Ⅰ軀	Ⅰ	〃	〃	〃	〃
		木造釈迦如来立像 Ⅰ軀	Ⅰ	鎌 倉	〃	粟生西条ノ内26-1	光 明 寺
		木造神将形立像 阿形 ※8 Ⅰ軀	Ⅰ	〃	〃	勝竜寺19-25	勝 龍 寺
		木造神将形立像 吽形 ※9 Ⅰ軀	Ⅰ	〃	〃	〃	〃
		木造十一面観音立像 ※7 Ⅰ軀	Ⅰ	〃	令 2. 3. 27	勝竜寺19-25	勝 龍 寺
	古 文 書 類	木造狛犬 Ⅰ対	Ⅰ	〃	令 4. 3. 22	今里3丁目14-7	乙 訓 寺
		長岡天満宮文書 一括	Ⅰ	江戸～昭和	平29. 8. 21	天神2丁目15-13	長岡天満宮
		楊谷寺文書 一括	Ⅰ	〃	〃	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
		楊谷寺棟札類 7枚	Ⅰ	江 戸	〃	〃	〃
		樋口家文書 一括	Ⅰ	江戸～昭和	〃	〃	個 人
		乙訓寺文書 一括	Ⅰ	〃	平29. 11. 25	今里3丁目14-7	乙 訓 寺
		石田瀬兵衛家文書 一括	Ⅰ	〃	〃	〃	個 人
		佐藤久左衛門家文書 一括	Ⅰ	〃	〃	〃	〃

種 別		名 称 および 員 数	件数	時 代	指定日・登録日	所 在 地	管 理 者
府 暫 定 登 録	古文書類	能勢四郎右衛門家文書 一括	1	戦国～昭和	〃		〃
		石田市左衛門家文書 232点	1	江戸～大正	平30. 3. 23		〃
	考 古 資 料	鉄製品 恵解山古墳出土品 一括	1	古 墳	平30. 3. 23	奥海印寺東条10-1	長岡京市
		重層ガラス玉 宇津久志1号墳出土 1点	1	〃	〃	〃	〃
		漆紗冠 長岡京跡出土 1点	1	長岡京	〃	〃	〃
		土偶 雲宮遺跡出土 1点	1	縄 文	〃	〃	〃
		銅剣 神足遺跡出土 1口	1	弥 生	〃	〃	〃
		土笛 谷山遺跡出土 1点	1	〃	〃	〃	〃
		陶棺 北平尾1号墳出土 1合	1	古 墳	〃	〃	〃
		漆器鉢 長岡京跡出土 1点	1	長岡京	〃	〃	〃
		漆器合子 長岡京跡出土 1点	1	〃	〃	〃	〃
		祭祀具 西山田遺跡出土 一括	1	〃	〃	〃	〃
		須恵器絵画線刻土器 井ノ内遺跡出土 1点	1	平 安	〃	〃	〃
		旧石器 南栗ヶ塚遺跡出土 16点	1	旧 石 器	平31. 2. 01	〃	〃
		飾板状木製品 今里車塚古墳出土 1点	1	古 墳	令7. 3. 25	〃	〃
	歴史資料	算額 寛政2年12月今堀直方奉納 3面	1	江 戸	平29. 8. 21	天神2丁目15-13	長岡天満宮
		曳覆曼荼羅版木 1枚	1	室 町	平29. 11. 25	長岡京市教育委員会寄託	寂照院
	書跡・典籍	後柏原天皇宸翰三首和歌懐紙 1幅	1	戦 国	平29. 8. 21	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
	史跡	楊谷寺境内 1件	1	江 戸	平29. 8. 21	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
市 指 定	建 造 物	乙 訓 寺 5棟	1		昭63. 11. 3	今里3丁目14-7	乙 訓 寺
		本 堂（附宮殿） 1棟		江 戸			
		鎮守八幡社 1棟		〃			
		鐘 楼 1棟		〃			
		表 門 1棟		〃			
		裏 門 1棟		〃			
		附 棟札2枚（元禄8年）					
		光 明 寺 17棟	1		平 3. 11. 3	栗生西条内26-1	光 明 寺
		本 堂（御影堂） 1棟		江 戸			
		附 棟札3枚、渡廊下（本堂・阿弥陀堂間） 1棟					
		阿弥陀堂 1棟		〃			
		附 棟札3枚					
		釈 迦 堂 1棟		〃			
		勅 使 門 1棟		〃			
		経 蔵 1棟		〃			
		観 音 堂 1棟		〃			
		鐘 楼 1棟		〃			
		附 銘札1枚					
		總 門 1棟		〃			
		薬 医 門 1棟		〃			
		御 廟 1棟		〃			
		御廟拝殿 1棟		〃			
		附 御廟門・石柵 1棟（文化5年）					
		勢 至 堂 1棟		〃			
		納 骨 堂 1棟		〃			
		大 書 院 1棟		〃			
		附 玄関1棟		〃			
		棟札1枚		〃			
		講 堂 1棟		〃			
		食 堂 1棟		〃			
		衆 寮 門 1棟		〃			
		赤 根 天 神 社 1棟	1		平 6. 11. 3	今里4丁目214-1	赤根天神社
		本殿 拝所 1棟		江 戸			
		附 本殿覆屋 1棟、瓦製狛犬 1対					
		長法寺の三重石塔 1基	1	鎌 倉	平19. 11. 3	長法寺谷田16	長 法 寺
		長法寺の宝篋印塔 1基	1	南 北 朝	〃	〃	〃
		長 岡 天 満 宮 10棟	1		平24. 11. 3	天神2丁目15-13	長岡天満宮

種 別		名 称 および 員 数	件数	時 代	指定日・登録日	所 在 地	管 理 者
市指定	建 造 物	祝 詞 舎 1棟		明 治			
		透 堀 3棟		〃			
		築 地 堀 1棟		昭 和			
		神 饌 所 1棟		〃			
		八幡宮神社本殿 1棟		江 戸			
		春日大明神本殿 1棟		〃			
		社務所（連歌所） 1棟		大 正			
		手水舎（旧祝詞舎） 1棟		〃			
	絵 画	絹本着色地藏菩薩像 ※1 1幅	1	鎌 倉	平 2.11. 3	栗生西条内26-1	光 明 寺
		絹本着色仏涅槃図 ※2 1幅	1	南 北 朝	〃	〃	〃
		絹本着色地藏菩薩像 ※3 1幅	1	室 町	〃	〃	〃
		絹本着色羅漢図 ※4 2幅	1	〃	〃	〃	〃
		絹本着色楊柳観音像 ※5 1幅	1	〃	〃	〃	〃
		紙本着色光明寺縁起絵巻 3巻	1	江 戸	〃	京都国立博物館寄託	〃
		附 黒漆塗箱1合、筆者目録1枚、 筆者包紙1枚					
		光明寺旧大書院・釈迦堂障壁画 ※6 55面	1	江 戸	平 2.11. 3	栗生西条内26-1	〃
		紙本着色巖島図 19面					
		紙本着色龍田図 8面					
		紙本墨画四季真山水図 12面					
		紙本着色春日野行幸図 4面					
		紙本着色大和絵風景図 12面					
		附 金襴御寄附書1枚、包紙1枚					
		絹本着色阿弥陀三尊来迎図 1幅	1	南 北 朝	平19.11. 3	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
	彫 刻	木造十一面観音立像 ※7 1軀	1	鎌 倉	昭53.11. 3	勝竜寺19-25	勝 龍 寺
		木造二天王立像（持国天） ※8 1軀	1	〃	〃	〃	〃
		木造二天王立像（多聞天） ※9 1軀	1	〃	〃	〃	〃
		木造金剛力士立像 ※11 2軀	1	南 北 朝	平29. 3. 1	奥海印寺明神前31	寂 照 院
		附 像内文書6点				長岡京市教育委員会寄託	〃
	古 文 書 類	古市村・神足村絵図 1舗	1	江 戸	平 4.11. 3	開田1丁目1-1	長 岡 京 市
		古市村・神足村実相院領絵図写 1舗	1	〃	〃	今里3丁目14-7	乙 訓 寺
		古市村・神足村実相院領絵図 2舗	1	〃	〃	〃	〃
		附 古市村・神足村乙訓寺領絵図 1舗					
		山城国乙訓郡神足村微細絵図2舗1組	1	〃	〃	府立山城郷土資料館寄託	個 人
		鷹司様御領分乙訓郡井内村之図 1舗	1	〃	〃	〃	個 人
		今里区有文書 4,941点	1	江戸～昭和	平13.11. 3	今里3丁目7-21	今里自治会
	考 古 資 料	井 筒 1体	1	長 岡 京	昭57.11. 3	奥海印寺東条10-1	長 岡 京 市
		しせんきじゅうはちりょうきょう 四仙騎獣八棱鏡 1面	1	〃	昭59.11.11	〃	〃
		長岡京邸宅跡出土柱等 一括	1	〃	〃	〃	〃
		（柱9本、礎板4枚、軒丸瓦3点、瓦片10点）					
		銅 製 錘 1点	1	〃	平18.11. 3	〃	〃
		「蘇民将来」呪符木簡 1点	1	〃	〃	〃	〃
		絹 織 銭 1緡	1	長 岡 京	平18.11. 3	奥海印寺東条10-1	長 岡 京 市
		井ノ内稻荷塚古墳出土品 一括	1	古 墳	平19.11. 3	〃	〃
	民俗資料	こんれんじ 金蓮寺の太鼓 1張	1	江 戸	平18.11. 3	長岡1丁目45-3	金 蓮 寺
	史 跡	走田9号墳石室 35.47㎡	1	古 墳	平 9.11. 3	奥海印寺明神前31	寂 照 院
		開田城跡土塁 450.84㎡	1	戦 国	平17. 9. 1	天神1丁目313-1・313-12	個人・長岡京市
		乙訓寺窯跡2号窯 89.08㎡	1	奈良～平安	平18.11. 3	今里4丁目4-14	個 人
		勝龍寺城土塁・空堀跡 1289.52㎡	1	安土・桃山	令 3. 2. 1	東神足2丁目7-6・8-6・10-2 ・23-18・23-19	長 岡 京 市
	天 然 記 念 物	びやく しん 柏 槨 1本	1	樹齡400 ～500年	昭52.11. 3	栗生西条内26-1	光 明 寺
		キリシマツツジ 1群	1	樹齡100 ～150年	昭53.11. 3	天神2丁目15-13	長岡天満宮
		ヤ マ モ モ 1本	1	樹齡500 ～600年	〃	浄土谷船ヶ谷	個 人
		乙訓寺のモチノキ 1本	1	樹齡400 ～500年	平 7.11. 3	今里3丁目14-7	乙 訓 寺

・※として数字を付したものはそれぞれ同一物件である。指定名称や時代が異なる場合もある。

第5 地域における育成・交流

Ⅰ．地域との連携・協働

〔Ⅰ〕すくすく教室

国の「放課後子どもプラン」の趣旨を踏まえ、平成19年度から開始した「放課後子ども教室推進事業」。放課後や週末の小学校施設を子どもたちの安心・安全な活動場所として活用し、地域住民の協力を得ながら学びや体験、交流などの場を創出していくことを目的としている。

平成19年7月以降、準備の整った小学校区から順次取り組みを始め、平成20年度からは、市内全10小学校区で活動が展開されている。

今後は「放課後児童対策パッケージ」に基づき、同一の小学校内等で放課後児童クラブ育成事業と連携しながら実施し、全ての児童の安全・安心な居場所を確保していくことが求められる。

なお、「すくすく教室」の名称の由来は、子どもたちが、地域社会の中で多くの住民に見守られながら、長岡京市の象徴である竹のごとく、すくすくと育って欲しいという願いが込められている。

○ すくすく教室の実施方法

小学校区ごとに、住民で組織する運営団体に委託し、平日の放課後や、週末などに小学校施設を活用して校区の小学生を対象に次のような活動に取り組む。

活動内容（主なもの）

- ・ 学びの場として＝読み聞かせ、学習支援、科学遊び、自然観察、英会話、そろばん など
- ・ 体験の場として＝各種スポーツ、音楽、ものづくり、囲碁、将棋、茶道、農作物収穫 など
- ・ 交流の場として＝伝承遊び、学校美化、校区イベント・地域行事への参加など



門松づくり



モルック

○ すくすく教室の実施状況（延べ人数）

年度	令和2年度			令和3年度※			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	開催日数	開催プログラム数	参加児童数	開催日数	開催プログラム数	参加児童数	開催日数	開催プログラム数	参加児童数	開催日数	開催プログラム数	参加児童数	開催日数	開催プログラム数	参加児童数
神足		令和2年度は、 拡大防止のため中止		5	5	125	57	64	1,571	44	60	1,849	42	70	1,435
長法寺				-	-	-	37	29	283	48	67	897	65	106	1,384
長三				-	-	-	29	29	721	35	35	976	34	35	977
長四				8	8	130	32	54	1,076	33	88	1,551	32	91	1,635
長五				-	-	-	3	3	113	25	70	1,074	28	67	1,628
長六				2	4	49	18	50	877	22	63	1,130	27	81	1,170
長七				-	-	-	33	99	1,698	59	118	2,323	52	110	2,454
長八				-	-	-	3	3	39	10	17	164	16	23	288
長九				17	19	620	47	63	1,391	64	75	1,289	66	86	1,789
長十				-	-	-	39	196	1,759	39	243	2,484	43	250	2,867
合計				32	36	924	298	590	9,528	379	836	13,737	405	919	15,627

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、教室を実施した校区と中止した校区があった。

〔2〕地域で支える中学校教育支援事業

学校が求める活動について地域の方々をボランティアとして派遣し、学校の教育活動を支援する。ボランティア登録者が増えるよう活動内容を周知・啓発する。

○ 活動内容（主なもの）

- ・ 英語検定・数学検定の受験指導
- ・ 授業中の学習支援
- ・ 別室登校生徒への学習支援
- ・ 特別支援学級補助
- ・ 部活動の支援
- ・ 図書館支援
- ・ 環境整備



中学校における学習支援

2. 地域における青少年健全育成

〔1〕 青少年健全育成の取組

子どもたちが、自然体験や集団活動を通じて自主性や協調性、指導力を身につけるとともに、青少年が自ら社会の一員として積極的に役割を果たすような活動等の推進を図る。

事業名	内容	対象	備考
地域子ども体験交流活動	(1)事前研修 (2)海洋体験 ・ゲーム講習 ・カッターボード体験 ・レクリエーション	小学高学年 及び中学生	どんぐり会指導
二十歳の祝典 ～未来へのはばたき～	式典	20歳になる方	
たそがれコンサート	市内中・高校生による 吹奏楽のコンサート	一般市民	少年補導 委員会事業



二十歳の祝典～未来へのはばたき～



たそがれコンサート

〔2〕青少年健全育成関係団体

青少年の健全育成をめざし、次の団体が活動している。

○ 長岡京市青少年健全育成推進協議会（青推協）

（目的） 青少年の健やかな成長と発達をめざす地域の育成組織が相互に連携を深め、青少年を守り育てる諸活動を推進し、明るく住みよいまちづくりに努めること

（構成） 各小学校区単位で組織する

（主な事業） 青少年の健全育成に関する研究、研修及び啓発活動

○ 長岡京市少年補導委員会

（目的） 少年を対象とする機関または団体と協力して少年の健全な育成に寄与すること

（構成） 各小学校区に支部を置き、各行政区を班として組織する（令和7年5月現在委員数142名）

（主な事業） 少年の非行防止、事故防止活動及び社会環境の把握、浄化活動の推進、関係団体及び関係機関との連携による少年の健全育成活動の推進

○ 長岡京市子供会指導者連絡協議会（どんぐり会）

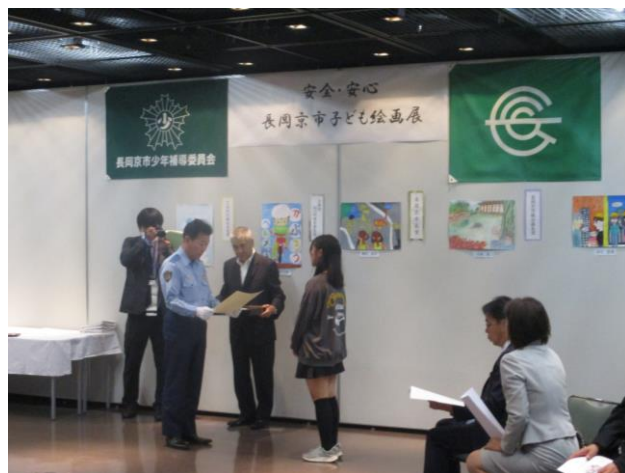
（目的） 子供会を子どもたち自身の手で企画、運営できるように支援するとともに、会員自らがジュニアリーダーとしてその役割を認識し活動する

（構成） 地域活動を行う青少年

（主な事業） 各子供会に対する指導及び援助、キャンプや海洋体験などの野外体験を通じたジュニアリーダーの育成



キャンプ



安全・安心長岡京市子ども絵画展

3. 北開田児童館（キッズナ）

〔1〕北開田児童館の取組

北開田児童館では、昭和53年の開館以来今日まで、その設立主旨を基本として子ども達の課題の解決を図るための取組みを推進してまいりました。

平成9年度から取り組んできました児童館事業のオープン化により、子ども達の友達の輪、交流の輪が広がり、協調性や社会性を養うのに大きな成果を挙げてきました。

近年、地区内の居住環境の改善や少子高齢化の進行、地域における連帯意識の希薄化など、児童館を取り巻く社会環境の変化により、児童館に対する子育て支援の拠点としての役割への期待が高まっています。

以前から重点的に取り組んできた「地域・家庭の教育力の向上」については、子育て支援を進めるために児童教育相談員を配置し、「見える学力」の向上とあわせて「見えない学力」の向上にも取り組んでいます。

また、「指導者の育成」については、地域の青年指導者グループ「ボンバーズ」やジュニアリーダーの活動に対し、児童館事業を通じて指導・援助を行い、今後の地域活動の核となるリーダーの育成に力を入れていきたいと考えています。

引き続き、地域、子ども達のニーズに合った事業内容を検証し、「目指す子ども像」に向けて、より一層効果的な事業を展開してまいります。

○運営方針及び活動

1 目的

北開田児童館は、児童館の設立主旨を基本に置き、児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、集団活動を通して豊かな人権感覚と情操を育むなど、児童の健全育成を目的とする。

2 基本方針

学校・家庭・地域を結ぶ拠点として、子ども達に単なる遊び場を提供することにとどまらず、児童館活動を通して、学校・家庭と連携しながら子ども達の健全な発達と育成を目指すものとする。

3 具体的な活動

(1) 児童・生徒の健全育成を図ると共に、豊かな行動力を培う。

- ① 小学生キャンプ教室、体験教室、児童館くらぶ
- ② 人権について考え、話し合う機会として、キッズナ・フレンドを開催する。
- ③ オープン化事業の推進
小学生キャンプ教室、児童館くらぶ、体験教室等の事業の実施
- ④ 児童館の活動に理解を深めてもらうため、「キッズナニュース」の一層の充実を図る。

(2) 地域・家庭の教育力の向上を図る。

- ① 日常的に教育相談を実施し、学校・地域と連携をとりながら保護者を支援する。
- ② 保護者、学校、地域と連携をとりながら、課題のある児童・生徒への支援をする。
- ③ 地域の就学前児童と保護者を対象にたけのこ教室を開催し、保護者が子育てについて学び合い、つながりを築くことを支援する。
- ④ 自習室の常時開放（火曜日は夜間も）を継続実施する。

(3) 自主的な地域活動を支援する。

- ① 子ども会活動において、児童の健全育成を図るとともに、こども会後援会の一層の自主・自立運営への支援・助言を行う。
- ② 児童館行事における児童の指導方針等の連携を図るとともに、活動を援助することで将来の地域活動のリーダーを育成する。

(4) 子育て支援の拠点の一つとしての役割を果たすとともに、市内全域へのオープン化をめざす。

- ① 市内の乳幼児とその保護者を対象とし、遊び場と交流の場としてキッズルームを常時開放する。
- ② 乳幼児向けの絵本など、乳幼児の遊び場としての機能の充実を図る。
- ③ 児童館を乳幼児親子対象に全市的なオープン化を進め、来館した親子への遊び場の提供と交流を促すことを目的として子育てサロンを実施する。



子育てサロン



小学生キャンプ教室

年間事業計画一覧表

区分	月	児童館事業	子ども会事業	その他事業
春休み	4			小学校入学式
一学期			子ども会新歓交流会	中学校入学式
	5	第1回児童館運営協議会		
	6	手作り教室		
	7	料理教室		
夏休み	8	低学年・高学年合同体験教室 小学生キャンプ教室 太鼓出演（長岡天満宮）	地藏盆 ラジオ体操	
二学期	9			
	10	手作り教室（2回）	秋まつり	市民運動会
	11	太鼓出演（ガラシャウィーク） 太鼓・ダンス出演（北開田文化祭） 太鼓出演（ガラシャ祭） 第2回児童館運営協議会		北開田文化祭 ガラシャ祭
	12	料理教室 手作り教室		
冬休み	1	料理教室		
三学期	2	太鼓・ダンス出演（長六まつり） 低学年・高学年合同体験教室 キッズナ・フレンド		長六まつり
	3		納会総会	中学校卒業式 小学校卒業式
春休み		和洋折衷 第3回児童館運営協議会		

※たけのこ教室（年4回）

※子育てサロン「キッズナにあつまれ～withたんぽぽ」（年22回）

※子育てサロン「遊びの広場」（年12回）

〔2〕北開田児童館の利用状況

(令和6年4月～令和7年3月)

区分 月	開館日数 (日)	利用者数 (人)	日 平 均 利用者数 (人)	利 用 者 区 分 (人)					
				乳幼児	小学校 (低学年)	小学校 (高学年)	中学校	高校生	大 人
4	25	887	35	99	140	386	82	4	176
5	24	935	39	78	263	429	47	1	117
6	25	1,198	48	110	313	531	86	2	156
7	27	1,411	52	102	298	750	118	6	137
8	28	1,561	56	133	298	766	164	8	192
9	23	1,372	60	117	351	681	65	6	152
10	26	1,421	55	117	375	711	44	3	171
11	26	1,441	55	140	372	481	88	1	359
12	23	746	32	80	217	316	30	0	103
1	22	912	41	105	300	339	25	0	143
2	23	958	42	107	372	309	30	2	138
3	26	1,122	43	131	285	436	51	3	216
合計	298	13,964		1,319	3,584	6,135	830	36	2,060
月平均	25			110	299	511	69	3	172
日平均		47		4	12	21	3	0	7

※小数点以下四捨五入

第 6 放課後児童健全育成

Ⅰ．放課後児童クラブ

〔Ⅰ〕放課後児童クラブの取組

放課後の児童を対象に小学校敷地内で家庭に代わる生活の場を確保し、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。

放課後子ども総合プランに基づき、すくすく教室推進事業との連携を図る。

○ 開設時間

- ・月曜日～金曜日 13時30分～18時30分 ・土曜日 8時30分～18時
- ・長期休業期間中 8時～18時 8時～18時30分（民間）

〔Ⅱ〕放課後児童クラブ一覧

（令和7年5月1日現在）

放課後児童クラブ	児童数	指導員	施設	開設年月
神足小学校放課後児童クラブ	119	10(8)	学校敷地内（RC造）170.3㎡	昭和43年 4月
長法寺小学校放課後児童クラブ	122	11(8)	〃（プレハブ造）103.3㎡	〃
長岡第三小学校放課後児童クラブ	118	11(8)	〃（プレハブ造）382.2㎡	〃
長岡第四小学校放課後児童クラブ	120	11(7)	学校敷地内（RC造）389.3㎡	昭和45年 4月
長岡第五小学校放課後児童クラブ	147	11(6)	〃（鉄骨造）807.6㎡	昭和47年 4月
	159	14(9)		
長岡第六小学校放課後児童クラブ	102	10(8)	〃（鉄骨造）293.8㎡	昭和48年 4月
長岡第七小学校放課後児童クラブ	95	10(7)	〃（プレハブ造）207.1㎡	昭和49年 4月
長岡第八小学校放課後児童クラブ	76	7(5)	〃（プレハブ造）177.2㎡	昭和50年 4月
	71	7(5)	〃（プレハブ造）84.9㎡	
長岡第九小学校放課後児童クラブ	191	11(7)	〃（鉄骨造）417.7㎡	昭和54年 4月
長岡第十小学校放課後児童クラブ	77	7(3)	〃（プレハブ造）336.3㎡	昭和55年 4月
合 計	1,397	120(81)		

※指導員数（ ）内はアルバイト内数

※神足小、長法寺小、長岡第五小及び長岡第八小の放課後児童クラブについては、上記以外にも学校の教室等を常時借用しています。

※長岡第四小、長岡第五小、長岡第七小、長岡第九小及び長岡第十小の放課後児童クラブについては民間へ運営を委託しています。

〔３〕一日の生活の流れ・年間行事等

●一日の生活の流れ（参考）

時 間	内 容			
	学校休業日 （春・冬）	学校休業日 （夏季）	土 曜 日	平 日
８：００	延長保育	延長保育		
８：３０	開 所（登校）	開 所（登校）	開 所（登校）	
９：００	学 習	学 習	学 習	
１０：００	取り組み 又は自由遊び	取り組み 又は自由遊び	自由遊び	
１２：００	昼 食	昼 食	昼 食	
１２：３０	自由遊び	掃 除	自由遊び	開 所
１３：００		昼寝・読み聞かせ		
１４：００		自由遊び		（通所） １４：３０
１５：００	おやつ	おやつ	おやつ	～１５：４５頃
１５：３０	取り組み 又は自由遊び	取り組み 又は自由遊び	取り組み 又は自由遊び	宿 題 おやつ 取り組み 又は自由遊び
１７：００	集団下校 お迎え	集団下校 お迎え	お迎え（随時）	集団下校
１８：００	閉 所	閉 所	閉 所	お迎え
１８：３０				延長保育 閉 所

※民間運営委託の放課後児童クラブ（長岡第四小、長岡第五小、長岡第七小、長岡第九小及び長岡第十小）は、開所及び閉所時間が異なります。



放課後児童クラブの行事（交通安全教室）

●年間行事等（参考）

月	内 容	備 考
4	・ 特別育成期間（入学式以前の新１年生対象） ・ 入所式（小学校入学式終了後） ・ 班決め（班長・副班長） ・ 下校班決め	保護者参加
5	・ 学年別懇談会 ・ 避難訓練 ・ 新１年生歓迎行事（親子ゲームなど）	保護者参加 保護者会行事
6	・ 学校運動会代休開所（８時３０分～１８時００分） ・ 校外保育	プレゼント作りなど
7	・ 夏休みの生活と合宿説明会 ・ 夏季休業期間一日保育（８月下旬まで） ・ 合宿（夏季休業期間中）	保護者会行事 保護者会行事
8	・ 食事作り、工作、縁日遊び	
9	・ 学校運動会代休開所（８時３０分～１８時００分） ・ 校外保育	万博公園・植物園など
10	・ こどもまつりの取り組み	
11	・ こどもまつり ・ 観劇（学校体育館に劇団を呼んで） ・ 不審者訓練	保護者会行事 半分の学校が集まって
12	・ 百人一首の取り組み ・ もちつき ・ 冬季休業期間一日保育 ・ 大掃除、食事作り	保護者会行事
1	・ 学年別懇談会	保護者参加
2	・ 卒所式に向けての取り組み	
3	・ 卒所式 ・ 春季休業期間一日保育	

*年間を通しての取り組み

遊びのチャレンジ（一輪車・ヤットコ・竹馬・こま・けん玉）

付 録

付録 1 市のあらまし

付録 2 教育委員会のあゆみ

付録 3 教育関連施設

【付 録】 目次

※各ページ番号に「付」を記載

付録Ⅰ 市のあらまし

〔1〕 市民憲章、市章、市歌	1
〔2〕 市の花 きりしまつつじ、市の木 もみじ、市の鳥 メジロ	2
〔3〕 地勢	3
〔4〕 市の概況	4

付録Ⅱ 教育委員会のあゆみ

〔1〕 歴代の教育委員長及び教育長	5
〔2〕 歴代の教育委員（任命制以降）	6
〔3〕 教育委員会の沿革	7

付録Ⅲ 教育関連施設

1. 長岡京市における教育文化施設

〔1〕 施設立地状況	11
〔2〕 施設連絡先一覧	12

2. 教育委員会所管の主な施設概要

〔1〕 中央公民館	14
〔2〕 図書館	15
〔3〕 教育支援センター	16
〔4〕 北開田児童館	18
〔5〕 その他所管施設	19

付録Ⅰ 市のあらまし

長岡京市民憲章

(昭和 52 年 11 月 3 日制定)

長岡京市の古い歴史と伝統は心にうるおいを与え、西山の豊かな緑は明日への英気を養ってくれます。

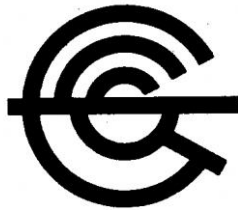
この恵まれた歴史と自然を生かし、みんなが力を合わせて生きがいのあるまちをつくるために、この憲章を定めます。

わたくしたち長岡京市民は、

1. 緑と水を大切にして、健康で美しい環境のまちをつくりましょう。
1. 明るい笑顔と助け合う心を大切にして、住みよいまちをつくりましょう。
1. 学ぶ心と歴史遺産を大切にして、文化の豊かなまちをつくりましょう。
1. 働く喜びと家庭のうるおいを大切にして、産業とくらしの調和のとれたまちをつくりましょう。
1. 平和と人権を大切にして、心のふれあうまちをつくりましょう。

長岡京市章

(昭和 47 年 10 月 1 日告示)



昭和 34 年、長岡町制定 10 周年記念に市民から募集し市の徽章に選定したものです。

「長」の文字を図案化し、重なった円が住民の和と発展する年輪を表しています。

長岡京市歌

(昭和 48 年 7 月 28 日制定)

作詞 山崎愛子
補作 藤本浩一
作曲 高橋半 (なかば)

(一) 緑はもえる長岡の
歴史は長く美しく
自然の光り空にみち
ほこりは高く長岡京

(二) きりしまつつじ咲きかおり
ますぐに伸びる若竹の
いきおい強く栄えゆく
希望明るく長岡京

(三) 未来を開く産業の
豊かな市(まち)に住いして
文化をうたうこえたかく
ちからみなぎる長岡京

市の花 きりしまつつじ

(昭和 44 年 10 月制定)

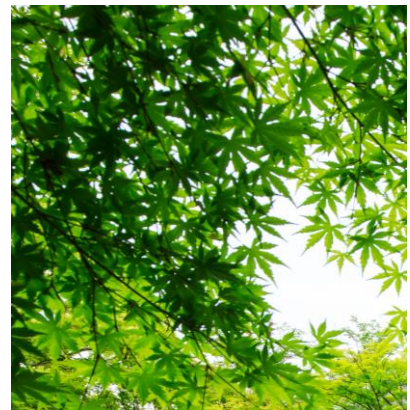


キリシマツツジ昭和 44 年秋、長岡町制 20 周年を記念して、平和な、住みよい、美しいまちづくりを願い、また、町を象徴するのにふさわしい花として、長岡天満宮八条ヶ池畔のキリシマツツジが町の花に制定されました。市制施行後も市の花として市民や訪問客からも愛されています。

市の木 もみじ

(昭和 47 年 10 月制定)

市制施行を記念し、市民にとって最も身近に親しまれ、また、緑のまち長岡京市のイメージにふさわしいとして、モミジが市の木に制定されました。



市の鳥 メジロ

(平成 4 年 10 月制定)



長岡京市では、平成 4 年 10 月 1 日市制施行 20 周年を記念し、市の鳥を公募しました。その結果、市の鳥として「メジロ」が制定されました。

メジロは、名前の通り、目の周囲が白い輪の模様で「チー、チー」と愛らしく鳴く鳥です。

地 勢

(1) 位 置

京都盆地の西南部に位置し、北は向日市・京都市、東は京都市、南は大山崎町、西は西山連峰を境に大阪府と接している。東西約 6.5 キロメートル、南北約 4.3 キロメートル、総面積 19.17 平方キロメートルで東西に長い長方形をなしています。

総面積の約 65 パーセントが可住地の平たん部であり、残りの西山山地は、市街地の背景として本市の景観の主体となっています。西山山地は、近畿圏近郊緑地保全区域に指定され、景観の保全が図られています。中央部は住宅・商業・工業・農業に広く利用されています。東部は工場適地に指定されており、工業が盛んです。河川は、小畑川が東部を南北に、小泉川が西南部をほぼ東西に貫流して桂川に注いでいます。

交通は、東部を JR 東海道本線、中央部を阪急京都線がそれぞれ並行して通過し、京都へは JR 長岡京駅・阪急長岡天神駅から 10～15 分、大阪へは 26～40 分で行くことができます。

また、阪急バスが両駅から大山崎町・向日市へと連絡しています。さらに、東海道本線の東側には東海道新幹線・名神高速道路・国道 171 号線が縦走しており、交通の便に恵まれています。

気候は、山城盆地特有の晴れの日が多く、おおむね温和で、京都市内の盆地気候よりもしのぎやすいです。

(2) 市の面積

19.17 平方キロメートル

(3) 市の広がり

東西 6.5 キロメートル

南北 4.3 キロメートル

(4) 海 抜

最高 490 メートル

最低 10 メートル

(平成 19 年 10 月 1 日現在)



東経 135 度 39 分～43 分

北緯 34 度 54 分～57 分

市の概況

市政施行

昭和 47 年 10 月 1 日

人口・世帯の状況

世 帯 数		38,093 世帯
人 口	男	39,866 人
	女	42,507 人
	合計	82,373 人

(令和 6 年 5 月 1 日現在)



明智光秀の娘、細川ガラシャ（明智玉）が新婚時代を過ごした城を再現した「勝竜寺城公園」。公園周辺では毎年輿入れ行列を再現した「長岡京ガラシャ祭」が開催されています。

まちづくりの基本方針

長岡京市第 4 次総合計画（平成 28 年度～令和 12 年度）に基づき、基本構想「住みたい 住みつづけたい 悠久の都 長岡京」の実現に向けて、各種施策に取り組んでいます。

沿革

本市の歴史は古く、約 2 万～3 万年前の後期旧石器時代から人々の活動が確認されています。その後も豊かな水と緑に恵まれ、現在に至るまで連綿と人々の生活の場となってきました。特に古墳時代では各時期の首長墓が築かれ、常に中央王権とつながっていたことがわかっています。また 6 世紀初めには継体天皇による「弟国宮」が、8 世紀末には桓武天皇による「長岡京」と二度にわたって宮都が置かれました。中世には多くの戦禍に巻き込まれますが、人々はたくましく生き抜き、江戸時代には、村々は皇室・公家・寺社等に細分して領有されますが、平和な農村として、京都の生活を支えつつ、明治に至ります。

明治 22 年、町村制の実施によって江戸時代の村 15 ケ村が合併して新神足村、海印寺村、乙訓村の 3 ケ村となりました。人々は平たん部では米・麦・茶などの農産物を、西部丘陵地では特産物「たけのこ」を産出する農村として、豊かな土地、大都市の近郊、交通の至便さなどに恵まれて発展を続けてきました。

昭和 24 年には 3 ケ村が合併し、長岡町が誕生しました。昭和 34 年ごろからは日本経済のめざましい成長にともない、京都・大阪の衛星都市という立地条件の良さから人々が流入し、また工場の進出によって急速に都市化が進行しました。

人口は昭和 45 年には 5 万人を超え、昭和 47 年 10 月 1 日に市制を施行し「長岡京市」となりました。市名は古代の都「長岡京」から命名したものです。その後も人口は増え続け、平成 23 年 5 月 9 日には 8 万人を突破しています。

平成 25 年 12 月に開業した阪急西山天王山駅や平成 25 年 4 月に開通した京都縦貫自動車道第二外環状道路といった鉄道と高速道路をつなぐ新たな公共交通の完成による利便性の高まりによって、現在も人口の微増傾向は続いています。

付録 2 教育委員会のあゆみ

[Ⅰ] 歴代の教育委員長及び教育長

歴代の教育委員長

氏 名	在 任 期 間
藤 井 庄 造	昭27.11. 1～昭28.12. 7
吉 沢 菊 太 郎	昭28.12. 7～昭29. 6.16
藤 井 庄 造	昭29. 6.16～昭31. 9.30
能 勢 善 造	昭31.10. 1～昭33. 9.30
吉 田 音 次 郎	昭33.10.15～昭39.10. 8
能 勢 善 造	昭40. 1. 5～昭40. 4.15
湯 川 市 之 丞	昭40. 6.11～昭44. 9.30
大 下 市 左 衛 門	昭44.10.20～昭52. 6.30
牧 川 修	昭52. 7. 1～昭58. 9.30
田 淵 諦 純	昭58.10. 1～昭59. 9.30
菊 池 博	昭59.10. 1～昭60. 5.15
田 淵 諦 純	昭60. 6.22～昭61. 6.21
山 本 八 郎	昭61. 6.22～平 9. 3.31
石 田 政 弘	平 9. 4.22～平11. 4.29
橋 本 喜 代 治	平11. 4.30～平17. 9.30
浅 輪 信 子	平17.10. 7～平27. 3.31

歴代の教育長（平成26年度まで※）

氏 名	在 任 期 間
菱 田 齊 治 郎	昭27.11. 1～昭28. 3.31
吉 岡 憲 夫	昭28. 4. 1～昭30. 9.30
清 水 照 若	昭30.10. 1～昭31. 9.30
菱 田 齊 治 郎	昭31.10. 1～昭51. 3.31
弓 削 輝 一	昭51. 4. 1～昭56. 3.31
田 中 理 一 郎	昭56. 4. 1～昭58. 9.30
湯 浅 成 治	昭58.10. 1～昭63. 9.30
中 小 路 脩	昭63.10. 1～平 7. 3.31
小 西 誠 一	平 7. 4. 1～平12. 9.30
芦 田 富 男	平12.10. 1～平24. 9.30
山 本 和 紀	平24.10. 1～平27. 3.31

歴代の教育長（平成27年度以降※）

氏 名	在 任 期 間
山 本 和 紀	平27. 4. 1～令 3. 3.31
西 村 文 則	令 3. 4. 1～

※「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成27年4月1日施行）に伴い、教育委員長職を廃止し、教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」を設置することにより、教育行政における責任体制の明確化を図りました。

〔２〕歴代の教育委員（任命制以降）

能勢 善造 昭和31.10.1～昭和40.4.15	吉田 音次郎 昭和31.10.1～昭和39.10.10	中山 弥太郎 昭和31.10.1～昭和33.3.4	丸岡 キヨ 昭和31.10.1～昭和43.9.30	菱田 斉治郎 昭和31.10.1～昭和51.3.31
大下 市左衛門 昭和40.6.10～昭和52.6.30	湯川 市之丞 昭和39.12.15～昭和44.9.30	上田 正三 昭和33.9.27～昭和38.9.30	奥田 孫一 昭和43.10.1～昭和50.4.18	弓削 輝一 昭和51.4.1～昭和56.3.31
牧川 修 昭和52.7.1～昭和59.12.31	清水 末太郎 昭和44.10.1～昭和50.8.1	田淵 諦純 昭和38.10.1～平成1.6.30	余語 武雄 昭和50.6.25～昭和59.9.30	田中 理一郎 昭和56.4.1～昭和58.9.30
山本 八郎 昭和60.3.2～平成9.3.31	菊池 博 昭和50.10.1～平成5.9.30	前田 みゑ子 平成1.7.1～平成7.9.30	檜垣 勝 昭和59.10.1～平成4.9.30	湯浅 成治 昭和58.10.1～昭和63.9.30
北畑 博子 平成9.6.6～平成26.9.30	橋本 喜代治 平成5.10.1～平成17.9.30	石田 政弘 平成7.10.1～平成12.4.30	浅輪 信子 平成4.10.1～平成28.9.30	中小路 脩 昭和63.10.1～平成7.3.31
安久井 由紀子 平成26.10.1～平成30.9.30	竹下 賢 平成17.10.1～平成29.9.30	尾崎 ムゲン 平成12.6.20～平成13.10.18	福澤 秀夫 平成28.10.1～令和6.9.30	小西 誠一 平成7.4.1～平成12.9.30
大下 和徹 ※平成30.10.1～	京樂 真帆子 ※平成29.10.1～	大利 一雄 平成14.3.1～平成19.9.30	生鷲 匠 ※令和6.10.1～	芦田 富男 平成12.10.1～平成24.9.30
		中小路 貴司 平成19.10.1～平成24.6.30		山本 和紀 平成24.10.1～平成27.3.31
		藤原 有希子 平成24.7.1～令和元.9.30		「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成27年4月1日施行）までは、教育長は教育委員の一人とされていたため、掲載していません。
		盛永 俊弘 ※令和元.10.1～		

（注１）教育委員は、昭和31年9月30日までは公選制、昭和31年10月1日以降は任命制による委員となっています。
本表は、任命制移行の教育委員を掲載しています。

（注２）教育委員任命の際の前任者の欄の下に追記する形で掲載しています。

（注３）現教育委員には※を記載しています。

〔3〕教育委員会の沿革

年 月	事 項	年 月	事 項
明治 5. 7.	長法寺校創設	58. 3.	「長岡京市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則」の公布
5. 8.	学制公布	58. 4.	楊谷寺本堂など3棟が京都府登録文化財となる
6. 9.	神足校創設	58. 5.	長岡京市文化協会の発足
昭和 22. 3.	教育基本法、学校教育法公布、6・3制実施	59. 3.	「長岡京市国体・スポーツ振興基金条例」の公布
24. 10.	3か村合併に伴い長岡町となる	59. 11.	四仙騎獣八稜鏡など2件が長岡京市指定文化財となる
	長岡町立神足小学校、長法寺小学校と改称	60. 3.	「長岡京市埋蔵文化財調査センター設置条例」の公布
27. 10.	長岡町教育委員会の発足	60. 4.	長岡第四中学校の開校
30. 4.	組合立長岡中学校の開校		北開田児童館が教育委員会事務局に移管
31. 6.	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の公布	60. 7.	埋蔵文化財調査センターの設立
35. 7.	日本学校安全会への加入	60. 8.	長岡京市西山キャンプ場の開所
35. 10.	長岡町立長岡中学校と改称		長岡京市少年友好使節団(昭和の遣唐使)の派遣
36. 4.	公民館運営審議会の設置	60. 11.	教育相談事業の開始
36. 5.	中央公民館を旧町役場内に設置		長岡京市校名問題に関する協議会の発足
36. 10.	公民館教室の講座開設	60. 12.	財団法人長岡京市体育協会の発足
37. 4.	長岡町社会体育指導委員の設置	61. 4.	「長岡京市学校災害補償規則」の公布
37. 11.	第1回町民文化祭の開催		乗願寺木造阿弥陀如来坐像が京都府指定文化財となる
	長岡町社会体育振興会の発足	61. 7.	西山公園体育館の竣工
38. 10.	第1回町民大運動会の開催	61. 8.	長岡京市少年友好使節団(第2次)の派遣
40. 4.	障害児学級の開設(神足小学校)		ミニ国体の開催
41. 4.	市内で初めての発掘調査が行われる(乙訓寺)	62. 3.	図書館・教育センターの竣工
42. 4.	長岡第三小学校の開校	62. 4.	楊谷寺庭園が京都府指定名勝となる
43. 4.	長岡第四小学校の開校	62. 8.	長岡京市少年友好使節団(第3次)の派遣
44. 11.	中央公民館新築の開館	62. 9.	リハーサル国体の開催
46. 4.	長岡第五小学校の開校	62. 10.	「長岡京市図書館設置条例」の公布
46. 5.	町営学童保育所の開設		「長岡京市教育センター設置条例」の公布
46. 6.	社会教育委員会議の設置	62. 11.	図書館・教育センターの業務開始
47. 10.	市制施行に伴い長岡町教育委員会から長岡京市教育委員会へ改称	62. 12.	「長岡京市中央公民館設置条例」の公布
48. 4.	長岡第六小学校・長岡第二中学校の開校	63. 3.	中央公民館の竣工
48. 11.	第1回市民文化まつりの開催	63. 5.	長岡京文化センターの開所
49. 4.	長岡第七小学校の開校	63. 10.	第43回国民体育大会・京都大会の開催(長岡京市はバドミントン会場)
49. 7.	ことば・きこえの教室の開設(長岡第七小学校)	63. 11.	乙訓寺本堂など5棟が長岡京市指定文化財となる
50. 4.	長岡第八小学校の開校	平成 元. 3.	京都府指定文化財、乗願寺木造阿弥陀如来坐像修復の完了
50. 7.	長岡京市文化財保護条例の制定	元. 9.	長岡中学校・長岡第二中学校のLL教室完成
	長岡京市立学校通学区審議会の設置	元. 11.	第1回市民バドミントンフェスティバルの開催
50. 10.	長岡京市文化財保護審議会の設置	2. 6.	長岡京市生涯学習推進会議の設置
51. 4.	長岡第三中学校の開校	2. 7.	西独スポーツ少年団の訪問
52. 6.	長岡京市立学校開放事業の開始(長岡第四小学校)	2. 8.	長岡京市サッカー少年団の中国訪問
52. 11.	光明寺の柏楨が長岡京市指定天然記念物となる	2. 9.	長岡第三中学校・長岡第四中学校のLL教室完成
53. 3.	移動図書館車「まちかど号」の配置	2. 10.	生涯学習広報紙「ふれあいネットワーク」の創刊
53. 5.	北開田児童館の開館	2. 11.	紙本著色光明寺縁起絵巻など7件が長岡京市指定文化財となる
53. 6.	勝龍寺木造十一面観音立像が文化庁から重要文化財指定を受ける	3. 3.	長岡中学校屋内運動場・プール合体施設の完成
53. 11.	勝龍寺木造十一面観音立像など6件が長岡京市指定文化財となる	3. 7.	長岡京市少年合唱団の中国訪問
54. 4.	長岡第九小学校の開校	3. 11.	光明寺本堂など17棟が長岡京市指定文化財となる
54. 11.	乙訓寺木造十一面観音立像が長岡京市指定文化財となる	4. 3.	市学校週5日制検討調整会議の発足
55. 4.	長岡第十小学校の開校	4. 4.	楊谷寺木造千手観音立像が京都府指定文化財となる
	米飯給食の実施	4. 5.	勝竜寺城公園の開所
55. 12.	長岡京市スポーツ振興審議会の設置	4. 8.	長岡京市少年バレーボール団の中国訪問
56. 4.	社会教育活動安全基金の制定		長岡中学校・長岡第三中学校のコンピュータ室完成
	長岡京市体育協会の発足	4. 9.	長岡第三小学校(北西・北東棟)の大規模改修工事完了
56. 10.	恵解山古墳が文化庁から史跡指定を受ける	4. 11.	古市村・神足村絵図など5件が長岡京市指定文化財となる
56. 12.	「長岡京市立小・中学校において使用する教材の取扱いに関する規則」の公布	5. 1.	長岡第二中学校の柔剣道場完成
57. 7.	財団法人長岡京市埋蔵文化財センターの発足	5. 7.	適応指導教室の開設
57. 11.	井筒(井戸の周囲に設けた囲い)が長岡京市指定文化財となる	5. 8.	長岡第二中学校・長岡第四中学校のコンピュータ室完成
		5. 11.	教育委員会広報紙「ながおかきょう教育だより」の創刊

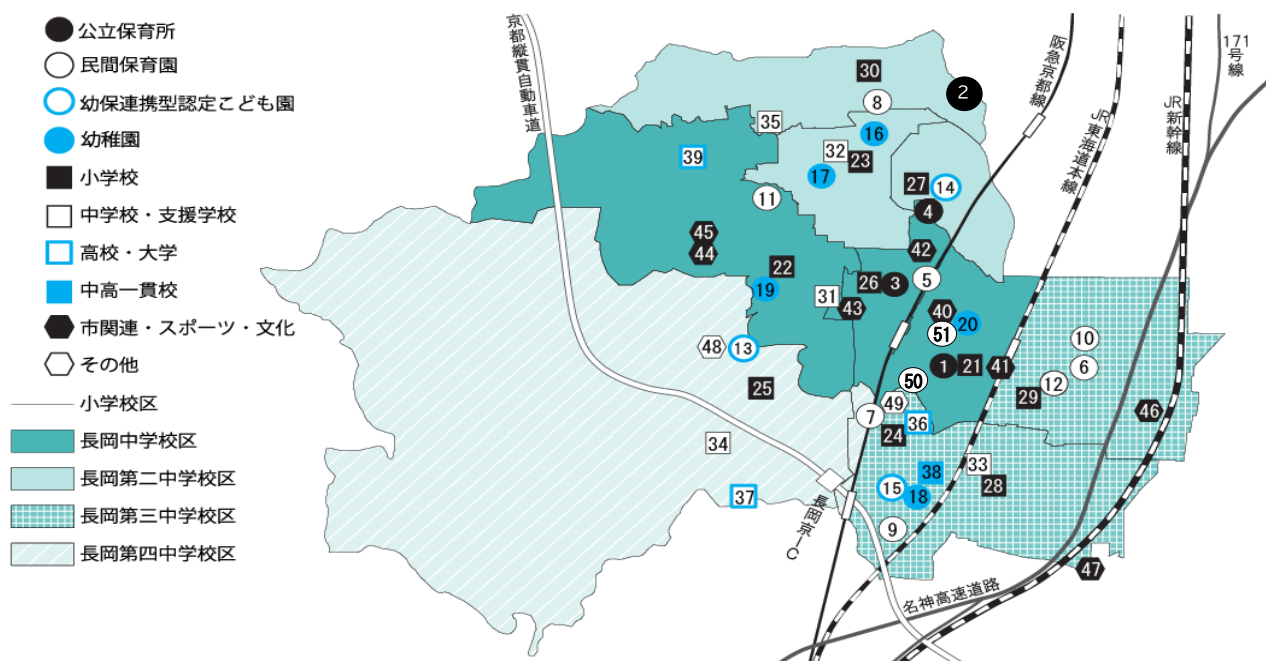
年 月	事 項	年 月	事 項
6.11.	赤根天神社本殿などが長岡京市指定文化財となる	14. 4.	学校給食業務の一部民間委託(長岡第五小学校)
7. 3.	長岡第三中学校の柔剣道場完成		京都国体記念事業の開催
	調子家文書など2件が京都府指定文化財となる	14. 8.	国立国会図書館総合目録ネットワークへ参加
7. 8.	長岡第四小学校校舎の大規模改修工事完了	14. 9.	中山修一記念館の開館
7.10.	長岡中学校のスクールカウンセラーが市内初で開室	15. 4.	学校給食業務の一部民間委託(長岡第六小学校)
7.11.	乙訓寺のモチノキが長岡京市指定天然記念物となる	15. 5.	長岡第七小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
8. 3.	観音寺木造十一面観音坐像が京都府指定文化財となる	15.10.	図書館のホームページ開設(パソコン・携帯電話による蔵書検索・予約の受付開始)
9. 3.	寂照院木造四天王立像など2件が京都府指定文化財となる	16. 4.	図書館の祝日開館・平日の開館時間延長の開始
	「長岡京市史」全七巻の完成	16. 9.	長岡第六小学校コンピュータ機器の更新
	移動図書館車「まちかど号」の廃止	16.10.	長岡第三中学校と米国マサチューセッツ州アーリントンのオトソン中学校が姉妹校提携
9. 4.	スポーツセンターの開所	17. 3.	寂照院金剛力士像造立結縁交名(紙背御成敗式目)が京都府指定文化財となる
9. 8.	平成9年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技の開催	17. 4.	総合交流センター内に教育支援センター及び女性交流支援センターが開設
9. 9.	長岡第六小学校のコンピュータ室完成		「長岡京市スポーツ振興計画」の策定
9.11.	走田9号墳石室・井ノ内稲荷塚古墳が長岡京市指定文化財となる		学校給食業務の一部民間委託(長岡第七小学校・長岡第八小学校)
10. 3.	長岡第四中学校の武道場完成	17. 5.	総合交流センター内に中央生涯学習センターの開設及び同センターへの指定管理者制度の導入
	楊谷寺木造千手観音立像の修繕中に胎内文書が確認され追加で京都府指定文化財となる		総合交流センターで図書館貸出資料預かりサービスの開始
10. 4.	長岡中学校・長岡第三中学校・長岡第四中学校に「心の教室相談員」を配置	17. 7.	アーリントンのオトソン中学校の友好訪問団が長岡京市を訪問
10. 7.	心の教育推進大会の開催	17. 9.	開田城跡土塁が長岡京市指定史跡となる
	特別教室等の開放を試行	17.10.	学校選択制導入により中学校希望調査を実施
10. 9.	男女共同参画情報紙「アンサンブル」の創刊	18. 4.	学校選択制(中学校)の開始
10.10.	神足小学校・長岡第五小学校・長岡第七小学校・長岡第九小学校のコンピュータ室完成		学校給食業務の一部民間委託(長岡第九小学校)
11. 3.	患解山古墳の出土品が京都府指定文化財となる	18. 4.	西山公園体育館・スポーツセンター・長岡公園テニスコートに指定管理者制度を導入
	「長岡京市史資料集成I 長岡京市の古文書」の刊行		アーリントンの友好訪問団と長岡京市立中学校の生徒による友好姉妹都市訪問団が相互に訪問
	スポーツセンターのグラウンド・テニスコートに夜間照明設置	18.10.	各小中学校(長岡第六小学校を除く)コンピュータ機器の更新
11. 4.	各小・中学校に図書館司書を配置	18.11.	乙訓寺窯跡2号窯・金蓮寺の太鼓など5件が長岡京市指定文化財となる
	長岡第三小学校・長岡第三中学校・長岡第四中学校にスクールカウンセラーを配置、スクールカウンセラー配置校を除く各小・中学校に「心の教室相談員」を配置	19. 2.	長岡第四小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
	学校特別教室等の開放	19. 3.	長法寺小学校の耐震補強工事完了
11. 7.	留守家庭児童会全施設に空調設備を設置	19. 4.	長法寺小学校でオール電化器具配備のドライシステム給食室が運用開始
11. 9.	学校給食業務の一部民間委託(長岡第四小学校)		教育センターの教育支援センターへの統合
	全小・中学校トイレのリニューアル(各校男女1カ所)		長岡第九小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
11.10.	長法寺小学校・長岡第三小学校・長岡第四小学校・長岡第八小学校・長岡第十小学校のコンピュータ室完成	19. 7.	放課後・週末等に学校施設を活用して子どもたちに様々な体験の場を提供する「すくすく教室」の開始
12. 3.	「長岡京市立学校施設使用条例」の公布	19. 9.	神足ふれあい町家の開所
	「長岡京市史資料集成2 長岡京市の寺社」の刊行	19.11.	楊谷寺絹本着色阿弥陀三尊来迎図など4件が長岡京市指定文化財となる
	「京タケノコと鍛冶文化」の刊行	20. 7.	「学校支援地域本部事業」の開始
12. 4.	学校給食業務の一部民間委託(長岡第三小学校)	20. 9.	市内全小中学校の普通教室への空調導入
12. 8.	英語指導助手(AET)を4名体制に編成	20.10.	長法寺佐藤家住宅の主屋など9件が国登録有形文化財となる
12. 9.	各中学校コンピュータ機器の更新	21. 3.	長法寺小学校の増築及び大規模改修工事完了
	学校評議員制度の開始	21. 4.	学校給食業務の一部民間委託(長岡第十小学校)
12.12.	神足石田家住宅が国登録有形文化財となる	21. 9.	小学校に外国語活動指導員を配置
13. 1.	埋蔵文化財調査センターに長岡京市遺跡地図情報システム(GIS)を導入	21.11.	長岡第五小学校(北棟)耐震補強工事完了
13. 3.	楊谷寺とその周辺約11.4haが楊谷寺文化財環境保全地区として京都府指定となる	21.12.	長岡第六小学校(西棟)耐震補強工事完了
	京都府指定文化財の調子家文書が追加指定される		
	「長岡京市史資料集成3 長岡京市の景観」の刊行		
	「長岡京市男女共同参画計画～第3次計画～」の策定		
13. 4.	学校給食業務の一部民間委託(神足小学校)		
13.11.	今里区有文書が長岡京市指定文化財となる		
14. 1.	京都府図書館総合目録ネットワークへ参加		

年 月	事 項	年 月	事 項
22. 3.	長岡第八小学校(体育館)、長岡第二中学校(体育館)の改築工事完了	25. 4.	長岡京市総合型地域スポーツクラブ協議会の発足
	各小中学校へ校務用コンピュータを導入		留守家庭児童会育成事業の一部民間委託（長岡第七小学校）
22. 4.	「長岡京市スポーツ振興計画」の中間年改定	25. 8.	図書館雑誌スポンサー制度の開始
	教育委員会事務局に「教育部」を設置	25.10.	教育相談専用電話の設置
	留守家庭児童会の土曜日開所時間の延長開始（午前8時30分～午後6時）	25.12.	長岡第四小学校(南・北棟)、長岡第三小学校(北西・北東棟)の耐震補強工事
22. 5.	長岡第九小学校太陽光発電パネルの設置工事完了	26. 1.	長岡第二中学校(北棟)の耐震補強工事完了
22. 7.	長岡第五小学校区総合型地域スポーツクラブの設立	26. 2.	北開田児童館の駐輪場・駐車場開設
22. 9.	調子中野家住宅の主屋など3件が国登録有形文化財となる	26. 2.	中央公民館の新電力事業者(特定規模電気事業者)による電力供給開始
22.11.	長岡第四小学校(東棟・体育館)の耐震補強工事完了	26. 3.	神足小学校(北西・北東棟)の耐震補強工事及び給食棟の増築工事完了
	長岡第三中学校(北東棟)の耐震補強工事完了	26. 7.	「長岡京1230歴史大学」の開講
	「『長岡京発見之地』の石碑」の建立		若葉カップ第30回記念大会の開催
22.12.	長岡中学校(南西・南東棟)の耐震補強工事完了	26.10.	国指定史跡の恵解山古墳公園の完成
	長岡第十小学校太陽光発電パネルの設置工事完了	26.12.	北開田児童館の愛称が「キッズナ」に決定
23. 1.	長岡第三小学校(体育館)の耐震補強工事完了	27. 1.	図書館マスコットキャラクターが「ふみとくん」
	粟生河合家住宅の主屋など5件が国登録有形文化財となる		「ホンガ・スキー」に決定
23. 3.	「長岡京市教育振興基本計画」の策定	27. 3.	スポーツ推進計画の策定
	長岡第七小学校(校舎・体育館)の改築工事完了		長岡第三中学校(南・北中棟)、長岡中学校(北・東棟)及び長岡第五小学校(東棟)の耐震補強工事完了
23. 3.	長岡天満宮本殿が京都府指定文化財となる		長岡第五小学校(西棟)の増築工事完了
23. 4.	学校給食業務の一部民間委託（長法寺小学校）		図書館の外壁修繕工事完了
23. 6.	図書館空調機器修繕	27. 4.	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」を設置し、教育行政における責任体制の明確化を図る
23. 7.	小・中成績処理システムの完成及び市内全小中学校での運用開始	27. 6.	「就学指導委員会」を「教育支援委員会」に名称変更
23.10.	10月29日～11月6日の期間、「こころを整える～文化発心」のテーマで「第26回国民文化祭・京都2011」が京都府内で開催され、長岡京市では「オーケストラの祭典in長岡京」・「クラシックパレエの饗宴」を実施	27. 8.	長岡第十小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
23.11.	長岡第十小学校(体育館)の耐震補強工事完了		全国高等学校総合体育大会の開催（長岡京市はバドミントン会場）
	中央公民館が優良公民館表彰を受賞	27.10.	図書館システムの更新による新サービスの開始
23.12.	長岡第三小学校(南・西棟)、長岡第九小学校(体育館)、長岡第三中学校(体育館)の耐震補強工事完了	28. 1.	長岡第五小学校(体育館)の耐震補強工事完了
24. 2.	長岡第七小学校(グラウンド)の造成工事完了	28. 2.	長岡第六小学校(北・南西棟)、長岡第八小学校(北・南棟)及び長岡第十小学校（東棟）の耐震補強工事完了
24. 3.	長岡第六小学校(南東棟)の解体工事完了		全小・中学校校舎等の耐震補強工事完了
	長岡第七小学校(プール)の改築工事完了	28. 3.	神足小学校・開田保育所複合施設の完成
24. 4.	寂照院のモウソウチク林が京都府登録天然記念物となる		「恵解山古墳」「今里大塚古墳」「井ノ内車塚古墳」「井ノ内稲荷塚古墳」が乙訓古墳群として国史跡に指定される
	「文化振興課」と「青少年・スポーツ課」を統合し、「文化・スポーツ振興室」を新設		北開田児童館キッズナ(多目的トイレ)の改修工事完了
	長岡京市体育協会が財団法人から公益財団法人へ移行		「長岡京市教育振興基本計画」の中間改定
	長岡京市埋蔵文化財センターが財団法人から公益財団法人へ移行		西山公園体育館（屋根・空調設備）の改修工事完了
24. 6.	教育支援センターの教育相談土曜対応の開始	28. 8.	北開田児童館キッズナ（1・2階男女トイレ）の改修工事完了
24. 6.	長岡第七小学校グラウンドの芝生化	29. 3.	寂照院木造金剛力士立像が長岡京市指定文化財となる
24. 8.	長法寺田村家住宅の離れなど3件が国登録有形文化財となる	29. 4.	中央公民館の空調設備改修工事完了
24. 9.	総合交流センターで図書館貸出本の受渡しサービス開始		長岡第十小学校放課後児童クラブを民間委託
24.10.	各小中学校コンピュータ機器の更新（大型モニター、学習支援ソフト導入）		長岡中学校が「子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰受賞
24.11.	「古今伝授の間ゆかりの地」石碑の建立	29. 6.	長岡第三小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
	長岡天満宮祝詞舎など10棟が長岡京市指定文化財となる	29. 9.	図書館の新電力事業者(特定規模電気事業者)による電力供給開始
24.12.	長岡第六小学校(体育館)、長法寺小学校(体育館)の耐震補強工事完了	29.11.	長岡第五小学校放課後児童クラブの改築工事完了
	長法寺小学校区総合型地域スポーツクラブの設立	29.12.	長岡第六小学校放課後児童クラブの改築工事完了
25. 1.	長岡第二中学校(東・南西棟)の耐震補強工事完了	30. 1.	長岡第二中学校（エレベータ棟）の増築・配膳室整備工事完了
25. 3.	井ノ内石田家住宅の主屋など3件が国登録有形文化財となる	30. 2.	長法寺南原古墳が国史跡の乙訓古墳群に追加指定される
	長岡第五小学校(南棟)の耐震補強工事完了		

年 月	事 項	年 月	事 項
30. 3.	長岡第十小学校の敷地内に学校給食北部共同調理場完成 長岡第十小学校（エレベータ棟）の増築工事完了 長岡第十小学校放課後児童クラブ・開放センター複合施設の完成	3. 4.	「文化・スポーツ振興室」と「生涯学習課」を再編し「文化財保存活用課」を新設、室を「文化・スポーツ振興課」に改称
30. 4.	長岡第五小学校放課後児童クラブを民間委託	3. 4.	図書館Wi-Fi(無料インターネット)サービス提供開始
30. 8.	長岡第二中学校で給食開始	3. 9.	郵送による貸出券申請受付開始
30.10.	図書館資料の配送サービス（アウトリーチ）の試行開始	3.12.	スマートフォンで貸出券を表示し貸出できるサービス開始
30.12.	長岡第三小学校放課後児童クラブの改築整備完了	4. 4.	学校運営協議会の設置
31. 2.	長岡第四中学校（給食室及び技術室棟、エレベータ棟）の完成 長岡第四中学校で給食開始		「適応指導教室（通称アゼリアひろば）」の名称を「アゼリアひろば」に変更
31. 3.	長岡第六小学校（エレベータ棟）の増築工事完了 長岡第八小学校の敷地内に学校給食南部共同調理場完成 長岡第八小学校プールの改築工事完了 長岡第八小学校（エレベータ棟）の増築工事完了 長岡第三中学校（エレベータ・配膳室棟）の増築工事完了 「子どもの読書活動推進計画」の策定	4.12.	「長岡京市文化財保存活用地域計画」が文化庁の認定を受ける 「長岡京市歴史資料集成2 写真でふりかえる長岡京市」の刊行
31. 4.	図書館資料の配送サービス（アウトリーチ）の運用開始 長岡第六小学校の敷地内に新田保育所・長岡第六小学校プール複合施設の完成 長岡第九小学校放課後児童クラブを民間委託 公益財団法人長岡京市体育協会が公益財団法人長岡京市スポーツ協会に名称変更	5. 1.	長岡第九小学校放課後児童クラブの改築工事完了
令和 元. 5.	長岡第三中学校で給食開始 長岡第八小学校区総合型地域文化・スポーツクラブの設立	5. 3.	長岡第九小学校（エレベータ棟）の増築工事完了
元. 8.	図書館に中高生対象としたティーンズコーナーを設置	5. 4.	長岡第四小学校放課後児童クラブを民間委託
元.11.	勝竜寺城公園リニューアルオープン 市民へブックリサイクル（除籍本の無償譲渡）開始	5. 6.	長岡京市指定文化財乙訓寺木造十一面観音立像が国重要文化財となる
2. 2.	長岡中学校（エレベータ棟）の増築・配膳室整備工事完了 中央生涯学習センターが優良公民館表彰を受賞	5. 8.	開田今尾家住宅の茶室「薫風亭」など2件が国登録有形文化財となる
2. 3.	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための小・中学校臨時休校（令和2年4月 入学式及び始業式後再休校） 長岡第六小学校の敷地内に学校給食中部共同調理場完成 「長岡京市歴史資料集成Ⅰ 勝龍寺城関係資料集」の刊行 図書館屋上等防水改修工事完了 「長岡京市スポーツ推進計画」の中間改定 「長岡京市文化芸術推進ビジョン」の策定	5. 9.	市公式LINEで図書館つーしんの配信を開始
2. 4.	長法寺小学校が「子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰受賞 図書館が「子供の読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰受賞	5.12.	長岡第四小学校校舎の改築工事完了
2. 5.	勝竜寺城公園管理棟内に「お玉ちゃん文庫」を設置	6. 3.	長岡第九小学校給食室増築工事完了
2. 6.	小・中学校再開 長岡中学校で給食開始	6. 3.	中央公民館屋上防水改修工事完了
3. 2.	長岡京市教育委員会と学校法人京都西山学園京都西山短期大学との連携に関する協定締結 勝龍寺城土塁・空堀跡が長岡京市指定史跡（城跡）となる	6. 4.	長岡京市地域学校協働本部の設置
3. 3.	「長岡京市第2期教育振興基本計画」の策定 国のGIGAスクール構想により児童生徒へ1人1台のタブレット端末配備 長岡京市指定文化財木造聖観音立像が木造菩薩立像として京都府指定文化財となる	6.10.	中央公民館エレベーター更新工事完了
		6.11.	図書館エレベーター更新工事完了
		7. 2.	北開田児童館キッズナ空調設備等の改修工事完了
		7. 3.	中学校全4校の体育館・武道場に空調設備を設置
		7. 4.	図書館利用者1人当たりの貸出可能冊数を5冊から10冊に引き上げ

付録 3 教育関連施設

1. 長岡京市における教育文化施設



No	名称	No	名称	No	名称
1	開田保育所(神足小学校と複合施設)	21	神足小学校(開田保育所と複合施設)	40	長岡京市役所(長岡京市教育委員会)
2	滝ノ町保育所	22	長法寺小学校	41	教育支援センター
3	新田保育所(長岡第六小学校と複合施設)	23	長岡第三小学校		教育・福祉連携拠点 らしっく
4	深田保育所	24	長岡第四小学校		男女共同参画センター
5	ゆりかご保育園	25	長岡第五小学校		中央生涯学習センター
6	きりしま保育園	26	長岡第六小学校(新田保育所と複合施設)		生涯学習団体交流室
7	きらら保育園	27	長岡第七小学校	42	北開田児童館
8	西山井ノ内保育園	28	長岡第八小学校	43	中央公民館
9	ひまわり保育園	29	長岡第九小学校		図書館
10	さくらんぼ保育園	30	長岡第十小学校		京都府長岡京記念文化会館
11	長岡京コペル保育園	31	長岡中学校	44	多世代交流ふれあいセンター
12	こうたり保育園	32	長岡第二中学校	45	西山公園体育館
50	西山竹の台保育園	33	長岡第三中学校	46	スポーツセンター
51	長岡京にじいろキッズ保育園	34	長岡第四中学校	47	洛西浄化センター公園
13	海印寺こども園	35	府立向日が丘支援学校	48	埋蔵文化財調査センター
14	今里こども園	36	府立乙訓高等学校	49	京都職業能力開発促進センター
15	友岡こども園	37	府立西乙訓高等学校		
16	あかね幼稚園	38	立命館中学校・高等学校		
17	むらさき幼稚園	39	京都西山短期大学		
18	めぐみ幼稚園				
19	長岡カトリック幼稚園				
20	一里塚幼稚園				

○各小学校に放課後児童クラブ施設あり
○小規模保育施設を除く

〔２〕施設連絡先一覧

教育委員会教育施設

施 設 名	所 在 地	電 話 番 号
中央公民館	天神４丁目１番１号	075-951-1278
図書館	天神４丁目１番１号	075-951-4646
教育支援センター	神足２丁目３番１号バンビオ１番館	075-963-5516
北開田児童館	長岡１丁目２６番２７号	075-955-1110
埋蔵文化財調査センター	奥海印寺東条１０番地１	075-955-3622
中山修一記念館	久貝３丁目３番３号	075-957-7176
神足ふれあい町家	神足２丁目１３番１０号	075-951-5175
中央生涯学習センター	神足２丁目３番１号バンビオ１番館	075-963-5500
スポーツセンター	神足下八ノ坪１番地	075-951-3363
西山公園体育館	長法寺谷山１番地	075-953-1161

※小学校・中学校の所在地と電話番号は続１６ページに記載しています。

その他の教育施設

大 学

学 校 名	所 在 地	電 話 番 号
京都西山短期大学	粟生西条２６番地	075-951-0023

高 等 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話 番 号
府立乙訓高等学校	友岡１丁目１番１号	075-951-1008
府立西乙訓高等学校	下海印寺西明寺４１番地	075-955-2210

中学校・高等学校

学 校 名	所 在 地	電 話 番 号
立命館中学校・高等学校	調子1丁目1番1号	075-323-7111

私 立 幼 稚 園

幼 稚 園 名	所 在 地	電 話 番 号
あかね幼稚園	今里4丁目17番19号	075-951-8402
むらさき幼稚園	今里5丁目12番9号	075-953-0505
めぐみ幼稚園	調子1丁目1番19号	075-954-7878
長岡カトリック幼稚園	今里南平尾17番地	075-951-9805
一里塚幼稚園	開田2丁目2番3号	075-953-0308

幼保連携型認定こども園

園 名	所 在 地	電 話 番 号
海印寺こども園	奥海印寺坂ノ尻2番地の5	075-954-5264
今里こども園	今里北ノ町35番地の2	075-955-7715
友岡こども園	友岡3丁目8番18号	075-954-1820

そ の 他

施 設 名	所 在 地	電 話 番 号
府立向日が丘支援学校	井ノ内朝日寺11番地 R5.8～今里南平尾8番1号に仮移転	075-951-8361
京都職業能力開発促進センター	友岡1丁目2番1号	075-951-7391
京都府長岡京記念文化会館	天神4丁目1番1号	075-955-5711

2. 教育委員会所管の主な施設概要

〔1〕 中央公民館

所在地	長岡京市天神四丁目1番1号
開館	昭和63年5月
構造	鉄筋コンクリート3階建
敷地面積	11,174 m ²
建築面積	3,570 m ² （長岡京記念文化会館含む）

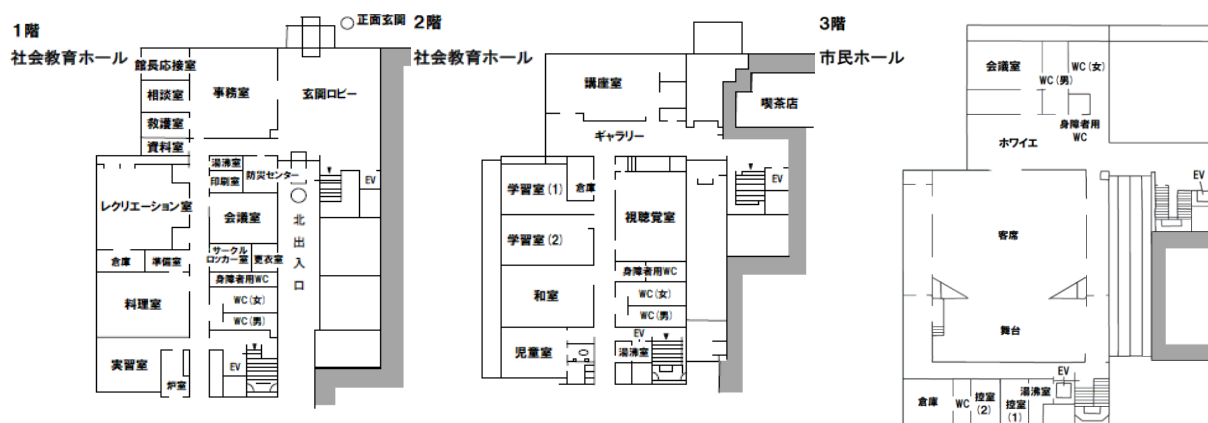


○社会教育ホール

1階	面積	定員	2階	面積	定員
・レクリエーション室	104.0 m ²	40名	・講座室	101.7 m ²	70名
・料理室	72.3 m ²	36名	・学習室(1)	50.7 m ²	24名
・実習室	54.3 m ²	28名	・学習室(2)	71.3 m ²	36名
・焼成炉室	16.8 m ²		・和室	69.3 m ²	30名
			・視聴覚室	87.0 m ²	30名
			・児童室	51.0 m ²	

○市民ホール

3階	面積	定員
・ホール客席	223.4 m ²	400名
舞台	116.9 m ²	
・会議室	39.0 m ²	10名
・控室(1)	17.0 m ²	8名
・控室(2)	17.0 m ²	8名



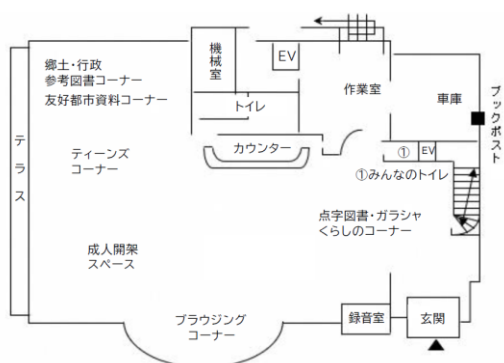
〔2〕 図書館

所在地 長岡京市天神4丁目1番1号
 開館 昭和62年11月3日
 敷地面積 11,174.10 m² (文化センター敷地内)
 建築面積 1,045.93 m²
 (図書館・文化財保存活用課)
 延床面積 2,045.74 m² (図書館部分)



1階 799.51 m²

- 成人開架スペース
 - ・ブラウジングコーナー
 - ・くらしのコーナー
 - ・イメージコーナー
 - ・点字図書コーナー
 - ・郷土、行政、参考図書コーナー
 - ・ガラシャコーナー
 - ・友好都市資料コーナー
 - ・ティーンズコーナー
- 書庫、作業室
- 録音室
- 車庫

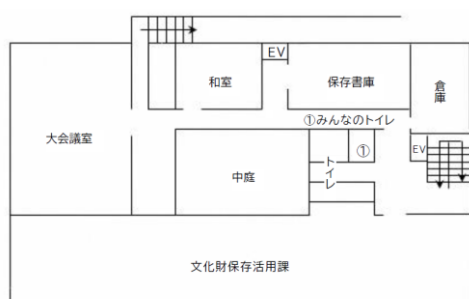
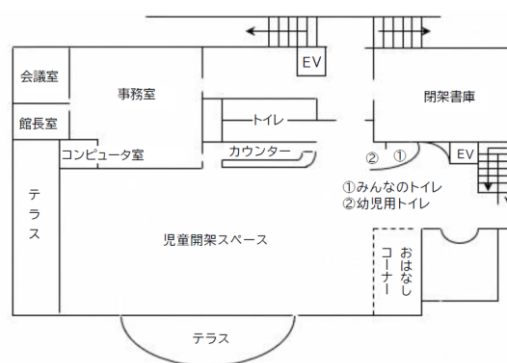


2階 666.66 m²

- 児童開架スペース
- おはなしコーナー
- 事務室
- 会議室
- 閉架書庫
- 館長室
- コンピュータ室

3階 294.76 m² (図書館部分)

- 大会議室
- 保存書庫
- 和室



〔3〕 教育支援センター

所在地 長岡京市神足2丁目3番1号
バンビオ1番館5階

開所 平成17年4月

敷地面積 3,039.16㎡

延床面積 1200.1㎡
(教育支援センター専有部分)



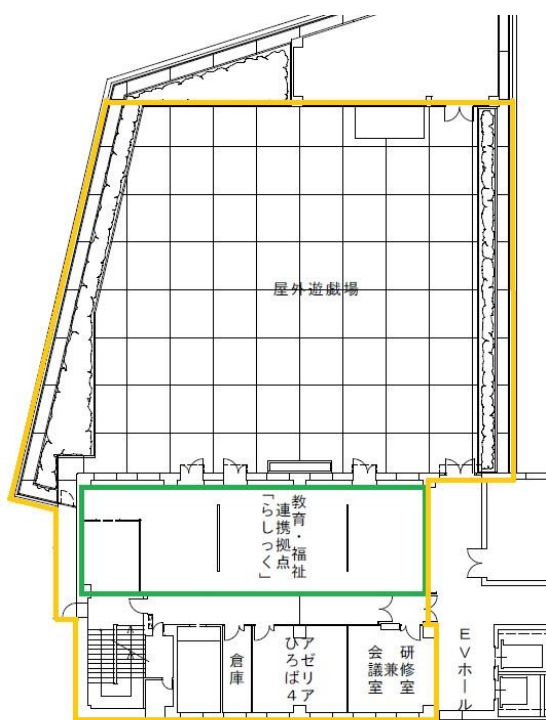
バンビオ1番館5階北側（教育支援センター）見取り図



職員室	64.64 ㎡	アゼリアひろば1	55.06 ㎡
教材倉庫	19.69 ㎡	アゼリアひろば2	40.73 ㎡
教育相談室1	15.81 ㎡	アゼリアひろば3	30.75 ㎡
教育相談室2	15.84 ㎡	プレイ室1	46.38 ㎡
教育相談室3	15.87 ㎡	プレイ室2	19.71 ㎡
待合室	15.89 ㎡	プレイ室3	28.67 ㎡
廊下・湯沸室他	137.58 ㎡		

計 506.62 ㎡

バンビオI番館5階南側（教育支援センター、教育・福祉連携拠点「らしっく」）見取り図



・教育・福祉連携拠点「らしっく」 141.09㎡

・教育支援センター

会議室兼研修室 28.43㎡

アゼリアひろば4 32.21㎡

廊下・倉庫他 70.84㎡

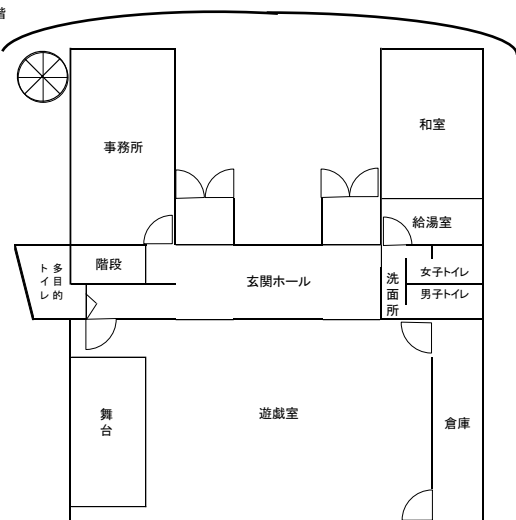
屋外遊技場 562.00㎡

〔４〕 北開田児童館

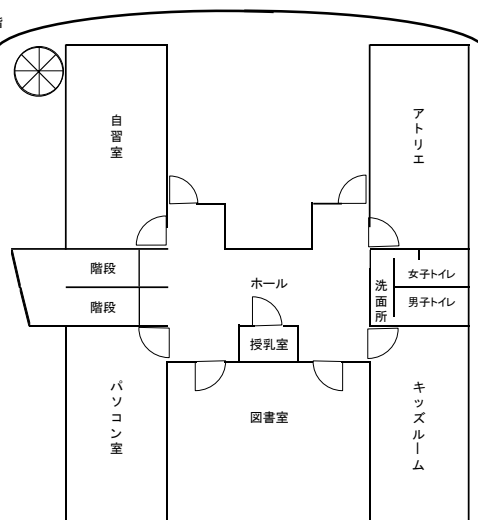
所在地 長岡京市長岡1丁目26番27号
 開館 昭和53年5月6日
 構造 鉄筋コンクリート2階建
 敷地面積 593.65 m²
 建築面積 1階 330.26 m²
 2階 314.06 m²



1階



2階



〔5〕 その他所管施設

中央生涯学習センター

所在地	長岡京市神足2丁目3番1号 バンビオ1番館2階、3階、4階、6階
開館日	平成17年4月1日
延床面積	6,195.21㎡
専有面積	2,903.98㎡



西山公園体育館

所在地	長岡京市長法寺谷山1番地
竣工	昭和61年7月
敷地面積	23,400㎡
建築面積	5,788.46㎡
延床面積	7,183.77㎡
1階床面積	5,451.31㎡
2階床面積	1,732.46㎡
構造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨鉄筋コンクリート)
屋根	(鉄骨造)



スポーツセンター

所在地	長岡京市神足下八ノ坪1番地
開所日	平成9年4月27日
敷地面積	21,143.66㎡
建築面積	1,546.19㎡
延床面積	1,617.716㎡
体育館	
1階床面積	1,310.205㎡
2階床面積	116.611㎡
グラウンド面積	10,028㎡ (夜間照明施設有)
テニスコート面積	1,600㎡ (夜間照明施設有)



埋蔵文化財調査センター

所在地	長岡京市奥海印寺東条10番地1		
開所日	昭和60年7月		
敷地面積	1,727㎡		
建築面積	616㎡		
A棟	206㎡		
B棟	261㎡		
C棟	124㎡		
便所棟	25㎡	計	616㎡
延床面積	1,166㎡		
A棟	594㎡		
B棟	304㎡		
C棟	243㎡		
便所棟	25㎡	計	1,166㎡
構 造	A～C棟 鉄骨造		
	便所棟 コンクリートブロック造		



中山修一記念館

所在地	長岡京市久貝3丁目3番3号
開館日	平成14年9月1日
敷地面積	450㎡
建築面積	112㎡
延床面積	112㎡
構 造	木造



神足ふれあい町家

所在地	長岡京市神足2丁目13番10号
開館日	平成19年4月27日
敷地面積	369㎡
建築面積	202㎡
延床面積	202㎡
構 造	木造



令和7年度 長岡京市の教育

令和7年10月発行

編集 長岡京市教育委員会

発行 長岡京市教育委員会

〒617-8501

長岡京市開田一丁目1番1号

TEL (075)951-2121



かしこ暮らしっく
長岡京